滿洲日報
八月一日發行
發行人 鈴木 昇
編輯人 橋本 喜代治
印刷人 木村 武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

拓務人事刷新を期し 外地の人事異動
けふの定例閣議に上程

【東京一日發國通】永井拓相は林關東廳警務局長、西山同財務局長及び林朝鮮學務局長三氏の更迭に伴ふ朝鮮、臺灣兩總督府、關東廳に亙る廣汎なる異動を企圖し一面拓務人事の刷新を期してゐたが、この間各方面より支障續出し最初の原案は根柢より覆へり再三内容を樹て直すことを餘儀なくされ、三十一日は午前より深更に至るまで、永井拓相、河田、堤兩次官、木村參與官等が各植民地側とも協議を重ねた結果、漸くその最後案を得るに至つた、即ち林關東廳警務局長は南洋廳長官その後任には臺灣總督府友部警務局長が轉じ、友部局長の後任は内地知事中より拔擢すべく山口石川縣知事が最も有力視されてゐる、西山關東廳財務局長は滿洲電信電話會社常任監査役に決定したるためその後任は拓相より前臺灣總督たりし南遞相と隔意なき意見交換の結果、臺灣總督府殖田殖産局長を推薦するに内定、同局長の後任は尚未定、朝鮮總督府は林學務局長は朝鮮殖産銀行理事に就任するため慶尚南道知事渡邊豐日子氏を學務局長に推し、渡邊知事の後任は朝鮮道知事中より異動せしむべく、朝鮮總督府安井秘書官は鮮内知事に拔擢するに決した、なほ朝鮮關係のみは一日の定例閣議に附議、直に發布される筈である

兩相反對し決定延期

【東京一日發國通至急報】植民地異動拓務省の決定に對し鳩山文相の反對あり遂に本日の閣議に決定不能となつた

【東京一日發國通】植民地人事異動に關する永井拓相の原案は南、鳩山兩相の反對で一日の閣議に上程の運びとならなかつたが兩相の諒解は不能に非ず、堀切翰長の斡旋により兩相とも今一歩の所で同意を與ふるに至つてゐるので次回に上程さるべしと拓務當局は極めて樂觀してゐる

拓務省決定案内容

【東京一日發國通】本日の閣議に上程した拓務省案は左の如くである

南洋廳長官 松田 正之
任朝鮮總督府專賣局長
朝鮮慶尚南道知事 渡邊豐日子
任朝鮮總督府學務局長
朝鮮咸鏡南道知事 關水 武
任慶尚南道知事
朝鮮總督府專賣局長 菊山 嘉男
任咸鏡南道知事
關東廳警務局長 林 壽夫
任南洋廳長官
臺灣總督府殖産局長 殖田 俊吉
任關東廳財務局長
臺灣總督府警務局長 友部 泉藏
任關東廳警務局長
臺北州知事 中瀨 拙夫
任臺灣總督府殖産局長

以上の内、朝鮮慶尚南道新知事については閣僚中には萩原文書課長を推すものあり、或はこの點に變更あるやも知れぬ、又朝鮮總督秘書官安井誠一郎氏は兼任勅任官となり、西山關東廳財務局長、林朝鮮總督府學務局長の依願免官も本日の閣議にて決定する筈

海軍明年度豫算 七億六千萬圓
充實計畫實現を期す

【東京一日發國通】海軍省明年度豫算は三十一日午前大藏省に提示されたが、總額七億六千萬圓といふ厖大なる數字である、海軍としては目下の世界列強の對日經濟封鎖的傾向、一九三六年の華府條約滿了期を前にして眞の非常時はまさにその緒にある現狀より見て海軍々備條約期間内における充實は絶對緊急なりとし極力要求貫徹に努める決意を示してゐるが内譯左の如し(單位千圓)

一、第二次補充計畫初年度要求額 二三、〇〇〇
一、艦船改裝費 一〇、五〇〇
一、航空諸設備費繰上げに要する經費 五〇〇
一、各軍港及び學校設備費 一〇〇
一、艦船維持費 二、〇〇〇
一、航空隊編成替に要する經費
一、航空母艦飛行機建造費 八四〇〇
一、艦載飛行機建造費 四八〇〇
一、航空隊増設費 六二〇〇
一、潛水艦二次電池完裝費 二〇〇〇
一、油類購入費追加 三、〇〇〇
一、各工作小設備費 二、〇〇〇
一、軍需品整備費 二、〇〇〇
一、軍需品貯藏設備費 四〇〇〇
一、兵器更新設備費 一、五〇〇
一、海軍豫備油田試掘費 五〇〇
一、研究費 五〇〇
一、北海方面艦艇派遣費 一〇〇
一、滿洲事件費 一、〇〇〇
一、航空機搭乘員養成費 五〇〇
一、その他 二、九〇〇

拓務省作成の異動案檢討

◆…【東京特電一日發】西山關東廳財務局長が新設の滿洲電信電話會社の常任監査役になるため、林朝鮮總督府學務局長が朝鮮殖産銀行理事になるため共に退官するのと、豫て更迭を豫定されてゐた林關東廳警務局長の異動を契機として、永井拓相が目論んだ植民地人事刷新を期する廣汎なる異動計畫は、各方面から苦情や注文が續出してまるきりやり直したものが兎も角も決定案として一日の閣議に附議されたが、今度は鳩山文相が眞向から反對してさうく決定に至らず、寄合世帶の悲哀?を如實に暴露した

何れ再議に附せられるだらうが拓務省の決定案なるものを見ると、關東廳三局長の内日下内務局長を殘して二局長が動くのだから同廳首腦部を中心として朝鮮、臺灣兩總督府の勅任級の異動が行はれる

◆…先づ林警務局長が南洋廳長官に轉出して獨舞臺の自由の天地に嘯くことになつてゐるが、明治四十一年東大獨法科を出た大先輩だから此位の出世は當然だらう、殊に愛媛縣廳を振出しに宮崎縣理事官になつてからは、鹿兒島、山口、北海道の警察部長として政爭激甚なる總選擧にも數回出會してゐるので、北海道内務部長を打止めに辭職してから、嘗て埼玉縣内務部長だつた縁故を以て川越市長に納まり一年餘り働いた經驗もある、犬養内閣の時秦拓相の推薦を以て關東廳に返り咲き今日に至つたので其役人放れのした氣質が官僚畑の變り種となつてゐる

◆…後任警務局長友部泉藏氏は四十五年の東大經濟科の出だが、内地で一度は知事の經驗もあるし又擴大された内務省警保局の保安課長に拔擢されて將來を囑望された人、東大を出て北海道廳が役人初めで秋田縣理事官から福井内務部長、栃木警察部長となり次いで右の如く歷任し、昭和五年八月和歌山知事を休職となつて遊んでゐたのを犬養内閣で起用されて臺灣警務局長に任じたので、林氏と共に或は政友系のやうにいはれるけれども公平無私の極めて常識の發達した明朗な人物である

◆…南洋長官から朝鮮專賣局長となる筈の松田正之氏は男爵で明治政界の長老松田正久氏の嗣子である

◆…多年勤續した關東廳を出て行く西山財務局長の後任は警務局長同樣臺灣殖産局長殖田俊吉氏に内定されてゐるが、永井大連民政署長と同じく元來大藏畑出であるから適任といへやう

まだ四十四歳の若い勅任官で大正三年東大政治科を出て税務署から税關に移り、次いで本省入りをして大藏事務官から書記官に進んだが、恰も田中内閣が成立して菊江夫人が田中首相の親戚だつた縁故から總理秘書官に拔かれたので左黨の巨頭佐野學氏と同じく關東長官だつた木下謙次郎氏の甥に當る

田中内閣の末期に秦拓相だつた總理が拓務省殖産局長に起用したので同年輩では出世頭の一人として羨望されたものだが、臺灣入りをしてからは南前總督——現總督とはシツクリ行つたが、中川現總督は氏の轉出を希望してゐたとかで此異動で双方圓く納まるだらう

◆…其他朝鮮、臺灣の異動は府内の範圍だから取立てゝいふ程のことはないが、林朝鮮學務局長と共に依願免になる西山財務局長は四十三年東大出の先輩で財務部長を局長に昇格することが遲れたゝめ長年三等官で昇任の途がなく同情されてゐたものだ、待てば海路の日和で昨年財務局が出來て豫定通り勅任局長となり兼任勅任の勤務年數を合算して忽ち高等官一等に昇つたから官吏として位人臣を極めた譯であるまだ閣議でどう變更されるか分らぬが關東廳異動豫定に關する人事關係は大體此程度に納まるだらう

滿鮮夏姿 (6)

安井曾太郎 文並に畫

朝鮮で一番鮮人の金持ちの多いといふ大邱に下車すると、私の從兄妹が二人、驛へ迎ひに來てゐた。御機嫌ようといふていゝのかどうだ、生れて以來達者だつたか——さういふ挨拶をするより外にない間柄であるのがおかしかつた殊に小さな二十になる從兄妹などかは、どつちもペコく、お叩頭し合ふだけだつた。

何しろ、どう挨拶していゝのか見當がつかないので——

月は益々照り映える、雜然とした大邱の街には、白衣の鮮人が魂のやうにフラく歩いてゐた。

「砧の音は聞えないかい?」

私は、かうした月のいゝ夜、洗濯すきな鮮人が、何處かで洗濯してゐるやうな幻影に囚はれて從兄妹たちに聞いた。

「そんなもの、聞えるもンですか」

「兄さんは變なことをいふ方ねえ」

亭主は大邱の醫學校を卒業し、自分は女藥劑師とやらで、藥店を持つた姉の方の從兄妹は笑つた。

彼らには名物朝鮮の遠砧の魅惑を必要としないのだ。

「逢ふからのッけにさう叱るな」

私は笑つて自動車に乘つた。驛の廣場の左右には、大きな建物がさし向ひに立つてゐた。公會堂と物産陳列所だと聞かされた。

非藝術的な建物である。軍艦にしろ、タンクにしろ、近代武器は力を表現して、立派に藝術化されてゐるのに、市街の玄關口へ、こんな非藝術的な建物が並んでゐることは、大邱のために私はよろこばない。

七日は朝から、茹だるやうな暑さであつた。そして、十時頃に雨が降つて來た。それが晴れると、私は女藥劑師の良夫のドクターと一緒に市街見物へ出かけた。市内に朝鮮の古代文化を偲ぶ何物にもめぐり會へないのが私をいたく失望させてしまつた。

郊外の貧民窟へ行つたとき、私はそこに小さな「朝鮮」の姿を初めて見る氣がした。——道路の一方へ、低い、傾いた屋根の、今にも倒れさうな陋屋が、道にそうて違つてゐる——百軒長屋——と從弟たちはいつた。間口は一間か、一間半位の、豚小屋のやうに一軒一軒仕切つた家の土間へ、汚れた白衣の鮮人が打ち重なつて坐つてゐる。その長屋の中に、酒店とへあつた。そこで、唐辛子をふりかけた寒天のやうなものを肴に、裸になつて酒を呑んでゐる三人の男がある。

その隣の家の入口の土間に、ごろくした濁水で古澤庵に似た漬物を切り、そして眞黒な「おかゆ」を匙で啜りく、その漬物を囓む女があつた。

私は、家々を覗いて歩いた。皆不健康な眼と皮膚とを持つてゐた。そして、どの家にも、笊へ赤い唐辛を山盛りに入れてある。

——私にはそれがひどく珍しかつた。

一部を交代 一部を永久駐屯か
關東軍體制變更案

【東京三十一日發國通】現在の關東軍體制は戰時に準ずる應急的のものであるが軍部首腦部では日滿議定書第二項に基き恒久的なものに變更し、大體本年度中に實施すべく目下陸軍省、參謀本部間に折衝中であるが陸軍省側は永住地並に部隊の家族關係その他主として軍制上の立場から全出動部隊の交代駐剳制度を主張してゐるに對し參謀本部側は統帥の立場から全出動部隊の永久駐屯部隊制を固持して譲らぬので決定までには尚は相當の日子を要する見込みで、或は結局兩案の折衷案即ち一部を交代駐剳師團として一部を永久駐屯部隊制とする案の成立を見るやも測られぬ形勢である

ウスリー線の列車を ポグラに入れぬ
查證稅關の滿ソ取極成立まで ソ聯側俄然折れる

【ハルビン特電卅一日發】ポグラにおける列車抑留事件につきさし強腰だつたスラウツキー總領事も滿洲國がより強硬な態度でソウエートに抗議したので入總領事は三十一日朝十一時下村事務官を訪問抗議を撤回し查證及び稅關事項につき取極め成立するまでウスリー線の列車をポグラに入れないと誓つたので滿洲國警察隊は監禁中の從業員十三名を釋放した

北鐵交涉は 無期延期

【東京一日發國通】北鐵交涉は去る七月十四日の會議以來半ケ月振りで二日第六次會議を開く豫定となつてゐたが滿洲國側の大橋外交次長が故武藤關東軍司令官の遺骸出迎へのため三十一日東京驛發門司へ向つたので二日の正式會議は又も無期延期となつた、しかしその間蘇側は日本側を通じ種々私的懇談を進める模樣で蘇滿双方の主張並びに意向は漸次明瞭となり交涉は愈々具體性を帶びて來るものと期待される

陸軍定期大異動
八月一日附で發令

【東京一日發國通】陸軍定期大異動は愈々一日發令された、主なるもの左の如し

歩兵第一旅團長少將大勳位 鳩彥王
任陸軍中將、補近衞師團長
參謀本部附少將大勳位 稔彥王
任陸軍中將、補第二師團長
臺灣軍司令官大將 阿部 信行
補軍事參議官
軍事參議官中將 松井 石根
補臺灣軍司令官
第十四師團長中將 松木 直亮
參謀本部附被仰付
砲兵監中將 畑 俊六
補第十四師團長
朝鮮軍參謀長中將 兒玉 友雄
補獨立第二守備隊司令官
參謀本部附總務部長少將 梅津 美治郎
參謀本部附被仰付
關東憲兵隊長少將 橋本 虎之助
補參謀本部總務部長
中華民國在勤帝國公使館附武官少將 田代 皖一郎
補關東憲兵隊長
參謀本部第一部長少將 永田 鐵山
補歩兵第一旅團長
參謀本部第二部長少將 小畑 敏四郎
補近衞歩兵第一旅團長
兵器本廠附陸軍省新聞班長歩兵大佐 本間 雅晴
補歩兵第一聯隊長
陸軍省軍務局課員歩兵中佐 鈴木 貞一
兵器本廠附被仰付(陸軍省新聞班長)

戰區接收 順調進捗

【東京一日發國通】天津方面より確なる筋に達したる情報によれば北支における戰區接收は略順調に進み二十七日には東路、昌黎、撫寧、密雲、懷柔、薊縣の各縣を完全に支那側に引繼ぎ爾餘の主なるものとしては永安、遷安、山海關の中間地區を殘すのみとなつた由である、なほ殘された地區は匪賊が未だ蠢動し居るためであるが、支那側において目下接收具體策を考究中で遠からず接收を終るものと豫想され丁强軍の處置も大連會議の交涉の結果、大體順調に進捗し去る二十日頃より約四千の丁强軍が警官に改編された由である

宋の對獨武器 購入契約說

【東京一日發國通】その筋着電によれば歐洲で對支借款に狂奔してゐる宋子文がドイツと又も相當の武器購入の契約が成立したとの說はドイツ國内の經濟改革、不景氣打破の必要から對支援助熱が旺盛であり、特に積極的對支發展說有力であるところから、斯く傳へられたものゝ如くドイツ金融界の現狀から見れば支那援助は容易ならざるもの如くアメリカの五千萬ドル米麥借款が唯一確實の成功位のもので、對英佛伊獨との借款も果して何處まで行つて居るか恐らくは掛聲のみで豫期に反し彼等は失意の中にアメリカに渡つて行つたと觀測する向もある

阪谷大橋兩氏 招待會

【東京特電一日發】日本俱樂部及び中央滿蒙協會の有力者は一日夜日本俱樂部に滿洲國政府の阪谷、大橋兩氏を招待して晩餐會を開き芳澤前外相、林大將、松田前拓相、奈良大將、高山東拓總裁、その他六十餘名出席、芳澤氏の挨拶及び希望に對して兩氏から滿洲國の現狀及び北鐵問題の推移に就いて意見を述べなほ二、三の問答が行はれた

北鮮鐵道委任契約 一兩日中に取極め
村上理事は四日歸連

北鮮鐵道委任經營交涉はその後順調に進捗しいよく一兩日中に最終的取極めが滿鐵、朝鮮總督府双方の間に正式契約が取交されることゝなつた、而して村上理事は正式決定と共に四日京城發の旅客機で歸連の筈であるが、本契約は直に重役會議の決裁を經、更に拓務省の認可を求めて正式決定を見ることになつてゐる、なほ穗積技師石原參事の兩氏はなほ京城に滯在し契約書の作成にたづさはる筈

市參事會議案

大連市役所では二日午後二時より市參事會を招集、左記議案を附議すると

一、決第二號 市稅戸別割賦課に關し異議申立に對する決定の件
一、市參事會第十四號議案 和解の件
一、同第十五號議案 昭和八年度市稅戸別割第一次臨時賦課等級決定の件
一、同第十六號議案 昭和八年度市稅戸別割等級更訂の件

滿洲學會例會

滿洲學會では二日午後三時半より大連圖書館樓上において八月例會を開催、左の講演ある筈
フランスにおける東洋學の現狀(田口稔氏)

うらる丸の船客

【門司特電一日發】三日大連入港豫定のうらる丸主なる船客諸氏
日本新聞協會大會出席者光永電通社長、大澤臺日主筆九十七名(中四十九名の九州中國四國方面出席者は門司より乘船)大倉組戸田孫次

人事

▲增田義男氏(大汽專務)一日奉天丸で青島へ
▲東京商大一行十四名 同上海へ
▲吉田豐彦氏(關東軍特務部顧問)一日午前八時列車で着連
▲于學通氏(敦化稅捐局長)同上
▲熊本縣視察團鈴木商工課長以下十名 一日はとで北行
▲坂本政右衛門中將(第六師團長)同上奉天へ
▲鄭禹氏(滿洲國々務院秘書官)同上歸任
▲山成喬六氏(滿洲中央銀行副總裁)同上

滿電朔日會延期

滿洲電氣協會朔日會は望月教授の都合により三日午後三時三十五分に延期し場所は依然ヤマトホテルであると

蛇角

◇宋子文、奉加帳を擔いで、今度はドイツナチス親分へ。
◇但しこの奉加帳、筆頭のアメリカを除いては、何れも空手形。
◇アプトン・クロス君、滿洲へ來て急に親日滿家になつた。
◇アメリカへ歸つたら、また排日反滿家に還元するとさ。
◇惡縁絶を解消のため、長春丸が青島丸と改稱。

東天紅 (158)

田中 純
林 一三 畫

陰謀 (五)

實際、晶子にすれば、この陰謀は、てつきり、三島潤子を中心にして起つて居るものだと、思へるのであつた。

彼女は、潤子のやうな女が、その保護者を他の競爭者から奪はれた場合、どんな氣持になり、どんな行動を取るに至るかを、よく知つてゐた。恐ろしい復讐心!一切の自己と、一切の周圍とを犧牲にしても、なほかつ怨敵を仆さないでは置かれない復讐心!彼女自身も、現に、さう言ふ感情を、鎌倉に居る神田文子に對して持つて居るではないか。而も、潤子の場合では、世間に公然と、その保護者を奪はれたのだ。潤子が、どんな手段で、その怨みを晴らさうとするかは、晶子自身も、なかば興味を持ち、なかば怖れないでいて、ひそかに待ち設けてゐたのではなかつたか?

無論、潤子のかうした感情のみが、松鶴の幹部を動かして、かうした陰謀を企てさせたのだとは、流石の晶子も考へてはゐなかつた。しかし、松鶴は今度の擧に關する限り、潤子の利害と、松鶴の利害とは一致して居るのだ。松波のやうな大財閥の代表者が、大亞細亞映畫の後援者になつたことは、それだけでも、在來の映畫會社の大打擊なのだ。これを、このまゝに打ち棄てゝ置けば、將來、どんな大敵になつて現れて來るかも知れない。これを潰すのは今だ!——彼等がさう考へるのに、無理はなかつた。

無論、松鶴としては、從來、三島の保護者として、會社自身も、少なからぬ援助を受けた關係もある。しかし、現在、松波の心が一轉して、別の女に向ひ、別の會社を援助するやうになつて見れば松鶴としても、過去の因縁にこだわる必要はない筈だつた。昨日の味方は、今日の敵であつた。而も、さう言ふ敵は、昨日からの敵よりも、更に怨み深いものである。松鶴が、自己の社運を賭しても、この新會社をつぶさうと計るその氣持が、晶子には、手に取るやうに解る氣がした。

結局、三島潤子の嫉妬と、松鶴その他の會社の利害とが、今自分等に向つて、共同戰線を張つて來てるのだ。

——晶子はさう言つて、松波と坂口とに說明した。

それに對して、松波老人は、「うむ、まア、うがつて考へればさうも考へられなくもないやうぢやが、しかし、どうだかな。あの三島が、まさか、そんなことをするとは考へられんし、松鶴だつてまさか、そんな不德義なことはせんぢやらうと思ふが……」と言ふのだつた。それには、彼が、十日ばかり前に三島潤子に會つた時、潤子が有らん限りの痴態を示して彼の歡心を得ようとしてゐたことが、まざくと記憶に殘つてゐたからでもあつた。

しかし、坂口は、晶子の言ふことに、理のあると思つて、この女の頭のよさに、少なからぬ敬意を拂ふ氣になつた。

「いや、しかし、案外そんなことかも知れませんですよ。由來、興行師心理と言ふものと、お妾心理と言ふものとには、似通つたところがあるものでございますから」と言つた。そして、ふと昨日のことを思ひ出して、

「ああ、さう言へば、昨日、變な奴が會社に參りましてな。お前たちは、松波さんをたぶらかして、金を巻き上げアがつたのだとか、ばくれん女を手先に使つて、松波家をつぶさうとしてゐやがるんだらうとか、聞いてゐられないやうなことをさんくに毒づいたあげく、手前たちの惡事を新聞に賣り込むがどうだなどと言ひ出しましてね、お陰で五十圓ばかりふんだくられてしまひましたよ。その時の奴等の口吻から察して、こいつ等はどうやら三島さんの口車に乘つてるんだと、僕はちよつと考へたのですが……」と話し出した。

敵の航空母艦迫り 帝都空襲警戒
關東防空大演習始る

【東京一日發國通】大東京五百萬市民を始め東京府、神奈川、埼玉、千葉、茨城の一府四縣民參加の下に行はれる我國空前の關東防空大演習は愈々八月一日を期して實質的の演習狀態に入る

即ち一日午前八時には市ケ谷陸軍士官學校内に東京警備司令官林中將、大谷警備參謀長を首班とする關東防衛司令部同防空演習統監部が設けられ正午國交斷絶したる日〇國の太平洋上における海戰は離さなり敵の航空母艦は逐次本邦沿岸に近接しつゝあり帝都附近も旬日の後には空襲を受くる恐れ大なりとの想定發表され一府四縣は俄然防空準備狀態に入り防護委員會等の具體的編成に着手し防空司令部幕僚は部署につき作戰計畫により關東防空部隊に出動の命令を發する

帝都の外廓には十六高射砲隊その他が十重二十重に防空陣地を敷き防空監視隊防護團愛國無線電信隊等の地方參加團體も九日午前七時までに準備を完了關東一帶は戰時機運が濃厚となつて來る

全滿水上競技選手權大會
來る二十八日に開催

滿洲體育協會では來る八月二十七日大連運動場プールに於て左記規定の下に全滿洲水上競技選手權大會を開催する

▲競技種目　男子百米、二百米、四百米、千五百米、八百米リレー（以上自由型）百米背泳、二百米平泳、女子五十米、百米、四百米、二百米リレー（以上自由型）百米背泳、二百平泳

▲參加種目　制限なし

▲參加料　一種目毎に金二十錢、但しリレーは一種目五十錢

▲申込期日　八月十五日限

▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係氣付滿洲體育協會宛

故武藤元帥 葬儀
七日に執行

【東京一日發國通】故武藤元帥の葬儀は七日午後零時半より日比谷公園で神式により行はれる事に決定した

陸軍公判 第四日目

【東京一日發國通】五・一五事件陸軍側第四回公判は一日午前八時より一時間軍法會議法廷に開廷され劈頭西村裁判長は證據品として石關等が押した卅年式銃劍を取寄せる事はその必要なしと認むと前回の公判に於ける辯護人申請を却下し續いて金清豐の審理に入り金清は訥辯で先づ前の被告同樣直接行動を執るに至れる動機理由を説明その心情を披瀝し次いで菅波中尉、權藤成卿、井上日召等との關係を述べ

國民一般に一刻も早く覺醒を促すためには我等が蹶起せざるを得なかつた

と直接行動以外に取るべき手段無……

故武藤元帥の記念品步兵銃

故武藤關東長官が生前、關東州内各中等學校、靑年訓練所生徒の實彈射擊用として三八式步兵銃二十挺を寄贈したが、故元帥の遺骸が永久に滿洲の地を離れた三十日關東廳に送り届けられたので關東廳學務課では記念品として旅順中學に保管を命じた

復縣で鐵道愛護村協議

【奉天電話】高粱繁茂と匪賊跳梁に備へるため復縣々長及び參事官は去る二十六日縣下各警察署長並びに分署長村長を招待し南滿鐵道愛護の目的を以て鐵道兩側各十支里以内の各屯々を總て愛護村區域となし同區内居住民は匪賊狀況通報と鐵道愛護の責任を負はしめるなど十一ケ條に亘り復縣鐵道愛護村暫行規定を設定し可及的早急に實施することになつた

鄧鐵梅匪と遭遇擊退
五龍背附近で

【奉天電話】一日朝安奉線五龍背西方龍王廟附近において我が連山關守備隊は迫擊砲機關銃多數を所持する鄧鐵梅の部下と遭遇し激戰四時間に亘り賊に多大の損害を與へこれを擊退したがこの戰鬪で我が戰死者一負傷三を出した

保管料還元
十月から實施

滿鐵においては嘗て滿洲における對露支間との鐵道競爭激しく殆ど血みどろの集貨戰線にあつたころ大連、安東、營口等各開港地への吸貨を目的として、去る昭和五年十二月一日より

（一）鐵道によつて到着せる貨物
（一）船舶により陸揚し寄託後發送される貨物（一）混合保管の貨物に對し保管料（倉敷料）を一ケ月免除する事となり爾來實行されてゐたが

今次滿洲國の出現並びに鐵道の統制の整備によつてこの犧牲の必要を認めず、この程來鐵道部營業課では協議中のところいよ〳〵九月一杯と限り十月より元に戾る事となりそれ〴〵各荷主に對し通達した、尚大連港におけるこの保管料の還元によつて浮き上る金は年八十萬圓と云はれてゐる

滿博
子供の國で天勝も仲間入り
飛行機にのつて燥ぐ

一日の博覽會は豫想外の入場者で賑ひ入場者のバロメーターたる本社の「子供の國」の豆列車は午前中既に數回運行して子供を喜ばした、午後一時には演藝館に出演する「天勝」が飛行塔に來て飛行機に乘つて子供達のために一層興を添へた、既に本日より建國館も開館し會場内に一異彩を放つてゐるが、本博覽會の中心ともいふべき京都、奈良、名古屋、關東廳館等は早くより竣工し最も觀覽者の注意を惹いて居る、とりわけ關東廳館は館前に素晴らしい噴水をこしらへ絕えず物凄い勢ひで水を放つてゐるのは一偉觀であると共に涼味滿喫の風情がある、一歩館内に入れば兒童等の教育資料ともなる水族館があつて最も觀覽者の人氣を得てゐる

建國館ひらく

建國館は愈々一日より開館したこれがため特に事務局と館内に滿洲國中央委員會辦事所を設け、觀覽者に記念品を贈呈する外、出品並びに土地出資に應ずる質問に答へてゐる、なほ希望者があれば特別に講演も行ふことになつてゐる

電氣普及館

光りの家といはれる電氣普及館は今度新しく二百四十萬燭光の航路標識燈を施設すると共に普及館の南端に高さ二十尺、盤面徑六尺の大燭臺を設け十日より點火することになつたがこれが點火の曉は夜の博覽會に一偉觀を呈すであらう

サーカス好評

博覽會開始以來興行を續けてゐる有田サーカスは多大の人氣を博してゐるが、特にオットセイの藝は嘗に東京萬國婦人子供博に出演した世界的サーカス團ハーゲンベックの藝にも劣らないと頗る好評である、演藝館には一日から愈々御馴染の天勝が蓋を明ける

太いが德のテレル夫人

世界一の大女テレル夫人は三十日夜から「子供の國」に出演してゐるが、何しろあの圖體で入口から子供の國まで歩くのは非常に辛いらしい、そこで警察から特別公文書を出して貰ひ如何なる人でも自動車を乘入れることの出來ない滿博内を餘興場まで涼しい顏で乘入れてゐる

同志俱樂部 市長に警告
五市議が訪問

大連市會に於てアンチ市長派と目される同志俱樂部所屬の市會議員は三十一日若狹町鄉土俱樂部に集合し對博覽會問題に關し種々協議する處あつたが一日午前十一時、栁川、田中、高塚、桑野、鷹羽の各議員は市長應接間に小川市長並に岡野助役を訪問し

一、福券販賣の方法改善
一、人氣高潮の方策

等種々問題を持込み警告を發する處あつたが博覽會事業に關し小川市長の獨斷專行を詰問する反面には何故もつと我々に相談せぬかと云ふ意味が多分に含まれて居りその間デリケートな政策的動きも看取されて同俱樂部の態度は注目されてゐる

匪賊に邦人拉致さる

【ハルビン特電三十一日發】拉賓線三稜樹工事中の間組總監督神崎松太郎氏は三十日午後六時匪賊十數名に襲はれ拉致された

コレラが上海まで
早くも豫防注射始まる

夏の疫病神として恐れられてゐるコレラは例年インドより上海を足溜りとしてそれより北支、滿洲および日本に侵入するのを例としてゐるが、今年も上海に入つたとの情報が入り内地はもとより滿洲方面も色めいて來た、滿鐵でも早速二十九日より大連および沿線各地に亘つて豫防注射を行ひ一日までに完了したが、その他一般市民にもぼつ〳〵豫防注射を行ふものが出て來た、これについて滿鐵衞生課當局は語る

上海にコレラが始つたとの報は聞いたが當方の派遣員から正式な通牒でなくまだ疑似か眞性かはつきりしてゐないのではないかと思ふ、しかし油斷はならないから早速豫防陣は張つてゐるたゞ幸ひな事にはたとひ滿洲に侵入しても既に八月に入つたから秋も近く、昨年ほどの猖獗は見まいと思ふがいづれにしても安心は出來ないから警戒は十分にしてゐる

滿洲國選手 大阪を見物

【大阪一日發國通】日本女子オリムピック大會に參加した滿洲國選手一行は三十一日午後寶塚の少女歌劇を見物し緊張した競技の後に初めて持つのびやかな氣分を心ゆくまで享樂し同夜は大阪の夜の賑ひを見物十一時發列車で東上した尚途中富士登山を爲し二日午前中に東京に入る筈である

夜間郵便飛行

【東京一日發國通】日本航空輸送會社では八月一日から東京福岡間の夜間郵便飛行を實施すべく急いでゐたが陸軍側との折衝完了せず夜間照明未完成のため一日からの夜間郵便飛行實施は當分實行し難き模樣である

州内學校靑訓聯合野外演習

關東廳主催の第二回關東州内學校靑年訓練所の學生生徒聯合野外演習は來る十月十三、四の兩日水師營戰跡地を中心として大々的に擧行する事に大體決定した參加校は旅順工科大學、大連工事、大連一中、大連二中、大連……

實業、大連商業、旅順中學、育成學校、遞信講習所生、各靑年訓練所生徒、靑島中學、靑島商業學院等總數二千二百餘名で目下部隊の編成その他に就て調査中である、統監には關東長官として新任の菱刈軍司令官が當る筈である

映畫物語實演
婦女誘拐とチャンバラ

岡山縣生れ當時市内逢坂町七七居住資館解說者河野恆（三）は市内逢坂町一福樓の小林正子より奉天省莊河南門外遊廓行きの酌婦周旋の依賴を受け最初逢坂町だるま樓の醜子を見拔きさせんとして失敗し、次に元寶館サービスガールで現在西廣場ウービー・カフエーに女給として働いてゐる柴田モモ子（二九）を甘言を以て誘惑し南門外遊廓料理店々主大川正勝より前借五十圓を受取り、内三十圓をモモ子に渡し、去る七月十五日莊河に出發せしめたが三十一日モモ子の親代り信濃町一三八鬼頭喜士門が右の事實を知り、大連署に河野を誘拐罪として訴へ出たので即日大連署に連行、目下取調べ中である

また市内信濃町二帝國館解說者澤洋一郎事谷上幸太郎（三）は今回同館が館主南信次氏より小笠原ライオン氏に委任經營されることゝなつたので、三十一日午後十時より館員一同と共に小笠原氏より市内濱連町一〇三支那料理連盛樓に招待され披露宴中午後十一時頃樂師朴沸根（二四）と口論したあげく、憤慨して連盛樓を飛び出し、自宅に歸つて秘藏の日本刀二本を持ち込み、御手のもの……昭和の安兵衞をきめ込りに連盛樓にとつて返したゝき斬るぞと大見得を切る處を急を聞いて驅けつけた町派出所の池田巡査が取押へ（大連署に連行取調べ中）

大商練習試合

本社主催の全國中等學校野球大會滿洲豫選會に優勝して出場する大連商業チームは二日午後四時より實業球場において滿電チームと練習試合を行ふことになつた

外人絹布密輸

卅一日午後六時西埠頭繫留中の汽船永利號に一等船客として乘船中の住所天津リースコール街一五六……

◎敦賀、新潟行 河北丸

大連發	八月四日午後四時
敦賀着	八日早朝一泊
新潟着	十日早朝

運賃　敦賀　新潟
特等　一三五圓　一四〇圓
並等　一五圓　一八圓
定員　一等十一人　三等九十人

大連汽船株式會社　電話二三一一番

滿洲國豆軍艦

滿洲國が誇る豆艦隊所屬海鳳號は來る六日營口より來連するが、かねて内地に注文中であつた十噸艇三隻がこの程筱工奥淞丸で運ばれてくるがそれを受取りの爲である

英巡洋艦交驩

目下入港中の英國東洋艦隊巡洋艦バーウッチ號に一日午前十一時永井民政署長、小川市長は水上署平安丸で訪問交驩するところあつた

工業化學滿洲支部

工業化學滿洲支部では來る十九日午後三時半より大連滿鐵社員クラブにて第三回常會を開催し終つて午後六時半より同所に懇親會を開く、懇親會出席の申込みは市内伏見町滿鐵中央試驗所内工業化學滿洲支部へ

一、撫順琥珀樹脂に關する研究（第一報二十分）撫順炭礦研究所 小中義美氏
一、高粱の利用に關する研究（第一報三十分）滿鐵中央試驗所 吉野榮吉氏
一、酸化鐵の磁性（三十分）旅順工科大學後藤有一氏、長谷川熊彥氏

クロス氏一行來る
奉天を經由し朝鮮見物
排日旅行團の釋明で 旅券を査證して上陸を許可

排日旅行團として注目されてゐるアプトン・クロス氏一行はスケジユールのコースを踏んで一日早朝塘沽より入港の濟通丸で來連したさきに同旅行團が訪日の際、とかくの世評を捲き起し一行の行動に對しては好感をもつて迎へられなかつたゞけに當地水上署でも特に入念に査證するところあり、一方滿洲國外交部査證檢查所にても極度に神經を尖らし滿洲領土内への足踏みは斷じて許さないと云ふ方針を樹てゝゐたもので同旅行團を中心として一波瀾まぬかれぬ形勢にあつたが、一行は團長アプトン・クロス氏の釋明により大連を經て奉天經由朝鮮の景勝地を廻つて再度下關に出る事となり右に對しては單に鐵路によつて旅行するのみで滿洲國内には入らぬ心組みであるとの意志を尊重して一行の旅行をパスさせる事にした、尚一行は一日午後四時半列車で北行の筈である（寫眞向つて左端がクロス氏）因にアプトン・クロスとはジヨセフ・ワシントンホール氏のペンネームで常に最も簡易な方法で旅行を企てゝゐるものである

旅行した感想をその儘講演する
凡て誤解とク氏語る

旅行團一行中、白皙、長身のアプトン・クロス氏は昨年滿洲視察を行つたものでその歸國後の言動に面白からぬものがありかくし排撃的に同旅行團排撃となつたものだが、濟通丸サロンにおいてその點につき眞劍に釋明しつゝ所懷を語る

今度の人達は皆眞面目な學校の先生達です、自分達の今度の旅行には批評を仰ぎ自分としては些か心外だと思つてゐる位です、自分達は常に自分達が旅行によつて得た材料で有りのまゝを講演したり書いたりしてゐますが、それは例へば日本の方がアメリカに來られて率直に色々書かれると同じ事と思つてゐます、無論今度歸國しても講演するつもりでゐます、貴國へは十四、五年前に行つた時を思ふと大變な進步ぶりで驚きました、橫濱、鎌倉、奈良、神戶いづれも忘れられません、自分は嘗て日本は

東洋訪問で

新聞や雜誌な

東洋で一番

さきに進步する國であると云ふ事を發言しておいたがそれが適中した事を非常に喜んでゐる、自分はいかにもジヤーナリストの如く考へられてゐるがこれは間違つてゐる、自分は一個の歷史學者であり哲學を勉强してゐるものなのです、そして常にすべての事項を永い目で見ようと考へてゐます、眼前の事のみにこだはらず百年先の事を考へたいです、そして自分の哲學として決して力をば優秀なものとは考へない

力を優秀な

ものであると云ふ見方は間違つてゐる、平和を愛好する事においては人後に落ちませんが、それが力による平和でない事を望みます、自分は常に人種の平等を說いて來ました、或ひは英國が印度に對する政策を反對した事もありますし例のアメリカの排日法案などの提出される時も上院議員ジヨンソン氏を說いて持論通り敢然と反對聲明をした事もありました、アメリカはその頃丁度子供のやうに手がつけられなかつたのです有識者は今大分考へ直して來てゐます

松岡全權が

アメリカで語られたのも平等と云ふ事でしたが何もアメリカが日本の屬國でもなければ日本がアメリカの屬國でもない、そこに自由と平等がある筈です、一時白色人は有色殊にアジアの人達に對し如何にも自分達の方が優越だと云ふ考方をしてゐましたが、これは間違つてゐます、丁度時計の振子が今まで白色人種の方にのみ振つてゐたのでこれでは破滅が來るばかりです、自分の態度や言葉が餘り

率直すぎて

誤解を招くおそれもありますが、自分の誠意を知つて欲しいと思つてゐます

第四回全滿鐵**體育ボール大會**
期日　八月十八日開催
場所　奉天國際運動場
申込締切　八月八日限り本社事業部へ
主管　滿鐵運動會
主催　滿洲日報社

滿鐵參事技師登格協議

滿鐵では參事技師登格問題に關し一日午前十時半から總裁室に正副總裁以下在連各重役、宇佐美總局長、石本總務部長、土肥人事課長等參集協議したが、銓衡方針を決定した程度で發表はなほ今後相當の日子を要する筈

市民水泳大會
來る五日擧行

大連市役所主催、大連新聞後援の大連市民水泳大會は、來る八月五……

南東の風　曇　驟雨模樣　二日　天氣豫報

滿潮（午前六時二五分 午後六時三〇分）
干潮（午前零時五五分 午後 ―）

各地溫度（一日午前十一時）

大連	二四	奉天	二四
旅順	二六	新京	二七
營口	二六	新義州	二七

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一二八圓八〇錢

善鬼惡鬼 (154)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

雨やどり（三）

「旦那樣」

這つたまゝ首をのばして、よびかけた。

「誰だ」

「長吉でございます」

「お、長吉か、よくも無事でなつたな」

「ヘイ、ありがたうございます」

「それよりも、早く、そこから下りておいでなさいまし」

「おぎん、長吉が――」

ふりむいておぎんに知らせようとしたのだが、その口をおぎんが押へた。

見ると、おぎんは、ぴつしやり閉めた扉へ、いつの間にか用意した五寸釘をさし込んでゐる。

「これ、何をするのだ」

「だまつて、〳〵、私のいふ通りになつて下さいまし」

「併し」

「まア私に任せて――さあ長吉、まゐりませう」

「へイ、どうぞこちらへ」

辻堂の縁に若者たちが投げ出しておいた雨傘を三本さつて、長吉は雨の中に立つた。

「まるでわけが判らぬ」

「わけはあとで判らせます。あいつらは口前の好い事を云つても、皆、敵でござんす」

「でも迎へにまゐつたと申した」

「へへへ、先生はだからいけねえといふんだ。人のいふ事に裏表のある事を、とんと御存じねえんだから」

こんな事を云ひ〳〵、三人は、辻堂からはなれてゐた。

其時、長吉、辻堂をふりむいて

「やい、鐵五郎身内の木ッ葉野郎ども、ゆつくり雨やどりをしてゐるが好いや、おいらの先生は一足お先に、あばよだ」

併しその聲は雨に消されて、辻堂の中へは聞えなかつたらしい。

肝腎の五郎兵衛とおぎんが外へ出たのも知らず落着きはらつて、辻堂の中で、ムダ話をしてゐる。それほどに雨のふりははげしかつた

「ほゝほ、何にも知らずに。長吉、旨く行つたねえ」

おぎんも面白がつてゐた。

「一體いつの間に、あんな事を、誰が考へたのだ」

「私が考へました。あなたの座敷牢から思ひついた計略、全く旨くあたりました」

「私は、先日ここで、あいつらの爲めに半死半生の目に逢ひまして下に轉がつたまゝ、幾日か暮したおかげで、鐵五郎の女房殺しも、金太郎抱き込みも、すつかり見屆けて了つたところへ、お前さん方が來なすつたもんだから、まるでつらのお迎へだ。どうせ碌な事はねえからつて、床の下と上とで御新造とすつかり打合せをした當意即妙の計略が、あれ、あの通りまんまといきましたので――あれ〳〵、今時分氣が付きやがつた。ははは、騷ぐわ〳〵。やい馬鹿野郎、手前たちの下心を、内の先生に申し上げなかつたゞけが、手前たちの仕合せだ。おいらが慌てゝ云はうものなら、手前たちは一人も殘らず、今時分は地獄へ一足飛び、あしたのお天道樣は拜めなかつたんだぞ。おぎんさまに、命びろひのお禮でも云やあがれ」

辻堂の中では、皆がごたばたと騷いでゐるらしい。が、容易にとびらは開かなかつた。

どんよりかぶさつた雨雲の中に、さつと一なだれ、目を射るやうな稲妻、

「あれ」

おぎんは耳をふさいだ。

「おつと、いけねえ、おかみさんは大の雷神ぎれえだつけ。こいつあ困つたぞ」

途端に、ごつと落ちかゝる雷鳴

「おぎん、拙者の背中に來い」

五郎兵衛が、おぎんを背中に負うた。

「しつかりおつかまんなせえまし、おいらは舟の用意をしてめえりやす」

長吉が駈け出した。いつもの威勢の好い長吉とは打つてかはつてちんばになつてゐた。雨の中をひよつくり〳〵、傾きながら、闇の中に消えた。

空の花嫁

パ社空中映畫　常盤座上映

朗かなスピードとサスペンスに富んだパラマウント空中映畫、監督はステフェン・ロバーツでリチャード・アーレンが主演してゐるストオリは飛行機の曲藝で旅興行をして廻るスピード・コンドン（アーレン）とエディ（ランドルフ・スカット）は兄弟のやうに仲がよかつたが、或る日ふざけ過ぎて空中衝突しエディは墜死する、その責任を感じて悩むコンドンが飛行機の車輪につかまつたまゝ飛出したエディの弟（ロバート・クーガン）を空中で離れ業を演じて救助する

畫面は前半で飛行機の曲乗りを中心にして面白く見せ、後半では飛行家の悩みを描き最後にハラ〳〵さす空中冒險で閉ぢてゐるが、全篇の興味は飛行機の素晴らしい離れ業にかゝり、空のスリルを満喫せしめてゐる

うわさ話

豫て噂されてゐたパラマウントの田中充平氏が愈々今度こそは來連するらしい▲お目出度でこの程日活を正式退社した愛妻峰吟子を伴つて八月六日ごろ大阪出發と傳へられてゐる▲そして田中氏はパ社の大連出張所長に就任して新興滿洲國で活躍するが▲その披露興行には「動物園の殺人」と「一百萬圓貰つたら」を組んで常盤座に上映する計畫ださ▲明石潮一座に上山草人が特別加入して上海から青島天津、北平を經て中旬頃に來演する▲那智惠美子のナッチン・バーに次いで今度は濤明子がいよ〳〵來る五日頃から連鎖街のパゴダを經營する

本社特選 新棋戰（其二）

平手　先六段△寺田梅吉　六段▲山北孫三郎

【圖は五二飛迄の局面】△寺田氏持駒ナシ

△六六歩 ▲四二銀
△六七金 ▲四四歩
△四六歩 ▲四三銀
△三六歩 ▲六二玉
△六八玉 ▲七二玉
△七八玉 ▲九四歩

累計二十二手

【土居八段講評】寺田君は此の樣な局面となつてしまつては素早く攻勢を採ることは困難故、持久戰の意味で六六歩以下守備を嚴重にしたのは至當な對策、その時山北君は五六歩と交換を行つては同歩、同飛、五七銀と上られ折角の位取りが目茶々々となるから本譜の如く應援に繰り出したのは良い指手だ。

【萩原七段解說】前局で山北氏が五二飛と廻つて中央の位をごく充分保持する傾向に出たので寺田氏はその對策として六六歩と突き、次いで六七金と上り、敵の中央よりの攻擊に備へたのである 山北氏の四二銀は中央の位を充分に守備せんとするものである、大體に於て、山北、寺田兩氏は穩健な棋風であるから、相方共位取に充分注意して指さればならないのに、寺田氏が敵に五五歩と突かしたのは、作戰があるのかも知れないが、山北氏の棋風に對しては感心できない指方であつた、山北氏の四四歩、四三銀は五五の位を充分に確保して徐ろに陣容を整備する爲である、寺田氏の三六歩は、敵の三五歩づきを防ぐ意味である

満鐵が北満鐵道へ拂戻金協定破棄の重大聲明を近く發せん

一方的破棄の決意と徑路

満鐵では近く北満鐵道當局に對し一九二二年に締結した長春會議での協定事項たる北満鐵道への拂戻金協定を來る十月一日以後破棄する旨重大聲明を發する模樣である同長春會議は満鐵が當時北満鐵道に對し餘りにも高率に過ぎる南部線の

貨物 運賃引下げを要求して開かれたもので當時北満側では南部線は北鐵のドル箱であり、いまこの貨物運賃を引下げることは北鐵の財政狀態がこれを許さないと言ふことを口實として、依然貨物の東部線吸收策を改めないため満鐵では止むなく北鐵側の運賃引下げによる損害の一部を満鐵で暫定的に引受けて拂戻制度を設け北鐵の財政狀態立直しと共に満鐵の拂戻協定も廢止することに協定を纏め、その結果北鐵では南部線の運賃を一米噸當り四圓三十一錢引下げそのうち三圓五十五錢(キロ噸三圓九十一錢)は満鐵の負擔としてこれを北鐵側に拂戻すことゝなつてゐたもので、満鐵としては實際問題からしても理論的に見ても全然拂戻金を引受ける理由は存しないが、連絡協定を結ぶ相手方への好意的立場からこれを承諾したものであつた、而して満鐵ではこの協定により現在まで一年二百四、五十萬圓乃至三百萬圓を北鐵側に拂戻金として支拂つてをり、最初の協定では暫定的としたものであり年々北鐵側に拂戻金の廢止を要求したが、先方では言を左右にしてこれを應諾せず、かつて仙石總裁時代にあつても

當時 のハルビン事務所長宇佐美寛爾氏は強硬にこれの破棄を主張したがそのまゝ今日に至つたもので、現在の北鐵東部、南部兩線の比較を見れば満鐵側からの拂戻金を加算して南部線は東部線に比し約二倍の高率にあり満鐵も依然たる北鐵の不誠意な態度に痺れを切らし遂に一方的破棄の決意をなすに至つたものである

満鐵、低金利時代に乘じ舊債借換を計畫

第一次は三千五百萬圓

満鐵八年度事業社債計畫中、八月分の起債は中止することに決定したことは既報のごとくであるが、これによつて生じた餘裕と內地市場の低金利に乘じて舊債の乘替へを行ふことになりその手始めとして

第廿四次 一五百萬圓 六分
第廿五次 二〇百萬圓 六分五厘

合計三千五百萬圓の償還を行ふことに銀行團との折衝成立した、しかしてこの他に満鐵の未償還社債で据置期間の經過したものとしては第五、六、八の古きものをはじめ、第二十三、二十七、二十八、二十九、三十、三十一の諸債がありこれらはいづれも五分五厘乃至六分債なので出來得れば現代の低利債に借替へる方針で、今次の三千五百萬圓の乘替社債の賣行良好なれば引續き乘替を行ふことゝなるべくこれが實現すれば満鐵の負債は著るしく輕減されるわけである

産金奬勵の方針を變更

【京城發】朝鮮總督府にては民間側の要望もあり旁々産金奬勵の實を擧ぐるため愈々金山其他の睡眠鑛山に對し調査の上朝鮮鑛業令第二十九條第一、二項に該當するもの即ち鑛區權のみを握つて容易に採掘しないものは總督府に取上げ改めて事業家に認可する事となつた

正金、九月限開原支店閉鎖

正金銀行では九月三十日限り開原支店を當分閉鎖することに決し、右に關する打合せのため三十一日朝西大連支配人が北上したが、右につき正金では左の通り語る

開原支店は大正六年に開設したもので、當時同方面の特産物の集散地で重要な地點であつたが滿海線の開通以來特産物輸送系統の變化から、邦人特産商の在住者も殆ど無くなり同地に爲替銀行を置く必要がなくなつた、それで當行でも首腦者會議の結果之れを一時閉鎖することに決し、更に大藏省、關東廳當局の諒解も得て決行することになつたのであるが、同地には鮮銀、正隆、満鐵等の支店もあるから一般商民には大した不便はあるまい、只開原支店を一時閉鎖したからさて之れは正金が満洲に對して消極的な營業方針をさると言ふ意味では決してない、今後満洲國の經濟的發展と共に各地における經濟事情も可なり變化を生ずることゝ思はれるが、若し必要の場所には進んで支店も開設し増員も行ふつもりである、現に奉天及ハルビン支店等も増員したやうの次第で各地の狀況に順應し善處したいと思つてゐる

豆粕生産激減

七月中總高二十六萬枚

前年同期對比四割八分

大連油房聯合會の七月中に於ける豆粕生産高は上旬十萬三千枚、中旬三萬三千枚、下旬二萬六千枚、合計二十六萬二千枚にして前年七月の五十四萬九千八百五十枚に比較すると二十八萬七千八百五十枚の激減で實に二分の一にも當らぬ不振を示してゐる夏枯閑散期とは言へ內地筋の需要が購買力減退のため殆ど杜絶の狀態に陷り、僅かに臺灣向けの飼料粕の需要がありて辛うじて息をついてゐる始末である、七月上旬に於ては就四軒乃至六軒の操業工場があつたが月末に至つては殆ど一軒程度に過ぎぬ慘狀である

北鮮航路問題

遞、拓兩相意見扞格

近く政治的に解決か

【東京一日發國通】南遞相は三十一日午後五時より永井拓相を訪問北鮮航路及び臺灣の人事異動に就き懇談を遂げた、即ち永井拓相は豫算編成期を前にして北鮮航路に關する遞信、拓務兩省の意見の相違を速かに解決したいと述べ、北鮮航路は滿鐵及び大連汽船の發展上是非大連汽船を受命會社として羅津新潟間の交通路を開き度いと說明せるに對し、南遞相は北鮮航路の將來と內地航路の現狀を述べて遞信省としては內地汽船會社を受命會社として北鮮と內地連絡に就いてもなほ考慮の餘地がある旨主張し、永井拓相の希望を容れず結局意見の一致を見ないで近く開かれる交通審議會に附議して政治的解決をなすに至る模樣である

日滿實業懇談會開催機構決定

日滿實業懇談會は愈々迫り主催者滿博協贊會では出席申込者や各方面よりの照會事項整理、その解答依頼の雜務に忙殺されてゐるが、懇談會の圓滑なる進展を期するため、主催者側では一日午後三時半より特別協議會を開催し、右懇談會の事務につき協議の結果、總務班、司令班、記錄班、接待班を設け各班それぞれ事務を擔任すると共に圓滑なる連絡をとり會の進行に遺憾なきを期することになつた、尚ほ各班長は、理事長の座長人選は理事者一任となり、理事者側でそれぞれ交渉中であるから兩三日中には各班長が決定する筈である各班の管掌事務左の如し

▲總務班 各班の事務の遂行報告を受け各班間の連絡統制を行ふこれが爲め連絡係を置く

▲會場班 會場の整備即ち會場の入設備場內整理をはじめ參會者への書信の送達、日程變更通告其他參會者へ通告を要すべき一切の通告事務、會場の受付事務等を行ふ

▲司會班 總會、分科會の司會事務

▲記錄班 總會、分科會の記錄調製をはじめ議事の速記、寫眞撮影、刊行すべき記錄の編纂事務

▲接待班 宿舍準備其他參會者の斡旋、模擬店、宴會等の整備、滿洲內視察準備並に案內等

尚右懇談會の大連側出席者は左の如く決定した

小川順之助、高田友吉、瓜谷長造、築島信司、張本政、扇睦堂、井上輝夫、入江正太郎、石田榮造、奧田千之、高岡又一郎、田村羊三、中澤正治、山口啓三、相生由太郎、栃田憲道、古田顯三、河村嶽、古澤丈作、寺田虎次郎、阿部重兵衛、佐藤至誠、三崎市太郎、小林和介、羽田公司、長永義正、霍田忠雄、中西敏憲、篠崎嘉郎、岡野勇、早川正勇、森川莊吉、村井啓太郎、小澤太兵衛、邵愼亭、劉先湖、周子揚

日滿實業懇談會日程決定

日滿實業懇談會は既報の如く十五日より四日間に亘つて開催されるが、會場の都合により日程も幾分變更され左の如く決定した

▲第一日(十五日、火曜日) 會場滿鐵協和會館▲午前八時半懇談會開會式▲協贊會長挨拶▲小磯參謀長閣下講演(未定)午前十時博覽會觀覽▲正午大連市長主催午餐會(於博覽會場內)午後二時工場視察(自動車にて博覽會場發)▲昌光硝子工場午後二時十五分着▲滿鐵沙河口工場午後三時半着、午後五時頃宿舍歸着▲協贊會主催晚餐會(於遼東ホテル)

▲第二日(十六日、水曜日) 午前會場滿鐵協和會館▲午前八時半會場參集▲午前九時懇談會(講演者五名の豫定)記念撮影▲正午晝食(於彌生高等女學校々庭模擬店式)午後會場彌生高等女學校▲午後一時懇談會(分科會)▲午後六時半滿洲國主催晚餐會

▲第三日(八月十七日、木曜日) 會場彌生高等女學校▲午前八時半會場參集▲懇談會繼續(分科會)▲午前十一時旅順向け自動車にて出發▲正午關東廳主催午餐會▲午後二時旅順戰跡視察(自動車にて約三時間餘)但天候甚敷く不良の場合は中止▲午後六時半頃大連宿舍歸着

▲第四日(十八日、金曜日) 市內外視察(天候不良の場合は變更することあるべし)▲大連取引所(特産物)午前八時半迄に各自集合のこと▲滿鐵埠頭事務所午前九時半着樓上にて埠頭說明聽取▲甘井子石炭埠頭午前十時半大連埠頭發小蒸汽船にて甘井子着、石炭積込作業視察の上同地海務協會にて晝食、午後二時甘井子發小蒸汽船にて大連埠頭歸着▲滿洲資源館午後二時四十五分着(埠頭より自動車にて)約一時間▲工業博物館午後四時着、約一時間▲午後五時過宿舍歸着

▲第五日(十九日、土曜日) 大連出發奧地視察(希望者のみ)

上半期出入船舶成績

汽船增、帆船減

日本船は總噸數の六割強

關東廳調査=八年上半期に於ける大連港出入船舶の概況を見るに(單位噸)

		隻數	噸數
▲汽船	入港	三、二〇〇	六、〇六六、三三五
	出港	三、二二三	六、〇六八、四〇五
▲帆船	入港	一、六三三	一七、九六一
	出港	一、六二〇	一七、九九九

にしてこれを前年同期に比較すれば汽船の入港は九十九隻、六十萬八千七百三十八噸を增し一割一分強の增、帆船の入港は八百五十八隻一萬五千二百二噸を減じ五割一分強の慘減を示してゐる、これ大連港の輸出入貿易旺盛に伴ひ汽船の來往頻繁を加へたゝめで、帆船に於けるかゝる慘狀は對支貿易不振に伴ふ戎克貿易の衰退を物語るものである、それを汽船國別に見れば汽船に於て日本船は壓倒的地位を占め總入港船の六割五分、三百九十三萬七千餘噸を占め前年同期より四十二萬四千餘噸を增加し、從來第二位にあつた中國船は英國船の進出に第三位に落ち英國船は一躍十一萬二千八百餘噸を增、六十三萬九千餘噸と第二位に上つた、國籍別入港船噸內譯左の如し(單位噸)

▲汽船

	八年上半期	七年同期
日本	三、九三七、八六七	三、五一三、四三〇
中國	四〇四、一三二	六〇〇、八六六
英國	六三九、九八八	五二六、七二一
米國	一七三、五四四	二四八、七二〇
獨逸	二四四、八八六	一八〇、二八二
和蘭	一四四、六二一	一二一、六九五
丁抹	九六、三二二	一四八、三三四
諾威	九〇、八〇三	九〇、五二〇
瑞典	四四、一〇八	一三五、一二三
其他	—	—
共計	六、〇六六、三三五	五、四五九、四九七

▲帆船

	八年上半期	七年同期
日本	三、六八七	二、〇〇七
中國	一四、八六四	三〇、〇六六
合計	一七、九六一	三三、〇七三

満洲國新鑄銅貨一日より流通

第一次鑄造十萬枚

【奉天電話】大滿洲國の財政確立は幣制の統一からといふ意味で滿洲中央銀行では國幣の統一に着々舊紙幣の回收を計つてゐるが、特に補助小額貨は多く紙幣を用ひてゐた外銅錢も市中に流通してゐるも紙幣と銅子兒の間に打歩を有し一般には不便であつたところ曩に一角五分の銅貨を鑄造した中央造幣廠では愈々八月一日から五厘と一分の銅錢を鑄造し市中に流通せしめることになり、既に鑄造された金貨のやうな美しさをもつた一分及び五厘は中央銀行に各十萬枚現送されたが、川村工場長の話によると一日の鑄造能力は現狀の機械設備では僅かに十萬枚より造ることができぬので、將來は工場の設備を改革をせれば市場の需要を滿す譯には行かぬとあり、日本では五厘は既に廢止したが滿洲國では生活程度の水準が五厘を最低位とする範圍のものであるから、これを造るのであるさなほ一分、五厘共滿洲國旗がその象徵となつてゐる(寫眞は一分と五厘の新銅貨)

松江の河豆江橋で揚荷南下

輸送上に一轉機を劃す

北滿における河豆の出廻り期を控へ松花江を上下する河船の數は激增したが、去る七月二十一日を第一船として洮保大豆の大部分はハルビンでの揚荷を中止して、緩々同江を上り江橋に集中揚荷同地より洮昂線によつて南下しつゝあるが洮昂線によれば江橋到着高は、貨車數にして三百七十二車に及び、更に增加の形勢にある、右は荷主の意向によるものでハルビンに揚げ南下さす場合は二度の積換へを要したのがこれを洮昂線によれば江橋において貨車積すれば一回にて濟むわけであるさ

日本經濟界の動向 樂悲兩面觀(下)

高木友三郎

本年の景氣を來年にまで押し進める爲めには、第一に來年度の豫算を本年度より多くするにある、二十六億の豫算を三十億以上にするならば、金融は緩漫になり、金利も安くなり、事業界の純益も今年の儘に繼續するであらう第二はイギリスその他の關稅障壁を撤廢させて貿易を圓滑ならしめる事である、第三は滿洲國と日本との間に金と物が大いに流通する事である、この三つが三つと云ふ譯には行かない迄も、三つの中どれか一つでも成功すれば來年の景氣を憂ふるに當らない。

◇

國內の豫算を多くする事は、やればなんでもない話で、軍備擴張のため公債を十億圓位出してもごうといふ譯はない、眞に先のある仕事ならば、少々大規模なインフレも決して心配の種にはならない、又日本人の公債負擔額は、イギリス、フランス國民のそれ等に較べればまだ少ないので、現在七十億の公債が百億になつても彼等よりまだ輕いのであるが、インフレに對しては反對者も相當多いから、政府としても思ひ切つた出方を持てないのである、從來輸出額の四〇パーセントを占めてゐたアメリカが、昨年は三五パーセントに減少し、從來は二〇パーセント位であつたイギリスのそれが昨年は二七パーセントに增額してゐる、アメリカに行く分が減り、イギリスへ行く分が增加したのであるが、これは印度、濠洲に日本品が盛んに流入したので、これまではイギリス貿易は日本の方が輸入超過であつたのに、昨年は差引零になつたのである、と云ふ事はイギリス本國の品物がその領土に這入るのを日本が阻止した事である、日本の品物が多く這入ればそれだけイギリスの品物は減るのである、自分の市場を荒す第三國はこれをなすゝき潰さずには居ないと云ふ國策を長年持つて居り、此立前から先きにドイツを窮地に陷れたイギリスが、東洋の市場を獨占せんとする日本を默つて見てゐる筈はない、世界の敵となり聯盟から孤立してしまつた日本に、漸く彼等が攻勢的になつたのは當然であつて、翻へつて日本としてはイギリスをたゝかなければ存在しないのである、日英共に榮えることは出來ない、而してイギリスのこの攻勢を防止するにはどうしても日本はアメリカと協力するより手はないのである、アメリカとは日支事變以來深刻な對立を續けて來たが國際間の客觀的狀勢は昨日の敵を今日の友とさせるもので、日米親善がこの後は重要な問題となるのである、アメリカとしても日本が滿洲に止る事が明瞭となつた今日は、決して昨日の態度を持續するものでなく、日米の諒解は決して難くはないのである、日本人はポンドを忘れドルを注視して居る、アメリカの繁榮は同時に日本の繁榮であつて、日米の利害は一致して居るのである、今後日本の政府がここまで親米政策に成功するか否かは財界の將來を拓く鍵となるそれは單にイギリスを牽制し得るのみならず、世界をも併せ得られるのである。

◇

滿洲に投資するはいゝが、果してそれだけの收穫があるかないかに危惧を抱く人も隨分と多い、しかし、何んといつても滿洲はないよりあるにました事はないので、國內の少しでもあすこに富を發見し、國內の失業者を送る事が出來ればそれだけでも助かるのである、急に滿洲國が日本の將來を保證するに足るだけの地域になる事は難いがいくらかでも日本の爲めになつて行く所があるからして、大いにインフレ政策をもつて開發して行くべきである。

概て以上の三つ、豫算の擴大、親米政策に依る海外貿易發展、滿洲開發が景氣對策として考へられたのであるが、そのいづれも現實化して景氣の反動化を防止する力を今の所期待する事は困難であつて、みれば、前述べた如き悲觀材料が物を云つて、景氣は本年一杯位に頭突きとなると思はれる。

三井の北鮮油房計畫

製油會社を創立

資本十萬圓、工場は清津

追て羅津にも分工場建設

三井物産會社が清津に油房工場を建設し裏日本一帶に亘る豆粕の需要に應ぜんとして既に清津郊外の土地を買收し、當地三井系三泰油房の廣瀨三泰專務は過般來これが具體化のため京城、清津に赴き關係方面と折衝を重ねてゐたが、今回いよいよ資本金十萬圓(二分の一拂込)一日の生産能力六千枚の北鮮製油會社を創設、今秋十月頃から操業を開始することになり、資金は三井物産京城支店より極低利にて融通することになるらしく、取締役會長には京城支店長高橋茂太郎氏が就任する筈で重役顏觸は大體左の如く決定を見る模樣である

▲取締役會長高橋茂太郎(三井京城支店長)▲專務取締役下上清三郎(三井京城支店穀肥主任)▲取締役阿部重兵衛(三井大連支店長)同廣瀨金藏(三泰專務)同宮本郎雄▲監査役山田好一(三井清津出張員)宮島正泰(三井京城支店出納主任)

尚同社では羅津にも分工場を設ける意向を有してゐると

◇…第四回滿洲見本市大連も奉天も共に上々の成績、取り分け奉天の約定高は三百萬圓を突破してゐる、素ばらしい成功といふべきだ、これからの日本商品の目覺しい進出ぶりが想像される。

◇…近ごろ大連に豆自動車の營業が輩はり料金が安く大衆向だといふので一般に歡迎されてゐるが聞けば一部資本家營業者はその出現の阻止運動に懸命になつてゐるといふ、ありさうなことだがこんな奇怪な運動で折角の計畫がオヂヤンになつてはいけないその筋あたりでも公衆營業に差し支へないと認めたら早速許可して然るべし。

◇…滿鐵の舊債乘換計畫、時節がら頗る適切といふべし、六分や六分五厘の社債乘換はこの低金利時代には當然過ぎる、滿鐵は引つゞいて借換實行の模樣、これで借金の重荷が著るしく輕くなるといふのだから嬉しい。

市場電報(一日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊	一七片一六分一五
同 先物	一八片一六分一
紐育銀塊	三四仙八分五
孟買銀塊	英留比六分一
スチール	三三弗〇分〇
アナコンダ	一六弗四分一
英米爲替	四弗四九仙四分一
米日爲替	二七弗八七仙
米支爲替	二八弗三七仙

神戸日米

第一回	二七弗三分一
第二回	二七弗三分一
第三回	二七弗三分一

棉花(米棉)

現物	一〇仙〇〇
十月	一〇仙三一
十二月	一〇仙四四
一月	一〇仙四一
三月	一〇仙六七
五月	一〇仙七七
七月	一〇仙六四

市況(一日)

特産

大豆慘落 投げ續出し

今朝の定期は大豆は輸出筋の賣りに投げ續出して慘落を演じ、豆粕も相伴つて低落を呈し、豆油は人氣なく軟調、高粱は大豆安を追つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(慘落)單位車 ▲豆粕(低落)單位枚 ▲豆油(軟調)單位 ▲高粱(弱含)單位 ▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

混保大豆(袋込)四六五〇 / 普通大豆(袋物) 出來不申 / 豆粕 一四一〇 / 豆油 一四二〇 / 高粱(上モノ) 二一一〇

定期喰合高(冊一日)

大豆	三四五五車
高粱	七八五車
豆粕	二七八千枚
豆油	五六〇百箱

錢鈔

標金小綻り 當市弱保合

今朝銀塊は紐育八分の一高、近物十六分の一安、同先物孟買同事、上海標金小綻り、市弱保合、爲替は日米四分七錢五厘、滙豐九十六圓二米日十三仙安、滙申九十大洋九十五圓九十錢

◇定期前場(單位圓)

◇現物前場(單位圓)

株式

內地株軟弱 五品低落

豆

銀

株

商品

綿糸下放れ

麻袋鈍狀

滿鐵株(軟弱)

上海爲替情報

【上海一日發】銀塊小高さも物價安のため標金嫌氣刺戟して一部の利喰賣物をよく消化して吹上げる、弗は手合薄にて支那人買埋め人氣なるも商內出來ず弱氣を通り圓と商はこの割に動かず薄商內にて弱保合、八月物約二厘八分の七圓百一、八分の五銀行賣り

上海標金

爲替相場

鮮銀

大阪綿糸 / 大阪棉花 / 横濱生糸 / 印度麻袋 / 東京株式 / 大阪株式 / 東京期米 / 大阪期米 / 神戸期米

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

北鮮鐵道滿鐵委任 意見一致、調印の運び
本月中に手續完了 十月一日より移管實施

【京城一日發國通】滿鐵北鮮經營に伴ふ北鮮鐵道並に之に關聯する淸津、羅津及び雄基三港の水陸連絡施設、滿鐵委託問題は村上滿鐵理事と總督府關係當事者間に交渉を重ねられてゐたが 最も難關と目された鐵道納附金問題の妥協成立を交渉の最後として兩當局間の意見完全に一致を見、一日吉田鮮鐵局長村上滿鐵理事間の覺書交換に依つて三ケ月間に亘つて折衝を續けられた同問題はこゝに圓滿解決を見本月一杯に調印を行ひ豫定通り十月一日より北鮮鐵道港灣連絡施設は滿鐵の經營に移管されることゝなつた、覺書内容は左の如し

一、委託期限二十ケ年とす
一、上納金は八、九、十、三ケ年を第一期として投下資本額(約三千九百萬圓)の四分(總督府の公債五分五厘)とし十一年度以降は實績を見た上改めて總督府滿鐵の協議に依つて決定する
一、改修工事は滿鐵に於て行ひ營業費の内に入れること
一、從事員は全部滿鐵へ引繼ぐものとす
一、水陸連絡施設羅津港は滿鐵にて淸津雄基兩港施設は維持修繕は滿鐵で新施設は總督府これに當り使用料は徴收せず

今井田政務總監談

【京城一日發國通】今井田總監談左の通り
滿鐵の誠意ある交渉態度に依り北鮮鐵道並に之に關連する港灣施設の委託問題が圓滿解決を見たことは喜ばしい、一番難關だつた上納金問題は双方の案を持ち寄り將來の收支を豫想して征金を算出したものが納附金で結局投下資金額の四分見當に落付いたわけだ、納附金は八、九、十の三ケ年を一期としてゐるが十年度以降は滿鐵が雄羅線道の敷設を行ふので情勢も變らう、貨物の輸送狀態も今見當のつかぬ複雜な狀態にあるから實績を見て改めて決定することになつた、從事員は希望に依り全部滿鐵に引繼いで貰ふことになつてゐる、又港灣の水陸連絡施設は羅津は滿鐵が一切施設をなすこと勿論だが淸津雄基港埠頭の新設は國費で總督府が當り維持經營のみ滿鐵の手に委すことになつてゐる、併し淸、雄兩港の埠頭施設が緊急を要する場合は取敢へず滿鐵が一時的便法として施設し後で國費を以て補償することに大體契約がなつてゐる、本調印は八月一杯には片付く見込で經營は豫定通り十月一日より滿鐵に引繼ぐべく準備を急いでゐる

慰勞午餐會開く

【京城一日發國通】宇垣總督は滿鐵北鮮經營交渉が一段落となつたので村上理事を始め滿鐵側を主賓に一日午後零時半官邸に招待慰勞午餐會を開いたが總督府側より今井田總監、吉田鐵道、山本遞信、牛島内務、林財務の各局長等が列席した

元帥遺骸を載せ平戸、門司安着
故人生前の秘話 岡村副長談

【門司特電一日發】武藤元帥の遺骸を安置せる軍艦平戸は豫定の通り一日午後二時門司港着三號ブイに繋留した、二日朝八時二十分下關棧橋より遺骸を急行列車に奉安し九時發車までの諸準備打合せの爲め陸軍兵器本廠附の江島大尉、參謀本部附鹽島大尉、下關要塞司令部田部參謀が平戸に向ふランチに便乘同艦に至り岡村關東軍參謀副長に敬弔の意を表すると暗然として語る

◇…大連發後海上は無事で僅かに支海で揺られたばかりであつた靈柩は艦長公室に安置してあり交替で御通夜をなした、無論今夜も御通夜をするが參謀總長宮殿下御名代、陸軍大臣代理の方々が今夜下關に着かれるが直ぐ艦に來られるか明朝來られるか分らぬが大臣、總長宮殿下の代理が來られるまでは絶對に何人の弔問も御受けせぬことにしてゐます、軍艦は二日朝五時戴錨一時間かゝつて六時下關關釜聯絡船棧橋に横付けにします、それまでが私の任務です

◇…花環は千五百程ありましたが軍艦内は狹くもあるから溥儀執政、各宮樣その他主な方の花環だけ十ばかり靈柩に供へてあります、靈柩は白木造りの寢棺で密閉し白布で包んであり元帥の位牌がその前に奉安してありますが本願寺から高節院釋純忠信義と戒名を電報で通知して來てゐるが戒名はまだ奉安してありません

◇…まだ發表されない唯一つだけ申しませう、元帥臨終の直前もはや言葉を發する氣力もなく可成り苦しみをされて居りながら意識はしつかりしてゐて鉛筆を握り普通の紙に絶筆を書かれました、内容は詳しく申上げるわけにはゆきませんが將來とも絶對に發表はされないでせうが絶筆の骨子だけ申しませう、第一皇室に關すること、第二部下に關すること、第三滿洲に關すること の三ケ條になつてゐますがこれこそ全く絶筆で書き終られると宛名を書入れずにその儘御臨終になりましたが無論大臣宛であつたことゝ拜察します、家庭のことや私事に關しては一字一句もありませんでした

◇…靈柩に御供して來た私が特に感じたことは昨年八月元帥御赴任に隨つて行つた時は沿線で滿洲人の出迎人は殆んどないといつても宜かつた、丁度一年後の今日靈柩通過に當りどんな小さな驛でも滿人が多數と小學校生徒等が見送りしてゐた、これは元帥の徳が及んだのと治安が保たれた證據であります

阪谷、大橋兩氏 下關まで出迎

【東京特電一日發】阪谷總務廳長代理と大橋外交部次長は本國政府の命に依り一日夜下ノ關到着武藤元帥の遺骸を出迎へた

谷亞細亞局長 滿洲國在勤
きのふ閣議で決定

【東京特電一日發】本日の閣議にてかねて懸案の谷亞細亞局長滿洲國轉出は正式に決定追て發令されるはずである【寫眞は谷氏】

閣議決定人事 【東京一日發國通】一日閣議決定人事左の通り
任外務省亞細亞局長 總領事 桑島主計
任總領事廣東在勤を命す 大使館參事官 川越茂
外務省亞細亞局長 谷正之
任大使館參事官滿洲國在勤を命す

南阿聯邦の反省を求む
排日貨は不當

【東京一日發國通】最近南阿聯邦に於て本邦品の著るしき進出を阻止すべく英人系商人が政府に本邦品に對する高關税賦課を陳情しつゝあるが我外務當局では兩國の貿易は片貿易で日本は同國の良き顧客である現狀から同國の不當なる處置に對し左の如き主旨を以て嚴重警告を發する事となり在ケープタウン芳垣領事に一日訓令を發した

本邦品の進出は極めて最近の事實であり未だ我對南阿輸出は全南阿輸入額の三乃至四パーセントに過ぎず本年は爲替安と季節關係により本邦品輸入は著しく活氣を呈しつゝあるが未だ一時的現象に過ぎぬ我國の輸出は同國よりの輸入よりも小額で我國が却つて同國の顧客である事を忘れてはならぬ本邦品排斥の理由として本邦勞働條件の苛酷なるを擧げて居るが最近我國の工場法少年勞働法の著しき改善のあとを見れば此の理由の旨肯し得ぬ所以を知るであらう卽ち同國の本邦品排斥は同國に取りても惡影響を有するものであり政府當局者の反省を求むる點も亦其處に存する

「どこやら」の匪賊と訂正
英、支那を揶揄

【ロンドン三十一日發國通】駐英支那公使館は本日英政府に對し最近ボードン練兵場に於ける英國陸軍の演習に際し支那人を愚弄する假想支那匪賊團を使用したとて嚴重抗議を提出した、右は同演習中首魁ヨー・ヨー・ルムフーの率ゆる支那匪賊團の掃蕩に當るといふ想定で行動した事に依るものである支那公使館では今回のボードン事件は過般ポーツマス軍港に於ける海軍演習で支那海賊喪克を參加させた件に對して口頭を以て抗議したところ海軍省は「支那」なる言葉を除去したばかりであるのに今又陸軍が同じ事をやつたと抗議してゐるのに對し英國側では爾後の演習に一切「支那」の語を想定上使用せざる旨を確定し今回の事件を解決する方針だと

菱刈全權
陸相と重要協議

【東京特電一日發】菱刈全權は一日午前荒木陸相と會見赴任に際して重要協議を遂げたが二日は正午東京會館に外務、陸軍、拓務三省主催の午餐會に出席する筈である

菱刈大將送別會

【東京一日發國通】陸軍三長官主催の菱刈大將送別會は一日午後六時より上野精養軒で開催、閑院總長宮を始め奉り荒木陸相、林教育總監、内田外相、永井拓相、大角海相以下各關係方面首腦部百數十名出席、晩餐後閑院總長宮を始め奉り送別の辭あり菱刈大將答辭を述べ懇談の後午後八時半散會した

李守信軍 多倫奪還に進發
圍場方面に作戰行動

【北平特電一日發】先に戰略上一時多倫を撤退した李守信軍は武器彈藥一切の補充を終へたので愈々二十九日圍場方面に向つて作戰行動を開始したが同軍の士氣旺盛にして一擧多倫を回復することは確實らしい

湯玉麟歸順 正式申出
討馮決意表明

【北平特電一日發】湯玉麟はかねてより滿洲國歸順の意を持つてゐたが七月二十九日その麾下の旅長董福亭等を彼の代表として承德に派遣し正式歸順を申し込んで來た滿洲國側當局はこれに對し彼の誠意をたしかめたる上確答を與ふ可き旨を答へた、湯玉麟は軍團を編成して先づ匪賊馮玉祥の討伐を決行す可き旨を聲明した

日滿マグネシユム會社

【東京一日發國通】豫て計畫の日滿合辦マグネシユーム會社(資本金七百萬圓)は今回準備成り近日中に拓務省に認可申請の運びとなつた右株式の半數は滿鐵、四分の一は理化學研究所が引受け殘り四分の一を公募する豫定で工場は山口縣宇部市に建設される筈である

鏡泊學園卒業生

【東京特電一日發】滿洲鏡泊湖畔に移住して淸新の天地を開拓する鏡泊學園卒業者二百名は一日午後四時二十五分東京發渡滿の途に就いた、一行は過去一年間の府下世田ケ谷の高等拓殖學校に於て實地訓練を積んだもので何れも開拓者の意氣を甲斐々々しい出で立ちに示し多數の見送りの裡に出發した五日着連の豫定である

關東軍其他異動

【東京一日發國通】
獨立守備歩兵第一大隊附 少佐 藤井良太
歩兵第四十九聯隊附逗子開成中學服務 歩兵少佐 小出信義
獨立歩兵第二大隊附滿洲醫大服務 歩兵中佐 内田興助
關東軍司令部附ハルビン學院服務
關東軍司令部附 歩兵少佐 齋藤恭平
歩兵第十六聯隊附
滿洲醫大服務 歩兵中佐 岡澤精三
歩兵第卅六聯隊附
關東軍參謀 歩兵中佐 藤本鐵熊
陸軍大學研究部員
關東軍司令部附 歩兵中佐 竹下義晴
歩兵第五十七聯隊附 歩兵少佐 小川雪松
獨立歩兵第一大隊附 歩兵少佐 布上照一
獨立歩兵第五大隊附 歩兵中佐 本間貞次
獨立歩兵第一大隊長 歩兵中佐 水原義重
獨立歩兵第二大隊長 歩兵中佐 井上貞衞
獨立歩兵第三大隊長
關東軍參謀 騎兵少佐 森聯
騎兵學校教官兼研究部員 砲兵大佐 井關仞
獨立山砲兵第一聯隊長
關東軍兵器部長 砲兵大佐 富岡辰次郎
廣島兵器支廠長
旅順重砲兵大隊長 砲兵大佐 山村新
第十二師團兵器部長 砲兵中佐 北島驥子雄
旅順重砲兵大隊長
關東軍司令部附 砲兵少佐 大越幸一
野戰重砲兵第四聯隊 砲兵中佐 水町義道
獨立山砲兵第一聯隊附 砲兵少佐 林作二
野砲兵第廿四大隊長
獨立山砲兵第一聯隊副官 砲兵少佐 松崎今朝松
獨立山砲兵第一大隊長
旅順重砲兵大隊附 砲兵少佐 黑岩直一
函館重砲兵大隊附
獨立山砲兵第三大隊長 砲兵少佐 安部克巳
參謀本部員
獨立山砲兵第三聯隊副官 砲兵少佐 立川多郎
獨立山砲兵第三大隊長
獨立山砲兵第一聯隊附 砲兵少佐 佐野四郎
野砲兵第七聯隊附
關東軍經理部員 三等主計正 和田芳男
待命 一等主計正 鈴木熊太郎
關東軍經理部長 二等主計正 金山鐵太郎
關東軍經理部員 三等主計正 山下吉太郎
關東軍倉庫附兼關東軍經理部員
鐵嶺病院附 三等軍醫正 丹羽鋌輔
習志野病院附
旅順病院附兼關東軍軍醫部員 二等藥劑正 照山秀太郎
大阪病院附兼第四師團軍醫部員 三等獸醫正 北畠顯太郎
關東軍陸軍倉庫附

各國軍縮事情調査委員會
外軍共同會議

【東京一日發國通】外務省では來る一九三五年の海軍々縮會議に備へるため現在の歐米局に第一課を增設する豫定だつたが問題の複雜性に鑑み外務省のみでは之を處理する事不合理にして海軍陸軍等の援助連絡を仰ぐ必要あるため委員會を設置する事とし同委員會を各國軍縮事情調査委員會と名附ける事に決定よつて外相は右に要する經費の議會通過を俟つて直に外務、陸軍、海軍共同委員會を組織し來るべき軍縮會議に萬全の方策を樹てて準備に着手する筈である

聖雄たま起つ

官憲の觸手敏く ガンヂー夫妻逮捕
秘書等卅二名投獄

【アーメダバッド一日發國通】印度國民運動の總帥ガンヂーは印度總督の態度に抗議すべく本一日を期し再び非軍事不服從運動を大々的に開始せんと國民會議派民衆の協力を糾合し示威行進を行はんとする計畫を樹て準備を進めてゐたところ之を探知した英國官憲は一日未明を期しガンヂー夫妻其の秘書以下三十二名を逮捕サバルマ監獄に投じた

【アーメダバッド一日發國通】非軍事不服從運動再開示威行進を起さんとして果さず、又も捕はれの身となつたガンヂーは當夜は當地の大工場シユランチユーダヌのバンガローに客となり熟睡中を襲はれたもので英官憲等四臺の自動車で逮捕に赴くや群衆が大騒ぎして邸内に雪崩込みガンヂーの眼を覺ましたがガンヂーは靜かに起き上り同志を集め祈禱をなした後おとなしく引かれて行つたものだと傳へてゐる

(寫眞は又投獄されたガンヂー氏)

廬山會議の重要議題

【東京一日發國通】三十一日其筋着情報によれば去月二十三日より二十七日迄の廬山會議の議題は左の八項目である

一、國際聯盟對支援助問題
二、對外借款及軍需品購入問題
三、全國財政整理問題
四、湖北軍隊編成問題
五、河北戰區民衆救濟問題
六、馮玉祥解決問題
七、西南執行部合成問題
八、對外方針問題

この内同會議の核心を成したものは、第一の國際聯盟の對支援助と第二の宋子文借款である、この二項に對しては閻錫山の反蔣通電を始め汪兆銘蔣郭一派の反對並びに西南政務委員會も絶對反對を表明し居り軍閥の賣國奴的行爲であると爲してゐる

齋藤首相 趙欣伯氏招待

【東京特電一日發】齋藤首相は一日正午官邸に趙欣伯院長及び遠藤總務廳長を招待したが丁公使、軍部外務拓務各次官等も出席した

陸軍定期異動
(夕刊つゞき) 一日發令さる

【東京一日發國通】一日發令された陸軍定期異動は進級轉補待命等合して總數約二千九百名に上り内宮殿下御五方を始め中將(同相當官)進級十七名少將(同相當官)進級二十八名、大佐(同)百五十五名、中佐(同)三百八十四名少佐(同)五百九十二名、大尉(同)六百七十一名、中尉(同)二百二十九名、少尉二十名、合計二千九十六名の進級者あり近來稀に見る廣範圍の大異動である、尚將官級の轉補は六十八名、待命依願豫備二十八名で滿洲事變の大立者多門中將、依田少將の勇將二人が共に待命を仰付けられたのは痛ましい氣がする

進級

少將 西尾壽造、濱谷伊之彦、中村濱作、武藤一彦、鈴木美通、佐藤三郎、兒玉友雄、武田秀一、堀丈夫、小柳津正藏、植村東彦、上村友見、吉富庄祐
任中將(各通)
任主計總監 主計監 千葉郁治
任軍醫總監 軍醫監 弘岡道明
(歩兵大佐)平田重三、大賀一男(砲兵)池野松二、小住七五三(歩兵)戸波辨次、(砲兵)安達十六、(歩兵)岡村元、(砲兵)浦澄江、(歩兵)渡久雄、池田信吉(砲兵)有田正秀、(歩兵)工藤義雄、(航空兵)藤木彦象、(歩兵)山口正照、(航空兵)江橋英次郎(歩兵)伊田常三郎、(砲兵)谷口元治郎、(歩兵)荒川眞郷、佐枝義重、(騎兵)周麗勲一郎、(砲兵)杉生巖、(歩兵)長谷尚作、松村正員、(工兵)木野泰治
任少將(各通)
任軍醫監 一等軍醫正 木下福營
任獸醫監 一等獸醫正 渡邊中

轉補

補砲兵監 野戰砲兵學校長 中將 入江仁六郎
參謀本部附被仰付 中將 佐藤三郎
工兵監 中將 杉原美代太郎
補第七師團長 中將 鈴木美通
中華民國公使館附被仰付 中將 兒玉友雄
補下關要塞司令官(前電訂正) 中將 武田秀一
補近衞師團司令部附 陸軍砲工學校長 中將 岩越恒一
補工兵監 下關要塞司令官 中將 中岡彌高
補陸軍野戰砲兵學校長 野戰砲兵學校教育部長 少將 伊東政喜
補通信學校長 少將 水野泰治
補參謀本部第三部長 陸軍砲工學校工兵科長 少將 星川久七
補第十一師團司令部附 陸軍通信學校長 少將 山田乙三
補近衞師團司令部附 近衞歩兵第一旅團長 少將 松田巻平
補第十一師團司令部附 少將 三毛一夫
補朝鮮軍參謀長 歩兵第六旅團長 少將 渡久雄
補歩兵第六旅團長 少將 大串敬吉

陸大兵學教官騎兵少佐 恒憲王
兼補陸大研究部主事
附騎兵第一聯隊 騎兵少尉 恒德王
近衞騎兵聯隊附 李鍵公
任騎兵中尉(各通)

補野戰砲兵第一旅團長 陸軍技術本部第三部長 少將 山室宗武
補技術本部第三部長 少將 山田卯三男
佐世保要塞司令官 少將 平山繁
補野戰重砲兵第一旅團長 砲兵監附 少將 浦澄江
補佐世保要塞司令官 兵器本廠附 少將 谷壽夫
補近衞歩兵第二旅團長 參謀本部附 少將 東條英機
兵器本廠附被仰付 少將 佐枝義重
補歩兵第四旅團長 兵器本廠附 少將 磯谷廉介
補參謀本部第二部長 少將 工藤義雄
補砲工學校工兵科長 歩兵第二十七旅團長 少將 平松英雄
補第四師團司令部附 少將 中牟田辰六
補歩兵第二十七旅團長 砲兵監附 少將 永持源次
補造兵廠大阪工廠長 少將 河村恭輔
補砲兵監部附 陸軍重砲兵學校教育部長 少將 上村淸太郎
補歩兵第十四旅團長 少將 谷口元次郎
補重砲兵學校幹事 歩兵第二旅團長 少將 山崎定義
補第二師團司令部附 陸大教官候補 少將 前田利爲
補歩兵第二旅團長 少將 小住七五三
補工科學校長 歩兵第十四旅團長 少將 服部兵次郎
補歩兵第七旅團長 少將 平田重三
補歩兵第十四旅團長 熊本陸軍教導學校長 少將 太田義三
補熊本陸軍教導學校長 第七師團司令部附 少將 福田袈裟雄
補第七師團司令部附 少將 伊田常三郎
補歩兵第三十八旅團長 歩兵第十九旅團長 少將 田中稔
補第九師團司令部附 少將 松村正員
補歩兵第十九旅團長 少將 長屋尚作
補歩兵第四十旅團長 少將 大江亮一
補航空本部檢査部長 少將 高橋勤二
補對馬要塞司令官 少將 山口正熈
補津輕要塞司令官 歩兵學校附 少將 篠塚義男
補兵器本廠附 舞鶴要塞司令官 少將 中島今朝吾
補習志野學校長 少將 安達十六
補舞鶴要塞司令官 陸軍歩兵學校附 少將 下元熊彌
補歩兵學校幹事 工兵學校教育部長 少將 手島實常
補工兵學校幹事 少將 江橋英次郎
補下志津飛行學校幹事 少將 鈴木重康
補大學校研究部主事兼兵學教官 主計總監 千葉郁治
補糧秣本廠長 主計監 奧田德三郎
補朝鮮軍經理部長 主計監 平手勘次郎
補近衞師團經理部長 軍醫監 小泉親彦
補軍醫學校長 獸醫監 新美倍太
補獸醫學校長

待命

第二師團長中將多門二郎、第七師團長中將佐藤子之助、近衞師團長中將鎌田彌彦、造兵廠大阪工廠長中將小柳津正藏、中將中村濱作、中將吉富庄祐、少將林業、佐藤直、依田四郎、内田三郎、大内收多、宮澤浩、平田幸弘、山内保次、河村圭三、大賀一男、池野松二、戸波辨次、岡村元、鈴木彦象、荒川眞郷、周藤歡一郎、杉生巖、辻權作、主計總監佐野會輔、軍醫總監小山憲佐、獸醫總監渡邊滿太郎
待命被仰付(各通)

豫備役

豫備役被仰付 少將 井上乙彦

家庭

滿洲野に早や秋の訪れ

春の花に比べてむづかしい 秋の花の水揚げ法

【暑】い暑いといつてゐるうちにもう滿洲の野には桔梗、女郎、花萩などが秋をもたらしてまゐりました、總じて秋の花は春の花よりも水揚げが難かしく花屋や夜店の花を買つてもなかなかうまく水の揚らないやうなことがあります、これは第一に花の切り時がわるいからで朝の太陽の出ぬ前に切つた花が一番よく水を揚げます、ですから出來るならば朝早く花鋏を持つて花壇や野に出て自分で切ること、若し止むを得ず陽が上つてから切る時はハンカチかタオルを濡らして切つたら直ぐ切口をこの濡れた布に包み、花を陽や風に當てぬやう新聞紙でも巻いて持つてかへることです

【水】揚げ法は特殊なものを除いては大抵次の方法でうまく揚がります、先づ花を活けやうと思ふ寸法より一寸位長く切り上の方をすつかり新聞や布に巻いておきます、淺い鍋に湯を煮立て湯氣が上の方にかゝらぬやうなるべく花を横にして根元五、六分のところまでその熱湯の中に浸し根元の色の變るのを限度として引上げ手早く水筒か冷水の中に入れます

【そ】して尠くとも二時間以上（理想は七八時間）風の當らぬ暗い涼しい場所にその儘置きますとすつかり水を吸ひ上げて元氣を恢復しますから根元の痛んでゐる部分を切捨てて適當な花器に活けます、よく素人の方が水揚げしたのに揚がらないと申されますがこれは初めに長いまゝ水揚げをして五寸も六寸も上から切捨たり、水揚げして痛んだ部分をそのまゝ切りもしないでお活けになるからで、はじめにちやんと所要の長さを定め水揚げをなさる事が肝腎です

【か】るかや、女郎花等は所要の寸法に切りアルコールに根元を浸し二三分經つたら引上げて充分倒水をかけてから水筒に入れて元氣の恢復するのを待ちそのまゝ活けます、萩は活けやうと思ふ寸法より一寸五分ほど餘裕を置いて切り根元を鹽でよく叩いてから炭火又は瓦斯の火で黑くなるまで焼き手早く水の中へつけてシユンと音をさせます、これも水筒に入れて暗い風の當らぬ場所に二時間以上おいて根元を切捨てゝ用ひます

【葦】や葭は十分位もアルコールに浸し倒水を充分にかけるのです、蓮はこのごろ最も水揚げの難かしいものですが薄荷水を水揚げポンプで切口に打込みあとから泥を塗つて切口をすつかりふさげば相當永持ちします。（池の坊馬野雅風氏談）

野路に咲く ひるがほの投入

寫眞は野路に咲くひるがほに手頃な桔枝を配して投入れたものです最初ひるがほの切口を沸騰した鹽湯の中に三、四分間浸しておき、逆水をかけて水にすつぽり入れて置きます、次に桔枝にひるがほの蔓を左巻に巻つけて行くのですがこれは蔓の數よりも花の數できめます、三輪又は五輪といふところですが、投入ではあり、殊にこの花は閑雅なおもむきに咲くものですから、三輪位が恰好だと思ひます。

……◇……

この三輪の花の扱ひ方は却々むづかしく、三輪ともいき〳〵と生かさねばなりません、縫ひ糸のやうな蔓を幾筋も桔枝に巻きつけ、一番長いものを枝の八分目位から下げます、又他の一本の蔓は右手の方に少し延ばし、蕾のところで葉を殘し上を向けてつみます、そこで目ざはりになる葉を切りとりますと、見るからにすがすがしい投入が活け上ります

永逗留は殆どない この頃の市營簡易宿泊所

息詰るやうな蒸暑い室内より快よい星空を眺めて大自然の懷ろに抱かれながら涼しく戸外でやすみたい夏の夜は、ルンペン隊も餘程樂でせう、昨今の大連市營簡易宿泊所の動きを伺つて見ました

一夜の假寢をとつては何處かへ移動して行くものばかりで永く滯在するものは殆んどなく長くて一週間位のものです、宿泊者の多くは二十歳から三十歳の血氣盛りの壯年者で内地から知人を頼つて來たもの、居候故に辛い顏もたまには甘受せねばならない……といつた人たちが割合に多いのです、數年前まで盛夏の候になりますとこゝを利用する者は殆どなく、無料の涼しい野外のベンチその他を求めて過ごした者が多かつたのが

近年は警察側の取締が嚴重なため從つて一泊十錢といつた安價なこの宿泊所を利用する者が多く、これまで平均一日二十五、六人宿泊してゐたものが昨今では四十人内外に增加してゐます、八月にもなれば滿博の關係もありもつと增加するものと思はれます

冷藏庫だからと餘り賴るな

十四、五度で腐敗菌は繁殖 必ず溫度計を入れて置く事

◆…炎暑の候となり飲食物の腐敗が多くなりますので、冷藏庫を利用される御家庭が少くないと思ひます、然し冷藏庫を過信して、それに入れて置きさへすれば安心と思つてゐると大間違ひです。腐敗といふことは、溫度によつて腐敗菌が繁殖し、その成分を分解して起ります。その場合毒素を生じますので、これを食べた場合中毒を起すのであります。

◆…若し冷藏庫が絶對に細菌を發育せしめぬほど冷たければ安心してゐられる譯ですが、冷藏庫の溫度は最もよく冷えてゐる場合でも四度であります。しかしながら火を用ひる臺所にあつて、且つ開閉の多い際にはそれよりもずつと溫度が上つてしまひます、そしてそれが十四、五度にもなつてゐれば腐敗菌は遠慮なく繁殖します。

◆…外界が暑いために、冷藏庫は冷たいやうでも、實はあまり冷たくないことが多いのです、又實際腐敗してゐても、冷たいために臭はないので、それを知らずにゐることがよくあります、冷藏庫へ入れておきながら、中毒患者を出す料理屋や家庭が、夏は多いのを見ても判ります、あまり冷藏庫を過信し、安心しすぎるために起るのであります。

◆…ですから必ず溫度計を入れておいて、これに注意をして頂きたいのです。冷藏庫内の溫度は六七度から十度、それ以上になると冷藏庫に入れておいた處で何の役にも立ちません。又冷藏庫内は常に淸潔にしておくこと、氷を絶やさぬこと、氷は必ず上の棚に入れること、排水をよくしておくこと又冷藏庫から取り出した食品はすぐに食べることです。冷藏庫から出したものは、より早く腐敗し易いものだからです。

浴衣模樣のドレス

太平洋の沿岸ロスアンゼルスでは寫眞の樣な浴衣模樣のドレスが大變喜ばれて居ます、浴衣の本場ニツポンで、涼しさうなこの種の織物が利用されなかつたのが、不思議な位です（モデルはリリアン・タスマン孃）

家庭顧問

夫の籍に入れず心配の人妻

【問】二十一歳の女で昨年秋事實上の結婚をいたしましたが私には妹が一人あるきりで長女ですので實家の相續をせねばならずそのために何時になつても夫の家へ入籍が出來ずに困つてゐます。何とかして入籍をすましたいと思つて役所に手續もしましたがなかなからちが明きません、今に子供でも出來たらと心配してゐますが何とかよい方法はございますまいか（悩むS子）

便法がないわけでもありません

【答】姉妹二人切りの場合には姉は法定の推定家督相續人でありますから、その姉が結婚して夫の家に入籍しようとするには被相續人（卽ち戸主）が親族會の同意を得て相續人廢除の訴へを起して裁判所に請求しなければなりません、これはなか〳〵面倒な方法ですが別に便法がないわけでもありません、それは親戚又は知己の家から相續人でない次男か三男のやうな男の子を貴女の實家に養子として貰ひ受け入籍させることです、さうすればその養子が法定の家督相續人となるのでありますから、さうなつた後は貴女も或は貴女の妹さんも結婚して夫の家に入籍されて少しも差支ありません（寺島由松）

胃癌は初期なら治るものか

【問】本年六十四歳の男で少し身體が弱いやうでしたが最近大阪の某病院で診察を受けましたら胃癌との事でした、それも普通の診察ではわからずレントゲンで視てはじめて胃癌とわかつたのです、人の話にきゝますと胃癌は初期のうちなら手術すればよいときゝましたが如何でせうか、それともこの儘置いた方がよいでせうか（奉天一讀者）

現在の最善の方法は手術の外なし

【答】胃癌はその場所、大きさ、性質等に依つて手術の難易もあり手術後の成績も一樣でありません、しかし自然治癒、或は内科的療法に依る治療はほとんど絶望で現在ある最善の方法としては矢張り手術です、しかし小さいものでも惡性のものがあり、大きなものでも良性のものがありますから、なるべく早くレントゲン設備のある病院で手術の可否を決定してもらつて治療をおうけなさい（土井三郎）

日本人にむく夏の支那料理

これなら如何ですか

消化器が元氣を失ふ盛夏は一寸不消化物を攝つても身體の健、不健の條件によつては胃腸に早速變調を來たします、名譽ならざる傳染病患者を出さぬやう、夕の食卓に上るお料理は主婦の手によつて充分吟味され拵へられたものが何といつても欲しいものです、で今日は安全第一を目標として、扶桑仙館の料理長柳蓮濟氏に日本人に向く極あつさりした支那料理數種を指導して戴きました

烤小鶏（カアオシヤオチー）人數によつて鶏を適宜に求め、先づ鹽水を作つて、暫く浸した後鹽水より取り出し、胡椒鹽に三時間程浸して後火にて焼き、それから最後に醤油をつけて焼きますと色がつき大へん見た目にも綺麗です焼けましたら、適宜に長さ一寸幅二、三分に切り頂く時胡麻油少量をかけます、別に付け合はせとして、醤黄瓜をつけます

醤黄瓜（チヤンホンクワ）胡瓜を鹽でよく洗つて後、一寸位の長さに丸切りし、それから皮だけを一分位の厚さに輪になる樣庖丁できります、次に唐辛子をバタで揚げ、その熱い汁の中に醤油、鹽、砂糖、酢を合はせたものを入れて味加減を見て前の胡瓜を鍋に入れ手早く蓋をして、二、三時間放つておきます、するとカリ〳〵と味もよく、如何にも夏向きの變つた胡瓜料理ができますから、前の烤小鶏と共に皿に盛つて少量の胡麻油をかけて出します

清拌粉皮（チンパンフンピイ）粉皮（フンピイ）と云ふのを求め（支那雜貨屋）、先づお釜に片栗粉をごく薄く溶き、お湯が煮立つて來た時に粉皮をザルに入れたまゝ釜の中に入れて揺す振つてゐますと、ふつくらとなつて來ますから、湯から取り出し、冷水の中に入れ手早く冷します、好みの形にザク〳〵に或は角なりに切ります鶏、ハム、豚、ナマコをそれ〴〵熱湯を通し、或は柔かになるまで煮、千切りにしておきます、海老（乾）も水に二、三十分程入れて柔かにします、胡瓜、鹽でよく洗つた後、これも千切りにし、前の品物と一緒にして次に述べる汁をかけて供します、汁は醤油、酢、辛子、胡麻油を適宜好みに應じてよく混ぜて上からかけます、盛方は前述の樣に全部をミクスしたものゝ上にお汁をかけてもよいし、豚、鶏、ハム、ナマコ、海老、キユウリをそれ〴〵千切りにしておいて配合よく色を取り混ぜて盛り合はせた上から汁をかけても結構です極あつさりとして日本人向きとして好適な支那料理としてお勸めいたします

干拌麵（カンバンメン）支那のウドン適宜を求めて茹でた後水で冷します、豚はさつと熱湯を通して千切りにします乾海老も水に浸け柔かにしておきます、胡瓜を鹽でよく洗つた後、適宜の千切りにします、それから碗におうどんを適宜にとり、その上に豚、胡瓜の千切りにしたものと海老を調和よく載せ辛子と、ゴマ油の絞り糟（雜貨屋にあります）を適宜盛つて出します、極あつさりした變つたうどん料理ができ、お子さん方に喜ばれること請合ひです

簡閲點呼の施行で 僞名者續々發覺す

又一人他人の姓名を借りてゐた男

【奉天】僞名居住者が又復發見…奉天管內における本年度の簡閲點呼施行に際し無屆退去で所在不明のものを奉天署で捜査中であるがその中には實弟の名前を藉りて就職し暴露して本署の留置場に繋がれたもの、外又原籍東京、歩兵二等兵宮本京吉(三)は奉天松島町に居住屆を出したまゝで無屆退去となつてゐるので原籍地に照會した處原籍地には本人はゐたが滿洲に行つた覺えはないといふ返事に始めて奉天に居住してゐた宮本が人の名を藉り居住してゐた事が判り目下同人を捜査中である、最近滿洲に憧れて渡滿した青年で若くて兵役に關係あるものなら比較的就職し易い處から就職の新戰術として他人の名を藉り僞名して滿洲に居住してゐるものが相當多數に上る見込みで目下各方面に手配し調査中である

非常時滿洲の一風景

鴨綠江々口で 武器陸揚說

日滿軍警で嚴重監視

【安東】李春潤匪が鴨綠江々口大東溝附近海岸で武器彈藥を陸揚げ運搬中であるとの情報に接した安東憲兵分隊長金谷鐵一少佐は渡邊通譯及び安東署谷本警務主任一隊と共に現場に急行し折柄の惡天候と闘ひ具に附近狀況を偵査して歸來したが賊團は風を喰つて逃走したが同匪團數百は鳳城縣第三區方面から安東縣第四區二道溝に移動し二十七日午前六時頃から同午後六時頃迄に窪窪山子の海岸の戎克二隻から相當な武器彈藥を陸揚げし附近村落から馬匹馬車を徵發して大柞木山子方面に移動した、また一說には岫巖縣から鳳城縣第六、第三區を經て大柞木山子から鳳城縣長山子方面に輸送したがその武器彈藥箱には「金陵(南京)工廠造」の紙札が貼つてあつたと、諸般の事情から推して安鳳地區の殘匪海蛟保國等小匪團を狩集めるためことさらに豐富な武器彈藥を入手したと宣傳するトリックではないかとも觀られてゐるが、最近李春潤、鄧鐵梅匪等が馮玉祥と聯絡してゐるとの風說もあるので日滿軍警は引續き注視を怠らず且つ同地方には精銳を以て鳴る安東守備隊が滿洲國側警備隊と共に嚴戒してゐるから同匪團の蠢動の餘地は有り得ないとされてゐるが安東守備隊長大村大尉以下○○名は匪賊搜索のため三十日早朝汽艇○隻に分乘して鴨綠江の濁流を衝いて同地方面に出動した

新山一味の匪賊團全滅

【遼陽】遼陽城西劉二堡で自衛團が匪首新山の一團と交戰中との情報に接した城內警務局では王、申兩隊長に部下歩騎兵二百名を引率せしめ出動せしめたが賊團は既に逃走後であつたので附近部落搜査中二十九日午後四時頃後角泡部落に於て新山、忠臣の一團約三十名と先進騎兵隊が遭遇對峙中午後五時頃後續部隊が到着したので賊團を包圍せるに賊は漸次西方に退却を開始せるも太子河で進路を阻止され止むなく賊は頑強に抵抗せるも公安隊の攻擊に堪へ兼ね僅かに三、四名逃走せるのみで他は悉く射殺された賊の死體中には匪首三勝の叔父も交つてゐたといふ討伐隊中にも一名即死の外重輕傷數名を出し內四名は三十日遼陽滿鐵醫院に入院した

王鳳閣匪擊滅

【鞍山】多年東邊道通化本南方に蟠居して東邊屈指の兵匪梁伍亡き後の反滿分子の抗日的策動を牛耳り東邊道を攪亂しつゝあつた抗日軍の首魁王鳳閣の率ゆる大刀會匪は、今次東邊道大討伐の最初の血祭りに擧げるべく、春見警備司令官はこれを全滅さすべく松崎部隊及び滿洲國軍臨江鎭の各部隊に命じた、一方王鳳閣は通化方面の住民に阿片栽培稅を賦課して軍費を強要し兵力挽回を畫策しつゝあつたが、我軍の討伐を早くも感知した彼は部下と共に輯安縣北方老嶺山の密林中に遁入せるを包圍した、王鳳閣は死物狂ひとなつて最後の抵抗をなしたが勇敢な我軍の猛擊に遂に全滅した

撫順不動產會社 更生策成る

債權者との諒解成立

【撫順】滿鐵融資六十五萬圓の元利金年賦償還に關する撫順不動產金融會社の更生問題に就ては既報の如く會社首腦部の總交迭に依り滿鐵本社並に炭礦當局に對し新首腦者より重ねて利率の引下げ及び償還期日の延長方を請願し右により會社自體の更生をはかると共に債務者一同の自覺と負擔輕減による支拂を容易ならしむるやう銳意努力中であつたが、債權者たる滿鐵當事者においてもその後種々調査研究の結果、會社及び債務者の實情に鑑み無い袖は振られぬといふ事實を認め合理的更生策として利率は現在の年一割を年八分に引下げ且つ元利償還期限は昭和六年十二月より開始さるべきを向ふ三ケ年間延期し昭和九年十二月より開始する ここに了解近日中正式決定を見る運びとなつた由である、かくて不動產會社當事者の要求は大體その通り容れられたのでこゝもと會社としてはいよ〳〵會社內容の整備充實をはかり明年末の償還期を控…

白熱戰をつゞけ 島末三宅組優勝

全營口庭球選手權大會

【營口】滿洲日報營口支局主催の全營口庭球選手權大會は營口空前の人出を以て三十日午前十時三十分より第一コート(公園)第二コート(小學校)一齊に競技を開始したスタンドに集つたフアンの拍手は一ポイント毎に沸き準々決勝戰頃よりは一層白熱化してフアンは手に汗を握る接戰に次ぐの大接戰中にも松島正金の態度の嚴正と寧姿の整然一糸亂れず國際飛永の驍將ぶりと技倆の卓絕紫友の計良大橋の流星的奇策と堅實味紫友小井澤の識眼的素質は興味と沈着を有し島末三宅西方佐藤の四驛は斯界の中堅と闘氣滿々同じく驛牧薗大西斯界の重鎭しかも兩者が意氣のしつくりと合つた所などは他に見られない妙技で學生會田細田の年少者は割合場所負けせず落着きを見せた一打毎にフアンの同情が集まつた、斯くて遂に驛島末三宅組の優勝する所となり上田滿日營口支局長より優勝旗並に優勝杯を授與し目出度く無事終了し藤永元老の挨拶あり次いで選手一同は藤永元老の音頭を以て全營口庭球選手權大會の萬歲と同じく滿洲日報社の萬歲を三唱して散會午後五時二十分、戰績左の如し(寫眞は全營口庭球選手權大會出場選手)

第一回戰

(松島 山の內)正金 5—3 紫友(蜂須賀 平林)
(柏戸 飯谷)國際 棄權 東亞(神鳥 平林)
(島末 三宅)驛 5—4 紫友(金木 濱高)
(那須 中島)紫友 5—0 郵局(齋藤 井上)
(會田 細田)學生 4—0 驛(長山 藤富)
(吉田 花田)紫友 棄權 驛(磯崎 川上)
(大橋 計良)紫友 4—3 驛(北爪 坂井)
(金 李)警察 1—0 驛(田中 青山)

第一回戰

(牧薗 大西)驛 4—0 市中(金容植 白性談)
(飛永 石元)國際 1—0 驛(柳川 松浦)
(有馬 増田)郵局 棄權 水電(吉本 橋本)
(佐藤 西方)驛 4—0 國際(飯島 島田)
(吉成 佐藤)三井 4—0 警察(倉本 田中)
(小井澤 渡邊)紫友 7—6 警察(栢原)
(三井 小栗)稅務 不戰

第二回戰

(松島 山の內)正金 4—0 國際(柏戸 飯谷)
(島末 三宅)驛 5—3 紫友(中島 那須)
(會田 細田)學生 1—0 紫友(吉田 花田)
(大橋 計良)紫友 不戰 東亞(水の江 伊藤)
(牧薗 大西)驛 7—6 警察(金 李)
(飛永 石元)國際 6—5 郵局(有馬 増田)
(佐藤 西方)驛 5—4 三井(吉成 佐藤)
(小井澤 渡邊)紫友 5—4 稅務(三井 小栗)

準々決勝戰

(島末 三宅)驛 5—2 正金(松島 山の內)
(大橋 計良)紫友 4—0 學生(細田 會田)
(牧薗 大西)驛 4—0 國際(飛永 石元)
(小井澤 渡邊)紫友 5—2 驛(西方 佐藤)

準優勝戰

(島末 三宅)驛 4—3 紫友(計良 大橋)
(牧薗 大西)驛 4—3 紫友(小井澤 渡邊)

優勝戰

(島末 三宅)驛 4—2 驛(牧薗 大西)

四平街の滯貨數量

七月末現在

【四平街】日滿特產聯合會調査に依る去る七月末の當地の滯貨數量は左の如し

品名	專用線	院內
大豆	二七	一五七
高粱	一三八	四三〇
小米	一二二	三三
元米	三	—
谷子	三	一四五
包米	三七	八三
蕎麥	四三	一二
吉豆	一六	五
小豆	五	二
大麻子	二	—
芝麻	四一	一二
粳米	—	二
莢豆	—	一二
合計	四三七	八九三

神職講究會

【旅順】關東廳內滿洲神職會主催の第十一回神職講究會は八月二十四日より二十六日まで三日間大連沙河口神社々務所に於て左の日程により開催される
△八月二十四日(木曜日)午前九時沙河口神社參拜、同九時卅分より講演及河野神職より沙河口神社々務概要報告、午後大連工場見學、大連神社、金刀比羅神社、忠靈塔參拜
△八月二十五日(金曜日)全國神職會評議員會出席所感、講演、午後滿洲博覽會見學
△八月二十六日午前九時より死歿會員慰靈祭執行會務報告閉會

各地片々

◇瓦房店 此度瓦房店警察署では熱河方面勤務巡査妻帶者五名獨身者十名の志願を募つた處却つて妻帶者の方が志願が多かつた然し何處の奧樣も不贊成だ稱へ中には警務主任を訪れ志願取消しの膝詰め談判に及ぶ處が主人も負けて居らず主人の命に從はぬ奴は離緣するから是非やつてくれと強硬談判果してどちらが優勝するか

◇瓦房店 復縣政府では其筋の命により鐵道兩側五百米突は匪賊の隱れ場所になるから高粱包米の樣な背丈の高いものゝ植ゑつけは罷りならぬと嚴達した處が其の規則に但し豆の中に處々植ゑるのは此の限りにあらずと但し書きがあるので豆と高粱とを一所に植ゑ込んだ其の筋では軍の威信にかゝはると三尺も伸びた高粱を切つて仕舞へと嚴命したので村民會議を開いて今年だけは大目に見て貰ひたいと歎願する事になつた、一方滿鐵會社では鐵道に沿つた部落の村長さんを警備會議の名で俱樂部に集めて御晝飯を出して其上折詰一箱與へた、村長さん生れて初めての光榮として折詰を片手にぶら下げて歸つて往く中途に村民總動員で待ちぶせして高粱包米の問題はどうなつたと詰問談判する積りで往つたがどうも偉い人が多くて何にも言へなかつたと謝罪する、コンナ意氣地なしめがそんな事で村の代表の價値があるかと拳固を五つ六つ喰つた上折詰を土足で踏みにじつた、村長さん折角家族に折箱を見せて喜ばせようと持つて歸つたのも水の泡

◇撫順 炭礦庶務課主催夏期講演會は二日午後七時より東七條小學校講堂に於て開催さるゝが、講師は前早稻田大學教授法學博士副島義一氏にして君主制の特徵と題し非常時日本の特殊政體に關し長廣舌を振ふ筈であるが會費無料多數來聽を歡迎すると

◇奉天 滿洲國の治安確立によつて各種貿易は益々進展しつゝあるが東亞煙草工場に於いても最近煙草の賣行き良好にて附屬地を除く滿洲各地への輸出は一ケ月二萬五千本入二千箱約三十萬圓に上り今後益々增加する筈である、他方東亞の競爭會社である英米トラストは尙滿洲に確固たる地盤を有する關係上東亞を凌ぐ事數倍にして一日約四百箱の製品を輸出しつゝあり金額も九十萬圓を突破するの狀態である

◇奉天 海城縣長に新任した瀋陽警察廳尹永順警務科長は本日午後離奉赴任したが驛頭には日滿官民多數の見送りがあつた

奉天軍力戰及ばず 學生聯盟軍大勝す

奉天で對抗相撲大會

【奉天】全國學生相撲聯盟對全奉天の相撲大會は三十一日午後三時半から奉天署土俵に於て開催されたが、學生團は關東、關西の各大學專門學校から選り出された猛者連揃ひでしかも大連における對滿洲軍との相撲大會に滿洲軍を屠つた強豪、奉天側でも各チームで豫選を行ひ選り出された猛者揃ひそれに秘策をこらしての對戰に頗る興味をそゝり觀衆多數押しかけ何れも手に汗を握らしたが學生軍の力戰に奉天軍の奮戰も及ばず團體勝負に於て十四對四で學生軍大勝し個人勝負では東醫の藤岡君が優勝し入賞者には夫々賞品が授與され午後七時頃解散した、その成績左の如し

▲團體勝負(○印勝)

學生軍	奉天軍
○大野(名高商)	篠原(警察)
○井原(大商大)	務島(市中)
入江(慶大)	○黑澤(警察)
○龜山(大正大)	西野(市中)
○高田(同大)	佐藤(醫大)
加地(日體)	○成田(警察)
○長谷川(日醫大)	竹林(市中)
○田畑(日大)	中村(同)
○善村(龍大)	千葉(守備)
大神(中大)	○板倉(教研)
伊澤(農大)	○森本(警察)
○田中(關學)	伊藤(守備)
○古部(日大)	木下(市中)
○保篠(大高醫)	奥村(同)
○木村(關學)	安田(警察)
○穎川(拓大)	岡野(市中)
○藤岡(東醫)	古野(醫大)
○大澤(明大)	小山(警察)

▲個人勝負 一等藤岡(東醫)二等穎川(拓大)三等古部(日大)四等伊澤(農大)五等大澤(明大)

鞍山チーム快勝す

對鐵嶺庭球戰

【鞍山】全鞍山對鐵嶺對抗庭球試合は絕好のテニス日和に惠まれ三十日午前十時半より猿公園コートに於て開催された、鐵嶺軍の最近の躍進振は見るべきものがあり、全奉天、全撫順と對抗して彼軍を悩ました、強チーム鞍山軍は緊張して之と對陣す、試合開始と同時に鐵嶺內倉組の當り物凄く鞍山を一掃せんと肉迫す、鞍山石井、久徳の奮戰に不戰二勝を殘して鞍山チーム勝つ

全埼玉對州外 劍道戰擧行

三日奉天道場にて

【奉天】全埼玉軍對州外軍の劍道試合は來る三日午後三時から奉天道場に於て盛大に擧行されることゝなり州外軍の意氣物凄く必勝を期してゐるので接戰が期待されてゐる兩軍のメンバー左の如し
▲全埼玉軍(五段)間中、鳳下、北村、堀內、小島、梅澤、藤崎、加治、鎌倉、高橋、早川、栗原、平井、宮內、諸貫、山本、原島、菅原(四段)強瀨、茂木、荒船(三段)濱田、野口、富田、大塚
▲州外軍(新京)竹村、中村、古川、佐藤(奉天)黑岩、可兒、山守、佐藤、岩崎、野中(撫順)守屋、佐藤、安齋、根北、藤川、本村(遼陽)久元(四平街)黑田、北島(開原)佐藤(鐵嶺)橫山(安東)石橋、加藤(遼陽)久保、諏訪(鞍山)柴崎、增田(營口)甲田、竹內(瓦房店)高橋(蘇家屯)鳩の澤

妾を虐待して留置さる

【奉天】原籍平安南道、奉天大東區長安街朝鮮料理店主人殷順永(四○)は原籍地に於て飲食店營業中であつた金英蓮(二○)を每月手當二十圓の約束で妾となし本年三月兩人は奉天で料理店を開業の計畫で來奉し爾來女の所持品を賣つて宿泊料に充て漸く本年五月大東區に料理店を開業し調子よく行くやうになつたので殷は密かに妻子を呼び寄せその後金を虐待し毆打暴行を加へるので金は二十九日領署に告訴を提起し殷は直に傷害罪として留置され目下取調べ中である

人妻と駈落

【奉天】廣島市役所稅務署書記補平井定夫(三七)は公金二百圓を拐帶し美貌の人妻同市小網町貸座敷業六番伊藤菊榮(三○)及び伊藤初子(一七)の兩名と共に無斷家出し渡滿の形跡ありとて目下各署に手配捜査中である

靖安將校暴行

【奉天】三十日午後三時頃北市場大戲院において靖安軍少尉王崇山(二○)は同院のボーイ二名を拳銃にて毆打重傷を負はしめたので目下日本憲兵分隊に引致取調べ中である

營口觀測支所增員

【營口】營口觀測所は曩に同所員杉山英雄氏旅順に轉出となり缺員補充として大連本所より清水幸次郎氏增員は新京支所より野本氏來任することゝなり野本氏は二十八日午後五時二十二分着任した、清水氏は二十九日着任した

佐藤氏逝く

【撫順】撫順炭礦老虎臺採炭所勞務手佐藤榮作氏は昨夏九月十五日の匪賊襲擊當夜勇敢にも坑口に止まつてこれを死守しなだれを打つて押し寄せた匪賊團の槍襲に立ちながらも奇蹟的に一命をとり止め爾來滿鐵撫順醫院に於て加療中であつたが、その後十ケ月餘手當の甲斐もなく二十七日午前六時永眠した、炭礦では二十八日午後三時殉職社員として久保炭礦長以下參列老虎臺採炭所俱樂部に於て懇ろなる葬儀を營んだ

遼陽片々

元陸軍通譯官木村愛香氏は二日急行で離遼大連經由歸東することになつた▲小學校重高訓導の愛息良君(五つ)は二十九日夜赤痢で夭折三十一日午後四時から西本願寺で葬儀が營まれた▲乘馬會は滿洲事變後一時解散して居たが今回更めて組織することになり一日元駒團司令部馬場で發會式を擧げた▲遼陽奉天間に一日から十五日迄納涼列車を運轉することになつた遼陽發は午後五時五分(二十九列車)奉天六時三十五分着奉天發八時四十分(十八列車)十時五分着で汽車賃三等往復五割引奉天に約二時間あつて滿蒙百貨店でアイスクリーム、紅茶、コーヒ、蜜豆の內一品を無料で提供すと▲小學校では卅一日朝全生徒の中間登校をやつたが成績頗る良好であつた▲熊岳城溫泉夏季滯在參加の兒童は細野衛生婦附添ひ三十一日朝出發した

クラブの ハミー

海水浴の巻

田河水泡

(1) 暑いなあ 床の間の 墨蹟なんぞ では涼味が 足りない
(2) 涼を追ひ 紫外線を 求めて 海へ行かう
(3) 皆んな パチャ〳〵 やつてるな
(4) ドレ一つ 汗流しに 泳いで 來やう
脫衣場
(5) 坊ちやん方 あまり深い方へ 行かない樣に なさい
此救命袋が あるから 大丈夫だい
(6) ハミー君・ クラブハミガキの 宣傳がてら 海水浴かね
御冗談でせう 此の暑いのに 宣傳どころ ぢやありません
(7) 宣傳を するつもりで 海へ來た わけぢや ないが
クラブハミガキ
(8) 然しクラブの 廣告は到る所に 行屆いて居るな
クラブハミガキ
(9) 此の邊は 深いな 海の底を のぞいて 見やう
(10) これは驚いた 海の底一面に クラブ煉ハミガキの 使ひ濟みチューブで 一杯だ、海の客も 船の客も皆んな クラブ煉歯磨愛用者であることが これでよく解ります

りん病藥の最高權威

リベール

利比見

服藥初日　尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目　黴菌は著しく破壊されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目　大部分の菌は完全に破壊されてゐる

四日目　菌の破片が散見するに過ぎず

五日目　痕跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる。

REBAIL

The Most Effective and Reliable Medicine for Acute and Chronic Gonorrhoea.

內服數時間後に青き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て『うみ』去り痛み忽ち消散す

淋疾に感染してよりその症候顯はるゝ期間は凡そ二日乃至八日間にして八日以上の潜伏を見るものは甚だ稀である。始めは尿道口よりネバネバした白色粘液様の濃汁を分泌しその際痒みを感じ後灼熱を覺ゆる。その分泌物には已に多數の淋菌を含み之を顯微鏡にて檢すれば膿球と言はず上皮細胞內と言はず淋菌の密集せる有樣をありありと見る事が出來る人體內に於けるこの黴菌の繁殖力は恐らく吾人の想像も及ばない程旺盛なものでこの恐らしい黴菌が尿道の奧へドシドシ傳播して淋毒性諸症を誘發する。而して症狀の進むに從ひ尿道に炎衝を起しその刺戟により疼痛を感じ不眠に陷ることあり。又尿道より毒素を吸收せらるゝがため發熱三十八、九度に昇ることあり。婦人が淋病の毒を傳染されたならば第一子宮の內部を侵されて盛んに膿が出る。稍あつて子宮內膜炎、子宮體炎を起し更に進んで喇叭管炎、卵巢炎などを惹き起し婦人病の原因となり永くその病氣で惱まされる。又一方尿道へ來た淋病の黴菌は直ちに膀胱炎を起し、膿が出たり血が出たり度々小便に通つたりして遂に腎盂炎、腎臟炎等を患つて重患に陷る事がある。又淋病の毒が眼に入れば大人、小兒の差別なく風眼と言ふいらい眼病を患ひ、遂に失明してしまう人がある。お產の時に母親の淋病が充分に治りきつてゐなかつたため其の毒が生れた赤ん坊の眼に入つて風眼を患ひ、取り返しのつかぬ盲目にして了つた例は實に數限りもない程である。

リベールは効力絕大

服藥翌日の爽快さ　五日の試服でキット滿足

特製**リベール**は現代治淋藥の第一人者として內地は勿論海外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあり特製**リベール**の內服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので化學的に最も微妙なる配劑によつて調製したる內服藥なるが故に腸粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱內に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥効の說明は茲に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徵は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强き**リベール**臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる効果を覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、特製**リベール**の藥効を最も確實に識るためにはその尿を採つて顯微鏡にて黴菌檢査を施されるのが一番捷徑である服藥後黴菌がズン〳〵滅びゆく面白い現象が眞に患者を滿足せしめる。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この場合特製**リベール**は物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奧へ押込むため、黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛むその上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。

四、藥物を强く尿道へ注入し黴菌諸共膀胱內部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて効果の微弱なるものであるから最も注意を要する。

藥價

五日分	二圓
七日半分	三圓
十三日分	五圓
廿七日分	十圓

大阪市東區南久太郎町二丁目
發賣元　**竹村製劑所**
藥劑師　竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

颱風圏内 (65)

畑耕一作 山田喜作畫

二重の風景畫(十二)

「あの女?は……。僕はどうも到るところであの女のことを訊かれるな。さつきも或る夫人から質問された。そして僕の答へはその夫人を怒らせた。お前にも、滅多な答へはできないな。嘘でもついて置くかな」

晨也は煙草に火をつけた。

「大將に女の連れがあるなんて、僕にははじめてゞす。かうして長い間、大將の麾下に使はれてゐながら……」

戸山は腑に落ちぬ顔をした。

「僕にだつて、女の道連れはあつていゝじやないか。いや、女のはうが面白い。可愛くつていゝ。お前達と道連れになることは、すつかり疲れてしまつたよ」

「で、あの女は?」

「つまり道連れさ。この旅行だけの道連れなのか、それともこれから一年、三年、五年の道連れなのか——一生の道連れなのか、それはわからない。が、僕にはいゝ道連れなんだ。信ずべき——愛すべき——道連れさ。はゝゝ。嬉しい難有い、お安くない道連れさ!はつはゝゝ!」

戸山は苦笑した。

「いや、わかりました。大將。無論、そんなことだらうと思ひました。だが、今までの大將には、こんな艶つぽい話は微塵もなかつただからちよつと不思議に思つたですが……。いや、それはいゝです大將として、そんなこと位あるのが、當然で……むしろ、今までに浮いた話のなかつたのが、大將として可怪しいといへば可怪しい位で」と、戸山はまたあたりに氣を配つたが「しかし、大將。お前達と道連れになることは疲れてしまつたつて仰有るのは?」

「飽きたのだ。一言でいつて煩さくなつたのだ」

「えつ!大將!?」

「あゝ、嫌だな。大將だとか首領だとか——そんな言葉で呼ばれなければならない僕は、自分ながらふつ/\愛想が盡きる。お前が報告者として、昨日の仕事を手柄顔に御注進に來る……僕は、そんな話を聞きたくはないのだよ。僕は今朝の新聞だつて、すこしも讀まではゐないのだ。刈部が狼狽して東京へ歸つた。——それだけで、十分わかつてゐる。獲物は、いゝやうに、みんなで分配すれば……」

「それはいけません。大將あつての我々で……」

「また、大將か。こゝにゐる間は天岸晨也を人間らしくして置いてくれ。あの計畫で成功したなら、お目出度うと、僕はお祝ひの言葉を諸君に呈すれば足りるだらう」

「いや、いけません。それは變です。僕達は、大將にこそ、お目出度うを申しあげたいのです。そして、すぐにも次の計畫を立てゝ頂きたいのです」

「次の計畫?——僕はそんなに豊富な智惠袋を持ちあはせてはゐないよ」

「あの、いつか描いて頂いた地圖——あの土地を利用する仕事のはうは、着々と進んでゐるのですが、大將の——お嫌でも、僕はかう呼び馴れてゐますから、どうかさういはせてください——大將の、命令一下すぐにもあの最後の手段にうつるつもりなんですが——」

「あ、あれか。あれは、ちよつと待つて貰はう。僕として、あの土地は、ほかのことに使ひたいのだ」

「え?ほかのことに?あゝして、家まで建てたのですが?」

「うむ。あの家も、ちよつと、ほかに使ひたいことがある」

「なにゝお使ひなさるのです?」

「僕の隱退する場所に——な」

「えつ、大將、それはほんたうの心持で、さう仰有るんですか?」

「歸つてみなにいつてくれ。僕は疲れた——され」

戸山はスツと立ちあがつた。

「大將!東京へ歸りませう!あなたはそんな人じやないのだ。あんな女と一緒にゐられるから、こんな、大將らしくもない、變なことばかりいはれるのです!」

第廿五回 滿日特選碁戰

先番 四段 小島春一
先々先 三段 渡邊英夫

—【4】—

●三五タの十一の處劫さる
○三八ヨの十一の處劫さる
●四七チの四 ○四八チの六
●四九ヘの四 ○五〇ホの四
●五一リの五 ○五二ハの三
●五三ロの三 ○五四ロの二
●五五ハの二 ○五六ニの三
●五七イの二 ○五八ヌの七
●五九ヌの六 ○六〇ルの六
●六一トの六 ○六二ニの八
●六三リの七 ○六四ロの五
●六五ロの七 ○六六ニの九
●六七ロの一 ○六八ヌの八

當局者の感想

白曰く 四十八は先づこんなものでせう
白曰く 五十二以下には少しく思ひ違ひがあつたのです
黒曰く 五十九、六十一で此黒は取られない自信がありました
白曰く 六十四では只六十六にのびる方が手堅かも知れません

新刊紹介

▲支那政治組織の研究(及川恒忠選)本文一千五十一頁の大冊子、見ただけでもガッチリした書籍である、慶應義塾大學望月基金支那研究會の發行で、篤學者及川恒忠教授の選著に係ると云へば、内容の慥な事は云はずして知るべし。支那を知る事が今の日本にとつて肝要であることは申すまでもありません、一人でも多くの人が支那に正しい認識を持つ事を希ふ所から本書を脩選上梓したものでありますと選者のはしがきにあるが、その宣言通りに此書は支那の正確な知識を與へるに十分だと云へば本書の價値は明白である、最初には地理概説を陳べ、次で民國政治史篇、憲法史編、國會史編、政黨史篇、政治組織篇、司法制度篇、陸軍篇、海軍篇、財政史篇と篇を重ぬる十、各篇清末時代の状況より着筆して各時期を分ちて各期に就きて詳説してある、事實の叙述、考證、統計、法文等必要に應じて頗る詳密に或は論評し或は資料を蒐集してある、凡そ支那の事は政治憲法法律制度財政陸海軍政黨の各部に渉りて實に複雜極まるものである、殊に現在の國民政府にありては黨部政部軍部の關係が甚だ混雜してゐる、しかも法令が朝令暮改せらるるのみでなく、生きてゐる法令でも實際は必ずしもその通りに行はれてゐるわけでなく、或は停止されたり變形されたり又は處により人によりて取扱ひ異にされたりしてゐる、故に書いたものばかりで見ても容易に解らぬのみならず、書いたものばかりでは實情は分らない、必ず實際がどうなつてゐるかを見なければ、支那の實情といふものは分らない、此書は此點にも注意して、夫れ/\書いたものについて調べ上げてあると共に實情につきてもその相違の點を指摘してある、斷樣に支那の實情を多くの人に知らせたいといふ事に親切に力を入れてある、而して殊に八十一頁の地名字典を附錄として附けてあるが、ローマ字對照であるから便利此上なし(發行所東京市麹町區丸ノ内三丁目六番地啓成社、定價金六圓)

けふの放送

大連 JQAK 八月二日

▲午前六時 ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分 ラヂオ體操第一
▲午前十一時(一)相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)(二)講演(十一時五分奉天より)滿洲文化史、奉天圖書館衛藤利夫
▲午後零時十分 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分 相場(特産、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時 ニュース
▲六時三十分子供の時間、子供の新聞、童話「島のしづんだ話」高田茂
▲英語講座 テキスト其の一(第五回)大連第一中學校小林茂
▲ヴァイオリン獨奏 (一)ラルゴ(ヘンデル作曲)(二)ミヌエット調、ベートーベン作曲 滿鐵音樂會後藤一
▲筑前琵琶 加茂の背月(木戸孝允)法上山野浦旭逢奏
▲新講談「有松屋美代古」櫻川宇太助
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 八月二日

▲(六時三十分)講談「潜水士」石原正義▲(七時)獨唱と管絃樂「獨唱」渋谷のり子、「コロナ」オーケストラ、「指揮」紙恭輔(一)メトロ、ポリス、グローフエ作曲(二)獨唱二つ(イ)「タンゴジユリアン」ドナート作曲北村季晴譯詞(ロ)「三日月娘」ノーウス作曲森岩雄譯詞(三)「ブルーアゲン」グローフエ編曲(四)獨唱二つ(イ)「なつかしのキヤロライナ」ワーレン作曲北村季晴譯詞(ロ)「戀のフランス人形」杵木綱博作曲(五)「みんないつしよに」紙恭輔編曲▲(七時三十分)哥澤(一)「新田新造千代春」伊東深水作詞、哥澤芝金作曲(二)「お月さん」唄哥澤芝秦光太夫、三味線哥澤芝之香▲(七時四十五分)連續ラヂオドラマ(第二回)「人形の家」ヘンリック、イプセン作森鷗外譯「所ヘルメルの家」トルワドヘルメル(友田恭助)クログス・タット(東屋三郎)その妻ノラ(田村秋子)ランク(三輪欣司)同息子(小川猛)アンヌ・マリイ(毛利菊枝)同娘(同千里)女中(月野道代)リンデ夫人(杉村春子)出演築地座

滿洲日報
八月一日發行
發行所 大連市 滿洲日報社

拓務人事刷新を期し外地の人事異動
けふの定例閣議に上程

【東京一日發國通】永井拓相は林關東廳警務局長、西山同財務局長及び林朝鮮學務局長三氏の更迭に伴ふ朝鮮、臺灣兩總督府、關東廳に亘る廣汎なる異動を企圖し一面拓務人事の刷新を期してゐたが、この間各方面より支障續出し最初の原案は根柢より覆へり再三内容を樹て直すことを餘儀なくされ、三十一日は午前より深更に至るまで、永井拓相、河田、堤兩次官、木村參與官等が各植民地側とも協議を重ねた結果、漸くその最後案を得るに至つた、即ち林關東廳警務局長は南洋廳長官その後任には臺灣總督府友部警務局長が轉じ、友部局長の後任は内地知事中より拔擢すべく山口石川縣知事が最も有力視されてゐる、西山關東廳財務局長は滿洲電信電話會社常任監査役に決定したるためその後任は拓相より前臺灣總督たりし南遞相と隔意なき意見交換の結果、臺灣總督府殖田殖産局長を推薦するに内定、同局長の後任は尚未定、朝鮮總督府は林學務局長は朝鮮殖産銀行理事に就任するため慶尚南道知事渡邊豐日子氏を學務局長に推し、渡邊知事の後任は朝鮮道知事中より異動せしむべく、朝鮮總督府安井秘書官は鮮内知事に拔擢するに決した、なほ朝鮮關係のみは一日の定例閣議に附議、直に發布される筈である

兩相反對し決定延期

【東京一日發國通至急報】植民地異動拓務省の決定に對し鳩山文相の反對あり遂に本日の閣議に決定不能となつた

【東京一日發國通】植民地人事異動に關する永井拓相の原案は南、鳩山兩相の反對で一日の閣議に上程の運びとならなかつたが兩相の諒解は不能に非ず、堀切翰長の斡旋により兩相とも今一歩の所で同意を與ふるに至つてゐるので次回に上程さるべしと拓務當局は極めて樂觀してゐる

拓務省決定案内容

【東京一日發國通】本日の閣議に上程した拓務省案は左の如くである

任朝鮮總督府專賣局長　南洋廳長官　松田正之
任朝鮮慶尚南道知事　朝鮮總督府學務局長　渡邊豐日子
任朝鮮咸鏡南道知事　關水武
任慶尚南道知事　朝鮮總督府專賣局長　菊山嘉男
任咸鏡南道知事　關東廳警務局長　林壽夫
任南洋廳長官　臺灣總督府殖産局長　殖田俊吉
任關東廳財務局長　臺灣總督府警務局長　友部泉藏
任關東廳警務局長
任臺灣總督府殖産局長　臺北州知事　中瀨拙夫

以上の内、朝鮮慶尚南道新知事については關係中には萩原文書課長を推すものあり、或はこの點に變更あるやも知れぬ、又朝鮮總督秘書官安井誠一郎氏は兼任勅任官となり、西山關東廳財務局長、林朝鮮總督府學務局長の依願免官も本日の閣議にて決定する筈

海軍明年度豫算七億六千萬圓
充實計畫實現を期す

【東京一日發國通】海軍省明年度豫算は三十一日午前大藏省に提示されたが、總額七億六千萬圓といふ尨大なる數字である、海軍としては目下の世界列强の對日經濟封鎖的傾向、一九三六年の華府條約滿了期を前にして眞の非常時はまさにその緒にある現狀より見て海軍々備條約期間内における充實は絕對緊急なりとし極力要求貫徹に努める決意を示してゐるが内譯左の如し(單位千圓)

一、第二次補充計畫初年度要求額　二三、〇〇〇
一、艦船改装費　一〇、五〇〇
一、航空諸設備費繰上げに要する經費　五〇〇
一、各軍港及び學校設備費　一〇〇
一、艦船維持費　二、〇〇〇
一、航空隊編成替に要する經費
一、航空母艦飛行機建造費　八四〇〇
一、艦載飛行機建造費　四八〇〇
一、航空隊增設費　六二〇〇
一、潛水艦二次電池完裝費　二〇〇
一、油類購入費追加　三、〇〇〇
一、各工作小設備費　二、〇〇〇
一、軍需品整備費　二、〇〇〇
一、軍需品貯藏設備費　四〇〇
一、兵器更新設備費　一、五〇〇
一、海軍豫備油田試掘費　五〇
一、研究費　五〇

一、北海方面艦艇派遣費　一〇〇
一、滿洲事件費　一、〇〇〇
一、航空機搭乘員養成費　五〇〇
一、その他　二、九〇〇

拓務省作成の異動案檢討

◆…【東京特電一日發】西山關東廳財務局長が新設の滿洲電信電話會社の常任監査役になるため、林朝鮮總督府學務局長が朝鮮殖産銀行理事になるため共に退官するのと、豫て更迭を豫定されてゐた林關東廳警務局長の異動を契機として、永井拓相が目論んだ植民地人事刷新を期する廣汎なる異動計畫は、各方面から苦情や注文が續出してまるきりやり直したものが兎も角も決定案として一日の閣議に附議されたが、今度は鳩山文相が眞向から反對してとう〳〵決定に至らず、寄合世帶の悲哀?を如實に暴露した

何れ再議に附せられるだらうが拓務省の決定案なるものを見ると、關東廳三局長の内日下内務局長を殘して二局長が動くのだから同廳首腦部を中心として朝鮮、臺灣兩總督府の勅任級の異動が行はれる

◆…先づ林警務局長が南洋廳長官に轉出して獨舞臺の自由の天地に嘯くことになつてゐるが、明治四十一年東大獨法科を出た大先輩だから此位の出世は當然だらう、殊に愛媛縣廳を振出しに宮崎縣理事官になつてからは、鹿兒島、山口、北海道の警察部長として政爭激甚なる總選擧にも數回出會してゐるので、北海道内務部長を打止めに辭職してから、曾て埼玉縣内務部長だつた緣故を以て川越市長に納まり一年餘り働いた經驗もある、犬養内閣の時案拓相の推薦を以て關東廳に返り咲き今日に至つたので其役人放れのした氣質が官僚畑の塗り種となつてゐる

◆…後任警務局長友部泉藏氏は四十五年の東大經濟科の出だが、内地で一度は知事の經驗もあるし又擴大された内務省警保局の保安課長に拔擢されて將來を嘱望された人、東大を出て北海道廳屬が役人初めで秋田縣理事官から福井内務部長、栃木警察部長となり次いで右の如く歷任し、昭和五年八月和歌山知事を休職となつて遊んでゐたのを犬養内閣で起用されて臺灣警務局長に任じたので、林氏と共に或は政友系のやうにいはれるけれども公平無私の極めて常識の發達した明朗な人物である

◆…南洋長官から朝鮮專賣局長となる筈の松田正之氏は男爵で明治政界の長老松田正久氏の嗣子である

◆…多年勤續した關東廳を出て行く西山財務局長の後任は警務局長同様臺灣殖産局長殖田俊吉氏に内定されてゐるが、永井大連民政署長と同じく元來大藏畑出であるから適任といへやう、まだ四十四歲の若い勅任官で大正三年東大政治科を出て税務署から税關に移り、次いで本省入りをして大藏事務官から書記官に進んだが、恰も田中内閣が成立して菊江夫人が田中首相の親戚だつた緣故から總理秘書官に拔かれたので左翼の巨頭佐野學氏と同じく關東長官だつた木下謙次郎氏の甥に當る

田中内閣の末期に兼任拓相だつた總理が拓務省殖産局長に起用したので同年輩では出世頭の一人として羨望されたものだが、臺灣入りをしてからは南前總督――現總督は氏の轉出を希望してゐたとかで此異動で双方圓く納まるだらう

◆…其他朝鮮、臺灣の異動は府内の範圍だから取立てゝいふ程のことはないが、林朝鮮學務局長と共に依願免になる西山財務局長は四十三年東大出の先輩で財務部を局に昇格することが遲れたゝめ長年三等官で昇任の途がなく同情されてゐたものだ、待てば海路の日和で昨年財務局が出來て豫定通り勅任局長となり兼任勅任の勤務年數を合算して忽ち高等官一等に昇つたから官吏として位人臣を極めた譯であるまだ閣議でどう變更されるか分らぬが關東廳異動豫定に關聯する人事關係は大體此程度に納まるだらう

ウスリー線の列車をポグラに入れぬ
查證税關の滿ソ取極成立まで
ソ聯側俄然折れる

【ハルピン特電卅一日發】ポグラニチナヤにおける列車抑留事件につきさし强腰だつたスラウツキー總領事も滿洲國がより强硬な態度でソウエートに抗議したのでス總領事は三十一日朝十一時下村事務官を訪問抗議を撤回し查證及び税關事項につき取極め成立するまでウスリー線の列車をポグラに入れないと誓つたので滿洲國警察隊は監禁中の從業員十三名を釋放した

北鐵交涉は無期延期

【東京一日發國通】北鐵交涉は去る七月十四日の會議以來半ケ月振りで二日第六次會議を開く豫定となつてゐたが滿洲國側の大橋外交次長が故武藤關東軍司令官の遺骸出迎へのため三十一日東京驛發門司へ向つたので二日の正式會議は又も無期延期となつた、しかしその間蘇側は日本側を通じ種々私的懇談を進める模樣で蘇滿双方の主張並びに意向は漸次明瞭となり交涉は愈々具體性を帶びて來るものと期待される

陸軍定期大異動
八月一日附で發令

【東京一日發國通】陸軍定期大異動は愈々一日發令された、主なるもの左の如し

歩兵第一旅團長少將大勳位　鳩彦王
任陸軍中將、補近衞師團長
參謀本部附少將大勳位　稔彦王
任陸軍中將、補第二師團長
臺灣軍司令官大將　阿部信行
補軍事參議官
軍事參議官中將　松井石根
補臺灣軍司令官
第十四師團長中將

一部を交代一部を永久駐屯か
關東軍體制變更案

【東京三十一日發國通】現在の關東軍體制は戰時に準ずる應急的のものであるが軍部首腦部では日滿議定書第二項に基き恒久的なものに變更し、大體本年度中に實施すべく目下陸軍省、參謀本部間に折衝中であるが陸軍省側は永住地並に部隊の家族關係その他主として軍制上の立場から全出動部隊の交代駐劄制度を主張してゐるに對し參謀本部側は統帥の立場から全出動部隊の永久駐屯部隊制を固持して讓らぬので決定までには尙ほ相當の日子を要する見込みで、或は結局兩案の折衷案即ち一部を交代駐劄師團として一部を永久駐屯部隊制とする案の成立を見るやも測られぬ形勢である

參謀本部附被仰付
砲兵監中將　畑俊六

補第十四師團長
朝鮮軍參謀長中將　兒玉友雄
補獨立第二守備隊司令官
參謀本部附總務部長
少將　梅津美治郎
參謀本部附被仰付
關東憲兵隊長少將　橋本虎之助
補參謀本部總務部長
中華民國在勤帝國公使館附
武官少將　田代皖一郎
補關東憲兵隊長
參謀本部第一部長

補參謀本部第一部長
少將　永田鐵山
補歩兵第一旅團長
參謀本部第二部長
少將　小畑敏四郎
補近衞歩兵第一旅團長
兵器本廠附陸軍省新聞班長
歩兵大佐　本間雅晴
補歩兵第一聯隊長
陸軍省軍務局課員
歩兵中佐　鈴木貞一
兵器本廠附被仰付(陸軍省新聞班長)

戰區接收順調進捗

【東京一日發國通】天津方面より確なる筋に達したる情報によれば北支における戰區接收は略順調に進み二十七日には東路、昌黎を、二十八日には密雲、懷柔、薊縣の各縣を完全に支那側に引繼ぎ殘餘の主なるものとしては永安、遷安山海關の中間地區を殘すのみとなつた由である、なほ殘された地區は匪賊が未だ蠢動し居るためであるが、支那側において目下接收具體策を考究中で遠からず接收を終るものと豫想され丁强軍の處置も大連會議の交涉の結果、大體順調に進捗し去る二十日頃より約四千の丁强軍が警官に改編された由である

宋の對獨武器購入契約說

【東京一日發國通】その筋着電によれば歐洲で對支借款に狂奔してゐる宋子文がドイツと又も相當の武器購入の契約が成立したとの說はドイツ國内の經濟改革、不景氣打破の必要から對支援助熱が旺盛であり、特に積極的對支發展說有力であるところから、斯く傳へられたものゝ如くドイツ金融界の現狀から見れば支那援助は容易ならざるものゝ如くアメリカの五千萬ドル米麥借款が唯一確實の成功位のもので、對英佛伊獨との借款も果して何處まで行つて居るか恐らくは掛聲のみで豫期に反し彼等は失意の中にアメリカに渡つて行つたと觀測する向もある

阪谷大橋兩氏招待會

【東京特電一日發】日本倶樂部及び中央滿蒙協會の有力者は一日後日本倶樂部に滿洲國政府の阪谷、大橋兩氏を招待して晩餐會を開き芳澤前外相、林大將、松田前拓相、奈良大將、高山東拓總裁、その他六十餘名出席、芳澤氏の挨拶及び希望に對して兩氏から滿洲國の現狀及び北鐵問題の推移に就いて意見を述べなほ二、三の問答が行はれた

北鮮鐵道委任契約一兩日中に取極め
村上理事は四日歸連

北鮮鐵道委任經營交涉はその後順調に進捗しいよ〳〵一兩日中に最終的取極めが滿鐵、朝鮮總督府双方の間に正式契約が取交されることゝなつた、而して村上理事は正式決定と共に四日京城發の旅客機で歸連の筈であるが、本契約は直に重役會議の決裁を經、更に拓務省の認可を求めて正式決定を見ることになつてゐる、なほ總横技師石原參事の兩氏はなほ京城に滯在し契約書の作成にたづさはる筈

滿鮮夏姿 (6)
安東 文並に書

朝鮮で一番鮮人の金持ちの多いといふ大邱に下車すると、私の從兄妹が二人、驛へ迎ひに來てゐた。御機嫌ようといふていゝのかどうだ、生れて以來達者だつたか――さういふ挨拶をするより外にない間柄であるのがおかしかつた殊に小さな二十になる從兄妹なンかは、どつちもペコ〳〵お叩頭し合ふだけだつた。

何しろ、どう挨拶していゝのか見當がつかないので――

月は益々照り映える、雜然とした大邱の街には、白衣の鮮人が魂のやうにフラ〳〵歩いてゐた。

「砧の音は聞えないかい?」

私は、かうした月のいゝ夜、洗濯ずきな鮮人が、何處かで洗濯してゐるやうな幻影に囚はれて從兄妹たちに聞いた。

「そんなもの、聞えるもンですか兄さんは變なこといふ方ねえ」

亭主は大邱の醫學校を卒業し、自分は女藥劑師とやらで、藥店を持つた姉の方の從兄妹は笑つた。彼らには名物朝鮮の遠砧の魅惑な必要としないのだ。

「逢ふからのッけにさう叱るな」

私は笑つて自動車に乘つた。大きな建驛の廣場の左右には、大きな建物がさし向ひに立つてゐた。公會堂と物産陳列所だと聞かされた。

非藝術的な建物である。

軍艦にしろ、タンクにしろ、近代武器は力を表現して、立派に藝術化されてゐるのに、市街の玄關口へ、こんな非藝術的な建物が並んでゐることは、大邱のために私はよろこばない。

七日は朝から、茹だるやうな暑さであつた。そして、十時頃に雨が降つて來た。それが晴れると、私は女藥劑師の良夫のドクターと一緒に市街見物へ出かけた。市内に朝鮮の古代文化を偲ぶ何物にもめぐり會へないのが私をいたく失望させてしまつた。

郊外の貧民窟へ行つたとき、私はそこに小さな「朝鮮」の姿を初めて見る氣がした。――道路の一方へ、低い、傾いた屋根の、今にも倒れさうな陋屋が、道にそうて這うてゐる――百軒長屋――と從弟たちはいつた。間口は一間か、一間半位の、豚小屋のやうに一軒一軒仕切つた家の土間へ、汚れた白衣の鮮人が打ち重なつて坐つてゐる。その長屋の中に、酒店とへあつた。そこで、唐辛子をふりかけた寒天のやうなものを肴に、裸になつて酒を呑んでゐる三人の男がある。

その隣の家の入口の土間に、どろ〳〵した濁水で古澤庵に似た漬物を切り、そして眞黒な「おかゆ」を匙で啜り〳〵、その漬物を嚙む女があつた。

私は、家々を覗いて歩いた。皆不健康な眼と皮膚とを持つてゐた。そして、どの家にも、先づへ赤い唐辛を山盛りに入れてある。

――私にはそれがひどく珍しかつた。

市參事會議案

大連市役所では二日午後二時より市參事會を招集、左記議案を附議すると
一、決第二號　市税戶別割賦課に關し異議申立に對する決定の件
一、市參事會第十四號議案　和解の件
一、同第十五號議案　昭和八年度市税戶別割第一次臨時賦課等級決定の件
一、同第十六號議案　昭和八年度市税戶別割等級更訂の件

滿洲學會例會

滿洲學會では二日午後三時半より大連圖書館樓上において八月例會を開催、左の講演ある筈
フランスにおける東洋學の現狀(田口稔氏)

うらる丸の船客

【門司特電一日發】三日大連入港豫定のうらる丸主なる船客は日本新聞協會大會出席者代表、通社長、大澤臺日主筆外九十名(中四十九名の九州中國四國方面出席者は門司より乘船)組戶田春次

人事

▲増田義男氏(大汽專務)天丸で靑島へ
▲東京商大一行十四名　同上
▲吉田豐彦氏(關東軍特務部)一日午前八時列車で着連
▲千葉通氏(敦化税捐局長)
▲熊本縣視察團鈴木商工課十名　一日はとで北行
▲坂本政右衛門中將(第六師)

▲同上奉天へ
▲鄭禹氏(滿洲國々務院秘書官)同上歸任
▲山成喬六氏(滿洲中央銀行副總裁)同上

滿電朔日會延期　滿洲電氣協會朔日會は望月教授の都合により三日午後三時三十五分に延期し場所は依然ヤマトホテルである

蛇角

◇宋子文、秦加帳を擔いで、今度はドイツナチス親分へ。
◇但しこの秦加帳、筆頭のアメリカを除いては、何れも空手形。
◇アブトン・クロス君、滿洲へ來て急に親日滿家になつた。
◇アメリカへ歸つたら、また排日反滿家に還元するさ。
◇悪緣起を解消のため、長春丸が吉島丸と改稱。

東天紅 (158)
田中純一 林三 書
陰謀 (五)

實際、晶子にすれば、この陰謀は、てつきり、三島潤子を中心にして起つて居るものだと、思へるのであつた。

彼女は、潤子のやうな女が、その保護者を他の競爭者から奪はれた場合、どんな氣持になり、どんな行動を取るに至るかを、よく知つてゐた。恐ろしい復讐心!一切の自己と、一切の周圍とを犧牲にしても、なほかつ怨敵を仆さないでは置かれない復讐心!彼女自身も、現に、さう言ふ感情を、鎌倉に居る神田文子に對して持つて居るではないか。而も、潤子の場合では、世間に公然と、その保護者を奪はれたのだ。潤子が、どんな手段で、その怨みを晴らさうとするかは、晶子自身も、なかば興味を持ち、なかば怖れをいだいて、ひそかに待ち設けてゐたのではなかつたか?

無論、潤子のかうした感情のみが、松鶴の幹部を動かして、かうした陰謀を企てさせたのだとは、流石の晶子も考へてはゐなかつた。しかし、松鶴は今度の擧に關する限り、潤子の利害と、松鶴の利害とは一致して居るのだ。松波のやうな大財閥の代表者が、大亞細亞映畫の後援者になつたことはそれだけでもう、在來の映畫會社の大打擊なのだ。これを、このまゝに打ち棄てゝ置けば、將來、どんな大敵になつて現れて來るかも知れない。これを潰すのは今だ!――彼等がさう考へるのに、無理はなかつた。

無論、松鶴としては、從來、三島の保護者として、會社自身も、少なからぬ援助を受けた關係もある。しかし、現在、松波の心臟が一轉して、別の女に向ひ、別の會社を援助するやうになつて見れば、松鶴としても、過去の因緣にこだわる必要はない筈だつた。昨日の味方は、今日の敵であつた。而もさう言ふ敵は、昨日からの敵よりも、更に怨み深いものである。松鶴が、自己の社運を賭しても、この新會社をつぶさうと計るその氣持が、晶子には、手に取るやうに解る氣がした。

結局、三島潤子の嫉妬と、松鶴その他の會社の利害とが、今自分等に向つて、共同戰線を張つて來てるのだ。

――晶子はさう言つて、松波と坂口とに說明した。

それに對して、松波老人は、

「うむ、まア、うがつて考へればさうも考へられなくもないやうちやが、しかし、どうだかな。あの三島が、まさか、そんなことをするとは考へられんし、松鶴だつてまさか、そんな不德義なことはせんぢやらうと思ふが……」と言ふのだつた。それには、彼が、十日ばかり前に三島潤子に會つた時、潤子が有らん限りの痴態を示して彼の歡心を得ようとしてゐたことが、まざ〳〵と記憶に殘つてゐたからでもあつた。

しかし、坂口は、晶子の言ふことに、一理あると思つて、この女の勘のよさに、少なからぬ敬意を拂ふ氣になつた。

「いや、しかし、案外そんなことかも知れませんですよ。由來、興行師心理と言ふものと、お妾心理と言ふものとには、似通つたところがあるものでございますから」と言つた。そして、ふと昨日のことを思ひ出して、

「ああ、さう言へば、昨日、變な奴が會社に參りましてな。お前たちは、松波さんをたぶらかして、金を卷き上げアがつたのだとか、ばくれん女を手先に使つて、松波家をつぶさうとしてゐやがるんだらうとか、聞いてゐられないやうなことをさん〴〵に毒ついたあげく、手前たちの惡事を新聞に賣り込むがどうだなどと言ひ出しましてね、お蔭で五十圓ばかりふんだくられてしまひましたよ。その時の奴等の口吻から察して、こいつ等はどうやら三島さんの口車に乘つてるんだと、僕はちよつと考へたのですが……」と話し出した。

敵の航空母艦迫り 帝都空襲警戒
關東防空大演習始る

【東京一日發國通】大東京五百萬市民を始め東京府、神奈川、埼玉、千葉、茨城の一府四縣民參加の下に行はれる我國空前の關東防空大演習は愈々八月一日を期して實質的の演習狀態に入る

即ち一日午前八時には市ケ谷陸軍士官學校内に東京警備司令官林中將、大谷警備參謀長を首班とする關東防衛司令部同防空演習統監部が設けられ正午國交斷絶したる日〇國の太平洋上における海戰は酣となり敵の航空母艦は逐次本邦沿岸に近接しつゝあり帝都附近も旬日の後には空襲を受くる恐れ大なりとの想定發表され一府四縣は俄然防空準備狀態に入り防護委員會等の具體的編成に着手し防空司令部幕僚は部署につき作戰計畫により關東防空部隊に出動の命令を發する

帝都の外廓には十六高射砲隊その他が十重二十重に防空陣地を敷き防空監視隊防護團愛國無線電信隊等の地方參加團體も九日午前七時までに準備を完了し關東一帶は戰時機運が濃厚となつて來る

全滿水上競技 選手權大會
來る二十八日に開催

滿洲體育協會では來る八月二十七日大連運動場プールに於て左記規定の下に全滿洲水上競技選手權大會を開催する

▲競技種目　男子百米、二百米、四百米、千五百米、八百米リレー（以上自由型）百米背泳、二百米平泳、女子五十米、百米、四百米、二百米リレー（以上自由型）百米背泳、二百平泳

▲參加種目　制限なし

▲參加料　一種目毎に金二十錢、但しリレーは一種目五十錢

▲申込期日　八月十五日限

▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係氣付滿洲體育協會宛

故武藤元帥 葬儀
七日に執行

【東京一日發國通】故武藤元帥の葬儀は七日午後零時半より日比谷公園で神式により行はれる事に決定した

陸軍公判
第四日目

【東京一日發國通】五・一五事件陸軍側第四回公判は一日午前八時より一時間軍法會議法廷に開廷され時頭西村裁判長は證據品として石關等が稱した卅年式銃劍を取寄せる事はその必要なしと認むと前回の公判に於ける辯護人申請を却下し續いて金清豐の審理に入り金清は訥辯で先づ前の被告同樣直接行動を執るに至れる動機理由を說明その心情を披瀝し次いで菅波中尉、權藤成卿、井上日召等との關係を述べ

國民一般に一刻も早く覺醒を促すためには我等が蹶起せざるを得なかつた

と直接行動以外に取るべき手段無…

故武藤元帥の記念品步兵銃

故武藤關東長官が生前、關東州内各中等學校、青年訓練所生徒の實彈射擊用として三八式步兵銃二十挺を寄贈したが、故元帥の遺骸が永久に滿洲の地を離れた三十日關東廳に送り屆けられたので關東廳學務課では記念品として旅順中學に保管を命じた

復縣で鐵道 愛護村協議

【奉天電話】高梁繁茂と匪賊跳梁に備へるため復縣々長及び參事官は去る二十六日縣下各警察署長並びに分署長村長を招待し南滿鐵道愛護の目的を以て鐵道兩側各十支里以内の各屯々を總て愛護村區域となし同區内居住民は匪賊狀況通報と鐵道愛護の責任を負はしめるなど十一ケ條に亘り復縣鐵道愛護村暫行規定を設定し可及的早急に實施することになつた

鄧鐵梅匪と 遭遇擊退
五龍背附近で

【奉天電話】一日朝安奉線五龍背西方龍王廟附近において我が連山關守備隊は迫擊砲機關銃多數を所持する鄧鐵梅の部下と遭遇し激戰四時間に亘り賊に多大の損害を與へこれを擊退したがこの戰鬪で我が戰死者一負傷三を出した

保管料還元
十月から實施

滿鐵においては曾て滿洲における對露支間との鐵道戰爭激しく殆ど血みどろの集貨戰線にあつたころ大連、安東、營口等各開港地への吸貨を目的として、去る昭和五年十二月一日より

（一）鐵道によつて到着せる貨物
（二）船舶により陸揚し寄託後發送される貨物（一）混合保管の貨物に對し保管料（倉敷料）を一ケ月免除する事となり爾來實行されてゐたが

今次滿洲國の出現並びに鐵道の統制の整備によつてこの犧牲の必要を認めず、この程來鐵道部營業課では協議中のところいよ〳〵九月一杯と限り十月より元に戾る事となりそれ〴〵各荷主に對し通達した、尙大連港におけるこの保管料の還元によつて浮き上る金は年八十萬圓と云はれてゐる

子供の國で 天勝も仲間入り
飛行機にのって燥ぐ

一日の博覽會は豫想外の入場者で賑ひ入場者のバロメーターたる本社の「子供の國」の豆列車は午前中既に數回運行して子供を喜ばした、午後一時には演藝館に出演する「天勝」が飛行塔に來て飛行機に乘つて子供達のために一層興を添へた、既に本日より建國館も開館し會場内に一異彩を放つてゐるが、本博覽會の中心ともいふべき京都、奈良、名古屋、關東廳館等は早くより竣工し最も觀覽者の注意を惹いて居る、とりわけ關東廳館は館前に素晴らしい噴水をこしらへ絕えず物凄い勢ひで水を放つてゐるのは一偉觀であると共に涼味滿喫の風情がある、一歩館内に入れば兒童等の教育資料ともなる水族館があつて最も觀覽者の人氣を得てゐる

建國館ひらく

建國館は愈々一日より開館したこれがため特に事務局と館内に滿洲國甲央委員會辦事所を設け、觀覽者に記念品を贈呈する外、出品並びに土地出資に關する質問に答へてゐる、なほ希望者があれば特別に講演も行ふことになつてゐる

電氣普及館

光りの家といはれる電氣普及館は今度新しく二百四十萬燭光の航路標識燈を施設すると共に普及館の南端に高さ二十尺、盤直徑六尺の大燭臺を設け十日より點火することになつたがこれが點火の曉は夜の博覽會に一偉觀を呈すであらう

サーカス好評

博覽會開始以來興行を續けてゐる有田サーカスは多大の人氣を博し

クロス氏一行來る
奉天を經由し 朝鮮見物
排日旅行團の釋明で
旅券を查證して上陸を許可

排日旅行團として注目されてゐるアブトン・クロス氏一行はスケジユールのコースを踏んで一日早朝埠頭より入港の濟通丸で來連したさきに同旅行團が訪日の際、とかくの批評を惹き起し一行の行動に對しては好感をもつて迎へらなかつただけに當地水上署でも特に入念に查證するところあり、一方滿洲國外交部查證檢查所にても極度に神經を尖らし滿洲領土内への足踏みは斷じて許さないと云ふ方針を樹てゝゐたもので同旅行團を中心として一波瀾まぬかれぬ形勢にあつたが、一行は團長アブトン・クロス氏の釋明により大連を經て奉天經由朝鮮の景勝地を廻つて再度下關に出る事となり右に對しては單に鐵路によつて旅行するのみで滿洲國内には入らぬ心組みであるとの意志を尊重して一行の旅行をパスさせる事にした、尙一行は一日午後四時半列車で北行の筈である（寫眞向つて左端がクロス氏）因にアブトン・クロスとはジヨセフ・ワシントンホール氏のペンネームで常に最も簡易な方法で旅行を企てゝゐるものである

旅行した感想を その儘講演する
凡て誤解とク氏語る

旅行團一行中、白皙、長身のアブトン・クロス氏は昨年滿洲視察を行つたものでその歸國後の言動に面白からぬものがありかくも感情的に同旅行團排擊となつたものだが、濟通丸サロンにおいてその點につき眞劍に釋明しつゝ所懷を語る

今度の人達は皆眞面目な學校の先生達です、自分達の今度の旅行も決して色々思はない批評を仰ぎ自分としては些か心外だと思つてゐる位です、自分達は常に自分達が旅行によつて得た材料で有りのまゝを講演したり書いたりしてゐますが、それは例へば日本の方がアメリカに來られて率直に色々書かれると同じ事と思つてゐます、無論今度歸國しても講演するつもりでゐます、貴國へは十四、五年前に行つた時な思ふと大變な進步ぶりで驚きました、橫濱、鎌倉、奈良、神戶いづれも忘れられません、自分は曾て日本は

東洋訪問で

さきに進步する國である事を豫言しておいたがそれが適中した事を非常に喜んでゐる、自分はいかにもジヤーナリストの如く考へられてゐるがこれは間違つてゐる、自分は一個の歷史學家であり哲學を勉强してゐるものなのです、そして常にすべての事項を永い目で見ようと考へてゐます、眼前の事のみにこだはらず百年先の事を考へたいです、そして自分の哲學として決して力を優秀なものとは考へない

東洋て一番

ものであると云ふ見方は間違つてゐる、平和を愛好する事においては人後に落ちませんが、それが力による平和でない事を望みます、自分は常に人種の平等を說いて來ました、或ひは英國が印度に對する政策を反對した事もありますし例のアメリカの排日法案なぞの提出される時も上院議員ジヨンソン氏を說いて持論通り敢然と反對聲明をした事もありました、アメリカはその頃丁度子供のやうに手がつけられなかつたのです有識者は今大分考へ直して來てゐます

力を優秀な

松岡全權が

アメリカで語られたのも平等と云ふ事でした何もアメリカが日本の脇腹でもなければ日本がアメリカの脇腹でもない、そこに自由と平等がある筈です、一時白色人は有色人種にアジアの人達に對し如何にも自分達の方が優越だと云ふ考方をしてゐましたが、これは間違つてゐます、丁度時計の振子が今まで白色人種の方にのみ振つてゐたのでこれでは破滅が來るばかりです、自分の態度や言葉が餘り

率直すぎて

誤解を招くおそれもありますが、自分の眞意を知つて欲しいと思つてゐます

第四回 全滿鐵體育ボール大會

期日　八月十八日開催
場所　奉天國際運動場
申込締切　八月八日限り本社事業部へ

主管　滿鐵運動會
主催　滿洲日報社

州内學校青訓 聯合野外演習

關東廳主催の第二回關東州内學校青年訓練所の學生生徒聯合野外演習は來る十月十三、四の兩日水師營戰跡地を中心として大々的に擧行する事に大體決定した、參加校は旅順工科大學、大連工事、大連一中、大連二中、大連…

コレラが上海まで 早くも豫防注射始まる

夏の疫病神として恐れられてゐるコレラは例年インドより上海を足溜りとしてそれより北支、滿洲および日本に侵入するのを例としてゐるが、今年も上海に入つたとの情報が入り内地はもとより滿洲方面も色めいて來た、滿鐵でも早速二十九日より大連および沿線各地に亘つて豫防注射を行ひ一日までに完了したが、その他一般市民にもぼつ〳〵豫防注射を行ふものが出て來た、これについて滿鐵衞生課當局は語る

上海にコレラが始つたとの報は聞いたが當方の派遣員から正式な通牒でなくまだ疑似か眞性かはつきりしてゐないのではないかと思ふ、しかし油斷はならないから早速豫防陣は張つてゐるたゞ幸ひな事にはたとひ滿洲に侵入しても既に八月に入つたから秋も近く、昨年ほどの猖獗は見まいと思ふがいづれにしても安心は出來ないから警戒は十分にしてゐる

太いが德の テレル夫人

世界一の大女テレル夫人は三十日夜から「子供の國」に出演してゐるが、何しろあの圖體で入口から子供の國まで步くのは非常に辛いらしい、そこで警察から特別公文書を出して貰ひ如何なる人でも自動車を乘入れることの出來ない滿博内を餘興場まで涼しい顏で乘入れてゐるが、特にオツトセイの藝は嘗に東京萬國婦人子供博に出演した世界的サーカス團ハーゲンベツクの藝にも劣らないと頗るの好評である、演藝館には一日から愈々御馴染の天勝が蓋を明ける

同志倶樂部 市長に警告
五市議が訪問

大連市會に於てアンチ市長派と目される同志倶樂部所屬の市會議員は三十一日若狹町鄕土倶樂部に集合し對博覽會問題に關し種々協議する處あつたが一日午前十一時、相川、田中、高塚、桑野、薦刈の各議員は市長應接間に小川市長並に岡野助役を訪問し

一、福券販賣の方法改善
一、人氣高潮の方策等種々問題を持込み警告を發する處あつたが博覽會事業に關し小川市長の獨斷專行を詰問する反面には何故もつと我々に相談せぬかと云ふ意味が多分に含まれて居りその間デリケートな政策的動きも看取されて同倶樂部の態度は注目されてゐる

匪賊に邦人 拉致さる

【ハルビン特電三十一日發】拉賓線三稼樹工事中の間組總監督神車松太郎氏は三十日午後六時匪賊十數名に襲はれ拉致された

滿洲國選手 大阪を見物

【大阪一日發國通】日本女子オリムピック大會に參加した滿洲國選手一行は三十一日午後寶塚の少女歌劇を見物し緊張した競技の後に初めて持つのびやかな氣分を心ゆくまで享樂し同夜は大阪の夜の賑ひを見物十一時發列車で東上した尙途中富士登山を爲し二日午前中に東京に入る筈である

夜間郵便飛行

【東京一日發國通】日本航空輸送會社では八月一日から東京福岡間の夜間郵便飛行を實施すべく急いでゐたが陸軍側との折衝完了せず夜間照明未完成のため一日からの夜間郵便飛行實施は當分實行し難き模樣である

…實業、大連商業、旅順中學、育成學校、遞信講習所生、各青年訓練所生徒、青島中學、青島商業學院等總數二千二百餘名で目下部隊の編成その他に就て調查中である、統監には關東長官と して新任の菱刈軍司令官が當る筈である

映畫物語實演
婦女誘拐とチャンバラ

岡山縣生れ當時市内逢坂町七七居住實館解說者河野恒（二〇）は市内逢坂町一福樓の小林正子より奉天省莊河南門外遊廓行きの酌婦周旋の相談を受け最初遙々いだるま樓の靜子を足抜きさせんとして失敗し、次に元實館サービスガールで現在西廣場ウーピー・カフエーに女給として働いてゐる柴田モモ子（一八）を兩名で甘言を以て誘惑し南門外遊廓料理店々主大川正勝より前借五十圓を受取り、内三十圓をモモ子に渡し、去る七月十五日莊河に出發せしめたが三十一日モモ子の親代り信濃町一三八鬼頭喜七門が右の事實を知り、大連署に河野を誘拐罪として訴へ出でたので即日大連署に連行、目下取調べ中である

また市内信濃町二帝國館解說者澤洋一郎事谷上幸太郎（二三）は今回同館が館主南信次氏より小笠原ライオン氏に委任經營されることゝなつたので、三十一日午後十時より館員一同と共に小笠原氏より市内濱速町一〇三支那料理連盛樓に招待され披露宴中午後十一時頃樂師朴赤根（二四）と口論したあげく、憤慨して連盛樓を飛び出し、自宅に馳け戾つて秘藏の日本刀二本を腰にぶち込み、御手のもの、時代劇で昭和の安兵衛をきめ込み一散走りに連盛樓にとつて返し、朴をたゝき斬るぞと大見得を切つた處を急を聞いて馳けつけた濱速町派出所の池田巡查が澤を取押へ大連署に連行取調べを行つた

滿鐵參事技師 登格協議

滿鐵では參事技師登格問題に關し一日午前十時半から總裁室に正副總裁以下在連各重役、宇佐美總局長、石本總務部長、土肥人事課長等參集協議したが、詮衡方針を決定した程度で發表はなほ今後相當の日子を要する筈

市民水泳大會
來る五日擧行

大連市役所主催、大連新聞後援の大連市民水泳大會は、來る八月五日午後三時より大連運動場プールで擧行されるが參加延人員七百六十名

◎敦賀、新潟行 河北丸

大連發　八月四日午後四時
敦賀着　八日早朝一泊
新潟着　十日早朝

運賃　敦賀　新潟
特等　三五圓　四〇圓
並等　一五圓　一八圓

定員一等十一人　三等九十人

大連汽船株式會社　電話十三一一番

外人絹布密輸

卅一日午後六時西埠頭繫留中の汽船永利號に一等船客として乘船中の住所天津リースコール路一五六號露國人グリゴチー・オクニストフ（三九）の携行李を臨檢した所多數の人絹布を發見同人を追求の結果密輸品と判明時價一千圓と推定稅關で沒收した

滿洲國豆軍艦

滿洲國が誇る豆艦隊所屬海鳳號は來る六日營口より來連するが、かねて内地に注文中であつた十噸級三隻がこの程慶工異淞丸で運ばれてくるがそれを受取りの爲である

英巡洋艦交驩

目下入港中の英國東洋艦隊巡洋艦バーウツチ號は一日午前十一時永井民政署長、小川市長は水上署平安丸で訪問交驩するところあつた

工業化學滿洲支部

工業化學滿洲支部では來る十九日午後三時半より大連滿鐵社員クラブにて第三回常會を開催し終つて午後六時半より同所に懇親會を開く、懇親會出席の申込みは市内伏見町滿鐵中央試驗所内工業化學滿洲支部へ

一、撫順琥珀樹脂に關する研究（第一報二十分）撫順炭礦研究所小中義美氏
一、高粱の利用に關する研究（第一報三十分）滿鐵中央試驗所、吉野藝吉氏
一、酸化鐵の磁性（三十分）旅順工科大學後藤有一氏、長谷川熊彦氏
一、滿洲に於ける油脂原料と硬化油製造工業の使命、大連油脂工業株式會社保田文雄氏

大商練習試合

本社主催の全國中等學校優勝野球大會滿洲豫選會に優勝して愈々本大會に滿洲代表チームとして出場する大連商業チームは二、三兩日午後四時より實業球場に於いて滿電チームと練習試合を行ふことゝなつた

育成惜敗

【京都特電三十一日發】武德會主催全國中等學校柔道選手權大會に出場した育成學校柔道部は一、二回戰共快勝したが遂に三回戰で惜敗した、成績左の如し

勝　負
一回戰　育成1—0名古屋商業
二回戰　育成2—0米子商業
三回戰　愛知一中1—0育成

謠曲指導會

關西寶生流謠曲界の泰斗辰巳孝一郞氏を本年も當地同流寶生會主催にて招聘し三日來連西廣場離宮を會場に當て同氏の熱誠なる指導を受くることゝなつた聽講歡迎

天氣豫報
二日
南東の風　曇　驟雨模樣

滿潮（午前六時二五分　午後六時三〇分）
干潮（午前—　午後零時五五分）

各地溫度（一日午前十一時）
大連　二四　奉天　二四
旅順　二六　新京　二七
營口　二六　新義州　二七

けふの小洋相場（十時）
金百圓は一二八圓八〇錢

善鬼惡鬼 (154)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

雨やどり（三）

遣つたまゝ首をのばして、よびかけた。

「旦那様」

「誰だ」

「長吉でございます」

「お、長吉か、よくも無事でなつたな」

「へイ、ありがたうございます。それよりも、早く、そこから下りておいでなさいまし」

「おぎん、長吉が——」

ふりむいておぎんに知らせようとしたのだが、その口をおぎんが押へた。

見ると、おぎんは、びつしやり閉めた扉へ、いつの間にか用意した五寸釘をさし込んでゐる。

「これ、何をするのだ」

「だまつて、〳〵。私のいふ通りになつて下さいまし」

「併し」

「まア私に任せて——さあ長吉、まゐりませう」

「へイ、どうぞこちらへ」

辻堂の縁に若者たちが投げ出しておいた雨傘を三本とつて、長吉は雨の中に立つた。

「まるでわけが判らぬ」

「わけはあとで判らせます。あいつらは目前の好い事を云つても、腹、癖でござんす」

「でも迎へにまゐつたと申した」

「へへへ、先生はだからいけねえといふんだ。人のいふ事に裏表のある事を、さんざ御存じねえんだから」

こんな事を云ひ〳〵、三人は、辻堂からはなれてゐた。

其時、長吉、辻堂をふりむいて

「やい、鐵五郎身内の木ッ葉野郎ども、ゆつくり雨やどりをしてゐるが好いや、おいらの先生は一足お先に、あばよだ」

併しその聲は雨に消されて、辻堂の中へは聞えなかつたらしい。

肝腎の五郎兵衛とおぎんが外へ出たのも知らず落着きはらつて、辻堂の中で、ムダ話をしてゐる。それほどに雨のふりははげしかつた。

「ほほほ、何にも知らずに。長吉旨く行つたねえ」

おぎんも面白がつてゐた。

「一體いつの間にこんな事を誰が考へたのだ」

「私が考へました。あなたの座敷牢から思ひついた計略、全く旨くあたりました」

「私は、先日ここで、あいつらの爲めに半死半生の目に逢ひましてね、身動きも出來ずに、あの縁の下に轉がつたまゝ、幾日か暮したおかげで、鐵五郎の女房殺しも、金太郎抱き込みも、すつかり見届けて了つたところへ、お前さん方が來なすつたもんだから、まるで神佛の引合せかと思ふ矢先、あいつらのお迎へだ。どうせ碌な事はねえからつて、床の下と上とで御新造とすつかり打合せをした當意即妙の計略が、あれ、あの通りまんまといきましたのでね——あれ〳〵、今時分氣が付きやがつた。はははは、騒ぐわ〳〵。やい馬鹿野郎、手前たちの下心を、内の先生に申し上げなかつただけが、手前たちの仕合せだ。おいらが憎てゝ云はうものなら、手前たちは一人も殘らず、今時分は地獄へ一足飛び、あしたのお天道樣は拝めなかつたんだぞ。おぎんさまに、命びろひのお禮でも云やあがれ」

辻堂の中では、皆がごたばたと騒いでゐるらしい。が、容易にとびらは開かなかつた。

どんよりかぶさつた雨雲の中に稲妻[illegible]、目を射るやうな

「あれ」

おぎんは耳をふさいだ。

「おつと、いけねえ、おかみさんは大の雷神ぎらひだつけ。こいつあ困つたぞ」

途端に、ごつと落ちかゝる雷鳴

「おぎん、拙者の背中に來い」

五郎兵衛が、おぎんを背中に負うた。

「しつかりおつかまんなせえまし。おいらは舟の用意をしてめえりやす」

長吉が驅け出した。いつもの威勢の好い長吉とは打つてかはつてちんばになつてゐた。雨の中をひよつくり〳〵、傾きながら、闇の中に消えた。

空の花嫁

パ社空中映畫

常盤座上映

朗かなスピードとサスペンスに富んだパラマウント空中映畫、監督はステフェン・ロバーツでリチャード・アーレンが主演してゐるストオリは飛行機の曲乗りで旅興行をして廻るスピード・コンドン（アーレン）とエディ（ランドルフ・スカット）は兄弟のやうに仲がよかつたが、或る日ふざけ過ぎて空中衝突しエディは墜死する、その責任を感じて悩むコンドンが飛行機の車輪につかまつたまゝ飛出したエディの弟（ロバート・クーガン）を空中で離れ業を演じて救助する

畫面は前半で飛行機の曲乗りを中心にして面白く見せ、後半では飛行家の悩みを描き最後にハラ〳〵さす空中冒險で閉ぢてゐるが、全篇の興味は飛行機の素晴らしい離れ業にかゝり、空のスリルを滿喫せしめてゐる

うわさ話

豫て噂されてゐたパラマウントの田中光平氏が愈々今度こそは來連するらしい▲お目出度でこの程日活を正式退社した愛妻峰吟子を伴つて八月六日ごろ大阪出發と傳へられてゐる▲そして田中氏はパ社の大連出張所長に就任して新興滿洲國で活躍するが▲その披露興行には「動物園の殺人」と「百萬圓貰つたら」を組んで常盤座に上映する計畫だと▲明石潮一座に上山草人が特別加入して上海から青島天津、北平を經て中旬頃に來演する▲那智惠美子のナッチン・バーに次いで今度は湊明子がいよ〳〵來る五日頃から連鎖街のパゴダを經營する

本社特選 新棋戰（其二）

平手　先六段△寺田梅吉　六段▲山北孫三郎

【圖は五二飛迄の局面】△寺田氏持駒ナシ

▼山北氏持駒ナシ

△	▲
六六歩	四二銀
六七金	四四歩
四六歩	四三銀
三六歩	六二玉
六八玉	七二玉
七八玉	九四歩

累計二十二手

【土居八段講評】寺田君は此の様な局面となつてしまつては素早く攻勢を採ることは困難故、持久戰の意味で六六歩以下守備を嚴重にしたのは至當な對策、その時山北君は五六歩と交換を行つては同歩、同飛、五七銀と上られ折角の位取りが目茶々々となるから本譜の如く應援に繰り出したのは良い指手だ。

【萩原七段解説】前局で山北氏が五二飛と廻つて中央の位ごくを充分保持する趣向に出たので寺田氏はその對策として六六歩と突き、次いで六七金と上り、敵の中央よりの攻撃に備へたのである 山北氏の四二銀は中央の位を充分に守備せんとするものである、大體に於て、山北、寺田兩氏は穏健な棋風であるから、相方共位取に充分注意して指さればならないのに、寺田氏が敵に五五歩と突かしたのは、作戰があるのかも知れないが、山北氏の棋風に對しては感心できない指方であつた、山北氏の四四歩、四三銀は五五の位を充分に確保して徐ろに陣容を整備する爲である、寺田氏の三六歩は、敵の三五歩づきを防ぐ意味である

滿鐵が北滿鐵道への拂戻金協定破棄の重大聲明を近く發せん

一方的破棄の決意と徑路

滿鐵では近く北滿鐵道當局に對し一九二三年に締結した長春會議での協定事項たる北滿鐵道への拂戻金協定を來る十月一日以後破棄する旨重大聲明を發する模樣である同長春會議は滿鐵が當時北滿鐵道に對し餘りにも高率に過ぎる南部線の

貨物 運賃引下げを要求して開かれたもので當時北滿側では南部線は北鐵のドル箱であり、いまこの貨物運賃を引下げることは北鐵の財政狀態がこれを許さない

と言ふことを口實として、依然貨物の東部線吸收策を改めないため滿鐵では止むなく北鐵側の運賃引下げによる損害の一部を滿鐵で暫定的に引受けて拂戻制度を設け北鐵の財政狀態立直しと共に滿鐵の拂戻協定も廢止することに協定を纏め、その結果北鐵では南部線の運賃を一米噸當り四圓三十一錢引下げそのうち三圓五十五錢(キロ廸三圓九十一錢)は滿鐵の負擔としてこれを北鐵側に拂戻すこととなつてゐたもので、滿鐵としては實際問題からしても理論的に見ても全然拂戻金を引受ける理由は存しないが、連絡協定を結ぶ相手方への好意的立場からこれを承諾したものであつた、而して滿鐵では最初の協定では暫定的としたものであり年々北鐵側に拂戻金の廢止を要求したが、先方では言を左右にしてこれを應諾せず、かつて側の五十萬圓乃至三百萬圓を北鐵側に拂戻金として支拂つてをり、この協定により現在まで一年二百四、

當時 のハルビン事務所長石總裁時代にあつても宇佐美寛爾氏は强硬にこれの破棄を主張したがそのまゝ今日に至つたもので、現在の北鐵東部、南部兩線の比較を見れば滿鐵側からの拂戻金を加算して南部線は東部線に比し約二倍の高率にあり滿鐵も依然たる北鐵の不誠意な態度に漆れを切らし遂に一方的破棄の決意をなすに至つたものである

正金、九月限　開原支店閉鎖

正金銀行では九月三十日限り開原支店を當分閉鎖することに決し、右に關する打合せのため三十一日朝西大連支配人が北上したが、右につき正金では左の通り語る

開原支店は大正六年に開設したもので、當時同方面の特産物の集散地で重要な地點であつたが瀋海線の開通以來特産物輸送系統の變化から、邦人特産商の在住者も殆ど無くなり同地に爲替銀行を置く必要がなくなつた、それで當行でも首腦者會議の結果之れを一時閉鎖することに決し、更に大藏省、關東廳當局の諒解も得て決行することになつたのであるが、同地には鮮銀、正隆、滿鐵等の支店もあるから一般商民には大した不便はあるまい、只開原支店を一時閉鎖したからとて之れは正金が滿洲に對して消極的な營業方針をとると言ふ意味では決してない、今後滿洲國の經濟的發展と共に各地における經濟事情も可なり變化を生ずることゝ思はれるが、若し必要の場所には進んで支店も開設し増員も行ふつもりである、現に奉天及ハルビン支店等も増員したやうの次第で各地の狀況に順應し善處したいと思つてゐる

豆粕生産激減

七月中總高二十六萬枚　前年同期對比四割八分

大連油房聯合會の七月中に於ける豆粕生産高は上旬十萬三千枚、中旬三萬三千枚、下旬二萬六千枚、合計二十六萬二千枚にして前年七月の五十四萬九千八百五十枚に比較すると二十八萬七千八百五十枚の激減で實に二分の一にも當らぬ不振を示してゐる夏枯閑散期とは言へ内地筋の需要が購買力減退のため殆ど杜絶の狀態に陷り、僅かに臺灣向けの飼料粕の需要がありからうじて息をついてゐる始末である、七月上旬に於ては就四軒乃至六軒の操業工場があつたが月末に至つては殆ど一軒程度に過ぎぬ慘狀である

滿鐵、低金利時代に乘じ舊債借換を計畫

第一次は三千五百萬圓

滿鐵八年度事業社債計畫中、八月分の起債は中止することに決定したことは既報のごとくであるが、これによつて生じた餘裕と内地市場の低金利に乘じて舊債の乘替へを行ふことになりその手始めとして

第廿四次　一五百萬圓　六分

第廿五次　二〇百萬圓　六分五厘

合計三千五百萬圓の償還を行ふことに銀行團との折衝成立した、しかしてこの他に滿鐵の未償還社債で据置期間の經過したものとしては第五、六、八の古きものをはじめ、第二十三、二十七、二十八、二十九、三十、三十一の諸債があるこれらはいづれも五分五厘乃至六分債なので出來得れば現代の低利債に借替へる方針で、今次の三千五百萬圓の乘替社債の賣行良好なれば引續き乘替を行ふこととなるべくこれが實現すれば滿鐵の負債は著るしく輕減されるわけである

產金奬勵の方針を變更

【京城發】朝鮮總督府にては民間側の要望もあり旁々產金奬勵の實を擧ぐるため愈々金山其他の睡眠鑛山に對し調査の上朝鮮鑛業令第二十九條第一、二項に該當するもの即ち鑛區權のみを握つて容易に採掘しないものは總督府に取上げ改めて事業家に認可する事となつた

北鮮航路問題

遞、拓兩相意見扞格　近く政治的に解決か

【東京一日發國通】南遞相は三十一日午後五時より永井拓相を訪問北鮮航路及び臺灣の人事異動に就き懇談を遂げた、即ち永井拓相は豫算編成期を前にして北鮮航路に關する遞信、拓務兩省の意見の相違を速かに解決したいと述べ、北鮮航路は滿鐵及び大連汽船の發展上是非大連汽船を受命會社として羅津新潟間の交通路を開き度いと說明せるに對し、南遞相は北鮮航路の將來と内地航路の現狀を述べて遞信省としては内地汽船會社を受命會社として北鮮と内地連絡に就いてもなほ考慮の餘地がある旨主張し、永井拓相の希望を容れず結局意見の一致を見なかつたので近く開かれる交通審議會に附議して政治的解決をなすに至る模樣である

日滿實業懇談會　開催機構決定

日滿實業懇談會は愈々二週日後に迫り主催者滿博協贊會では内地側出席申込者や各方面よりの質問事項整理、その解答依頼等の下準備の雜務に忙殺されてゐるが、同懇談會の圓滑なる進展と有終の成果を期するため、主催者側では三十一日午後三時半より特別委員會を開催し、右懇談會の事務分掌につき協議の結果、總務班、會場班、司令班、記錄班、接待班の五班を設け各班それぞれ事務を分掌すると共に圓滑なる連絡を保ち、懇談會進行に遺憾なき策を講ずることになつた、尚ほ各班長並に分科會の座長人選は理事者一任となり理事者側でそれぞれ交渉を進めゝあるから兩三日中には決定する筈である各班の管掌事務左の如し

▲總務班　各班の事務の遂行報告を受け各班間の連絡統制を行ふこれが爲め連絡係を置く

▲會場班　會場の整備即ち會場の借入設備場内整理をはじめ參會者への書信の送達、日程變更通告其他參會者へ通告を要すべき一切の通告事務、會場の受付事務等を行ふ

▲司會班　總會、分科會の司會事務を行ふ

▲記錄班　總會、分科會の記錄調製はじめ議事の速記、寫眞撮影刊行すべき記錄の編纂事務

▲接待班　宿舍準備其他參會者の接待、見學視察準備並に案內等

尚懇談會の大連側出席者は左の通り決定した

……順之助、高田友吉、瓜谷長造、築島信司、張本政、龐睦堂、……總年、井上輝夫、入江正太郎、……雄、奥田千之、高岡又一郎、……羊三、中澤正治、山口啓三、……義男、栁田憲道、古田騰三、……古澤丈作、寺田虎次郎、阿部……兵衛、佐藤至誠、三崎市太郎、……小林和介、羽田公司、長永……、霍田忠雄、中西敏憲、篠崎……郞、岡野勇、早川正男、森……

日滿實業懇談會　日程決定

日滿實業懇談會は既報の如く十五日より四日間に亘つて開催されるが、會場の都合により日程も變更され左の如く決定した

日滿實業懇談會日程

▲第一日(十五日、火曜日)滿鐵協和會館▲午前八時半會開會式▲協贊會長挨拶▲……參謀課長閣下講演(未定)午……時博覽會觀覽▲正午大連市催午餐會(於博覽會場內)……二時工場視察(自動車にて……會場發)▲昌光硝子工場午……時十五分着▲滿鐵沙河口工……後三時半着、午後五時頃……着▲協贊會主催晚餐會(於……ホテル)

▲第二日(十六日、水曜日)……會場滿鐵協和會館▲午前八……會場參集▲午前九時懇談會……演者五名の豫定)記念撮影▲正午晝食(於彌生高等女學校々庭模擬店式)午後會場彌生高等女……

▲第五日(十九日、土曜日)大連出發奧地視察(希望者のみ)

滿洲國新鑄銅貨　一日より流通

第一次鑄造十萬枚

【奉天電話】大滿洲國の財政確立は幣制の統一からといふ意味で滿洲中央銀行では國幣の統一に着々舊紙幣の回收を計つてゐるが、特に補助小額貨は多く紙幣を用ひてゐた外銅錢も市中に流通してゐるも紙幣と銅子兒の間に打歩を有し一般には不便であつたところ曩に一角五分の銅貨を鑄造した中央造幣廠では愈々八月一日から五厘と一分の銅錢を鑄造し市中に流通せしめることになり、既に鑄造された金貨のやうな美しさをもつた一分及び五厘は中央銀行に各十萬枚現送されたが、川村工場長の話によると一日の鑄造能力は現狀の機械設備では僅かに十萬枚より造ることができぬので、將來は工場の設備を改革をせねば市場の需要を滿す譯には行かぬとあり、日本では五厘は既に廢止したが滿洲國では生活程度の水準が五厘を最低位とする範圍のものであるから、これを造るのであるとならば一分、五厘共滿洲國旗がその象徴となつてゐる(寫眞は一分と五厘の新銅貨)

上半期出入船舶成績　汽船增、帆船減

日本船は總噸數の六割强

關東廳調査=八年上半期に於ける大連港出入船舶の概況を見るに(單位噸)

▲汽船

	隻數	噸數
入港	三、一〇〇	六、〇六八、二三五
出港	三、一二一	六、〇六六、四〇五

▲帆船

	隻數	噸數
入港	一、一六四	一七、七六一
出港	一、一二〇	一七、五九九

にしてこれを前年同期に比較すれば汽船の入港は九十九隻、六十萬八千七百三十八噸增と一割一分强の增、帆船の入港は八百五十八隻一萬五千二百二噸減と五割一分强の償減を示してゐる、これ大連港……

三井の北鮮油房計畫

製油會社を創立　資本十萬圓、工場は清津

追て羅津にも分工場建設

三井物産會社が清津に油房工場を建設し裏日本一帶に亘る豆粕の需……

極低利にて融通することになるらしく、取締役會長には京城支店長……

日本經濟界の動向　樂悲兩面觀(下)

高木友三郎

本年の景氣を來年にまで押し進める爲めには、第一に來年度の豫算を本年度より多くするにある、二十六億の豫算を三十億以上にするならば、金融は緩漫になり、金利も安くなり、事業界の純益も今年の儘に繼續するであらう第二はイギリスその他の關稅障壁を撤廢させて貿易を圓滑ならしめる事である、第三は滿洲國と日本との間に金と物が大いに流通する事である、この三つが三つと云ふ譯には行かない迄も、三つの中どれか一つでも成功すれば來年の景氣を憂ふるに當らない。

◇

國內の豫算を多くする事は、やればなんでもない話で、軍備擴張のため公債を十億圓位出してもどうといふ譯はない、眞に先のある仕事ならば、少々大規模なインフレも決して心配の種にはならない又日本人の公債負擔額は、イギリス、フランス國民のそれ等に較べればまだ少ないので、現在七十億の公債が百億になつても彼等よりまだ輕いのであるが、インフレに對しては反對者も相當多いから、政府としても思ひ切つた出方を持てないのである、從來輸出額の四〇パーセントを占めてゐたアメリカが、昨年は三五パーセントに減少し、從來は二〇パーセント位であつたイギリスのそれが昨年は二七パーセントに增額してゐる、アメリカに行く分が減り、イギリスへ行く分が增加したのであるが、これは印度、濠洲に日本品が盛んに流入したので、これまではイギリス貿易は日本の方が輸入超過であつたのに、昨年は差引零になつたのである、と云ふ事はイギリス本國の品物がその領土に這入るのを日本が阻止した事である、日本の品物が多く這入ればそれだけイギリスの品物は減るのである、……分の市場を荒す第三國はこれを……ゝき潰さずには居ない、と云ふ……策を長年持つて居り、此立前から先きにドイツを窮地に陷いれた……ギリスが、東洋の市場を獨占せ……とする日本を默つて見てゐる筈……ない、世界の敵となり聯盟から……立してしまつた日本に、漸く彼……が攻勢的になつたのは當然であ……て、翻へつて日本としてはイギ……スなたゝかなければ存在しない……である、日英共に榮えることは……來ない、而してイギリスのこの……勢を防止するにはどうしても日……はアメリカと協力するより手は……いのである、アメリカとは日支……變以來深刻な對立を續けて來た……國際間の客觀的狀勢は昨日の……

……の友とさせるもので、日米親善はこの後は重要な問題となるのである、アメリカとしても日本が……に止る事が明瞭となつた今日……決して昨日の態度を持續する……なく、日米の誤解は決して……はないのである、日本人はポ……を忘れドルを注視して居る、……カの繁榮は同時に日本の繁……

しかし、何んといつても滿洲はないよりあるにました事はないので、國內の失業者を送る事が出來、急に少しでもあすこに富を發見し、國內の失業者を送る事が出來ればそれだけでも助かるのである、急に滿洲國が日本の將來を保證するに足るだけの地域になる事は難いが、いくらかでも日本の爲めになつて行く所があるからして、大いにイ……

黄塵

◇…第四回滿洲見本市大連も奉天も共に上々の成績、取り分け奉天の約定高は三百萬圓を突破してゐる、素ばらしい成功といふべきだ、これからの日本商品の目覺しい進出ぶりが想像される。

◇…近ごろ大連に豆自動車の營業が停はり料金が安く大衆向だといふので一般に歡迎されてゐるが聞けば一部資本家當業者はその出現の阻止運動に懸命になつてゐるといふ、ありさうなことだがこんな奇怪な運動で折角の計畫がオヂヤンになつてはいけないその筋あたりでも公衆營業にさし支へないと認めたら早速許可して然るべし。

◇…滿鐵の舊債乘換計畫、時節がら頗る適切といふべし、六分や六分五厘の社債乘換はこの低金利時代には當然過ぎる、滿鐵は引つゞいて借換實行の模樣、これで借金の重荷が著るしく輕くなるといふのだから嬉しい。

市況(一日)

特産　大豆慘落　投げ續出し

今朝の定期は大豆は輸出筋賣りに投げ續出して慘落を呈し、粕も相伴つて低落を呈し、高粱は人氣なく軟調、……含を辿つた

◇定期前場(銀建)

▲大豆(慘落)單位

限月	寄付	高値	安値
八月末	四三九〇	四三九〇	四三三〇
九月末	四三七〇	四三七〇	四三六〇
十月末	四三九〇	四三九〇	四三三〇
十一月末	四三一〇	四三一〇	四三九〇

出來高　四百九十八車

▲普通大豆(出來不申)

▲豆粕(低落)單位

限月	寄付	高値	安値
九月限	一四二〇	一四二〇	一四二〇
十月限	一四一〇	一四一〇	一三九五

出來高　一萬五千枚

▲豆油(軟調)單位

限月	寄付	高値	安値
九月限	一四五	一四五	一四二〇

出來高　四千五百箱

▲高粱(弱含)單位

限月	寄付	高値	安値
八月末	一〇八〇	一〇八〇	一〇八〇
十月末	一一〇〇	一一〇〇	一一八〇
十一月末	一一三〇	一一三〇	一一三〇

出來高　四十五車

▲包米(出來不申)

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)(裸物)	四六五〇	四六……
出來高	百二十車	
普通大豆(袋物)(裸物)	出來不申	
豆粕	一四一〇	一四……
出來高	八千枚	
豆油	一四二〇	一四……
出來高	九百箱	
高粱(上モノ)	二一一〇	二一……
出來高	五車	
包米	二五二〇	二五……
出來高	三車	

豆粕生產高(一日)　二、〇〇〇枚

定期喰合高(冊)

		前日對比
大豆	三四五五車	△三……
高粱	七八五車	△三……
豆粕	二七八千枚	四……
豆油	五六〇百箱	二五……

錢鈔　當市弱保合　標金小旋り

今朝銀塊は紐育八分の一高、近物十六分の一安、同先物孟買同事、上海標金小旋り市弱保合、爲替は日米四分……米日十三仙安、滬申九十七……

株式　內地株軟弱　五品低落

市場電報

大阪株式、東京株式、神戸米、大阪期米、東京期米、神戸期米、綿花、大阪綿花、大阪綿糸、横濱生糸、印度麻袋、上海爲替情報、爲替相場、鮮銀、上海標金、銀塊及爲替、商品(綿糸放れ、麻袋鈍狀)、滿鐵株(軟弱)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一ヶ月 金一圓二十錢 一部賣 金五錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 (場所指定 二割以上加算)
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

北鮮鐵道滿鐵委任 意見一致、調印の運び
本月中に手續完了
十月一日より移管實施

【京城一日發國通】滿鐵北鮮經營に伴ふ北鮮鐵道並に之に關聯する淸津、羅津及び雄基三港の水陸連絡施設、滿鐵委託問題は村上滿鐵理事と總督府關係當事者間に交渉を重ねられてゐたが最も難關と目された鐵道納附金問題の妥協成立を交渉の最後として兩當局間の意見完全に一致を見、一日吉田鮮鐵局長村上滿鐵理事間の覺書交換に依つて三ヶ月間に亘つて折衝を續けられた同問題はこゝに圓滿解決を見本月一杯に調印を行ひ豫定通り十月一日より北鮮鐵道港灣連絡施設は滿鐵の經營に移管されることゝなつた、覺書内容は左の如し

一、委託期限二十ヶ年とす
一、上納金は八、九、十、三ヶ年を第一期として投下資本額（約三千九百萬圓）の四分とし十一年度以降は實績を見た上改めて總督府滿鐵の協議に依つて決定する
一、從事員は全部滿鐵へ引繼ぐものとす
一、水陸連絡施設羅津港は滿鐵にて淸津雄基兩港施設は維持修繕は滿鐵で新施設は總督府これに當り使用料は徴收せず

今井田政務總監談

【京城一日發國通】今井田總監談左の通り

滿鐵の誠意ある交渉態度に依り北鮮鐵道並に之に關連する港灣施設の委託問題が圓滿解決を見たことは喜ばしい、一番難關だつた上納金問題は双方の案を持ち寄り將來の收支を豫想して益金を算出したものが納附金で結局投下資金額の四分見當に落付いたわけだ、納附金は八、九、十の三ケ年を一期としてゐるが十年度以降は滿鐵が雄羅鐵道の敷設を行ふので情勢も變らう、貨物の輸送狀態も今見當のつかぬ複雜な狀態にあるから實績を見て改めて決定することになつた、從事員は希望に依り全部滿鐵に引繼いで貰ふことになつてゐる、又港灣の水陸連絡施設は羅津は滿鐵が一切施設をなすこと勿論だが淸津雄基港埠頭の新設は國費で總督府が當り維持經營のみ滿鐵の手に委すことになつてゐる、併し淸、雄兩港の埠頭施設が緊急を要する場合は取敢へず滿鐵が一時的便法として施設し後で國費を以て補償することに大體契約がなつてゐる、本調印は八月一杯には片付く見込で經營は豫定通り十月一日より滿鐵に引繼ぐべく準備を急いでゐる

・慰勞午餐會開く

【京城一日發國通】宇垣總督は滿鐵北鮮經營交渉が一段落となつたので村上理事を始め滿鐵側を主賓に一日午後零時半官邸に招待慰勞午餐會を開いたが總督府側より今井田總監、吉田鐵道、山本遞信、牛島内務、林財務の各局長等が列席した

趙欣伯氏歡迎會

【東京三十一日發國通】齋藤首相は八月一日定例閣議終了後來朝中の趙欣伯氏歡迎午餐會を催す事となつたがこれと共に新總務廳長遠藤柳作氏の送別をも兼ねて行ふ筈

聖雄また起つ
官憲の觸手敏く ガンヂー夫妻逮捕
秘書等卅二名投獄

【アーメダバツド一日發國通】印度國民運動の總帥ガンヂーは印度總督の態度に抗議すべく本一日を期し再び非軍事不服從運動を大々的に開始せんと國民會議派民衆の協力を糾合し示威行進を行はんとする計畫を樹て準備を進めてゐたところ之を探知した英國官憲は一日未明を期しガンヂー夫妻其の他秘書以下三十二名を逮捕サバルマチ町監獄に投じた（寫眞はまた投獄されたガンヂー氏）

就縛前の『聖雄』 從容、祈禱を捧げて

【アーメダバツド一日發國通】非軍事不服從運動再開示威行進を起さんとして果さず、又も捕はれの身となつたガンヂーは當夜は當地の大工場シユランチユーダヌのバンガローに客となり熟睡中を襲はれたもので英官憲等四臺の自動車で逮捕に到着するや群衆が大騒ぎして邸内に雪崩込みガンヂーの眼を覺ましたがガンヂーは靜かに起き上り同志を集め祈禱をなした後おとなしく引かれて行つたものだ

廬山會議の 重要議題

【東京一日發國通】三十一日某筋蒐集報によれば去月二十三日より二十七日迄の廬山會議の議題は左の八項目である

一、國際聯盟對支援助問題
二、對外借款及軍需品購入問題
三、全國財政整理問題
四、湖北軍隊編成問題
五、河北戰區民衆救濟問題
六、馮玉祥解決問題
七、西南執行部合成問題
八、對外方針問題

この内同會議の核心を成したものは、第一の國際聯盟の對支援助と第二の宋子文借款である、この二項に對しては閻錫山の反蔣通電を始め汪兆銘一派の反對並びに西南政務委員會も絶對反對を表明し居り軍閥の賣國奴的行爲であると爲してゐる

李守信軍 多倫奪還に發進
圍場方面に作戰行動

【北平特電一日發】先に戰略上一時多倫を撤退した李守信軍は武器彈藥一切の補充を終へたので愈々二十九日圍場方面に向つて作戰行動を開始したが同軍の士氣旺盛にして一擧多倫を回復することは確實らしい

湯玉麟歸順 正式申出 討馮決意表明

【北平特電一日發】湯玉麟はかねてより滿洲國歸順の意を持つてゐたが七月二十九日その麾下の旅長董福亭等を彼の代表として承德に派遣し正式歸順を申し込んで來た滿洲國側當局はこれに對し彼の誠意をたしかめたる上確答を與ふ可き旨を答へた、湯玉麟は軍團を編成して先づ匪賊馮玉祥の討伐を決行す可き旨を聲明した

【奉天電話】湯玉麟は正式に代表を承德に派遣して歸順を申出でたが、右代表者の湯玉麟歸順誓約として湯は近く馮玉祥を討伐し爾今該軍隊は東亞共和軍と改稱すると

馮玉祥軍の 八方塞り 最後に財政難

【奉天電話】八方に敵を受けた馮玉祥は財政的にも極度に逼迫し最近では張家口にある町民を上中下に分ち毎週上は十四元、中は十三元、下は十一元この外行商人等よりも十一元の救國税を徴收し若しこれに應じない者は投獄し兵士の給料も頗る惡く月一元を支給してゐるのみで勿論兵士には戰意なく中央軍に反して馮軍には新武器乏しくこれ等大軍が張家口に向つて進擊すれば差したる戰爭もなく潰走するのではないかと觀測され從つて一般民衆も馮軍の敗退を豫想して大した動搖もして居らない

南京政府補助 貨鑄造

【上海特電一日發】國民政府財政部ではいよいよ補助貨銀角の十錢制を採用することに決し近く鑄造に着手することゝなつた

列車運轉中止 下花園張家口

【北平特電一日發】平綏線宣化以西の鐵道數ケ所は三十一日未明方振武軍の手により破壞され同線の交通は中斷されたなほ方振武孫良誠の兩軍は宣化辛莊子一帶の地に無數の塹壕を掘り中央軍の進擊に備へつゝあるが一方平綏線各驛に兵員を派して鐵道收入を強制徴收を初めたので同鐵道局は下花園、張家口間の列車運轉を中止した

馮系の方、孫兩軍 平綏線破壞中斷
中央との和平不可能

【北平特電一日發】馮玉祥部下の方振武、孫良誠軍は宣化一帶の防備を嚴にすると共に、鐵道收入を強制徴收し更に平綏線を破壞中斷した、これがため中央との和平解決は不可能となつた

惡質部隊解散

【奉天電話】吉江昌李松岳軍は土匪を改編せるため素質惡くこれがため同軍はこの不良部隊の武裝解除を爲したが一方劉桂堂軍は沽源より宣化に前進する模樣である

定例閣議

【東京一日發國通】本日の閣議は午前十一時（高橋、小山兩相缺）開會、大角海相より

大演習は十六日より第三期に入り天皇陛下の御乘艦を仰ぎ奉る譯である

と報告、南遞相より

南支の日貨排斥抗日等は衰へた樣子もないから今後注意を要す

と詳細報告し正午散會

爲替管理法 廳令諮問 愈よ四日に

【東京三十一日發國通】大藏省は三十一日省議で關東州並に滿鐵附屬地の外國爲替管理法施行に關する關東廳の原案に就き協議の結果來る四日藏相官邸に外國爲替管理委員會を開き之を諮問する事にな

『支那』で惡ければ 「どこ やら」にして置く
匪賊討伐演習へ支那の抗議 英、逆ねぢを食はす

【ロンドン三十一日發國通】駐英支那公使館は本日英政府に對し最近ボードン練兵場における英國陸軍の演習に際し支那人を愚弄する假想支那匪賊團を使用したとて嚴重抗議を提出した、右は同演習中首魁ヨーヨー・ルムフーの率ゆる支那匪賊團の掃蕩に當るといふ想定で行動した事に依るものである支那公使館では今回のボードン事件は過般ポーツマス軍港に於ける海軍演習で支那海賊政克を參加させた件に對して口頭を以て抗議したところ海軍省は「支那」なる言葉を除去したばかりであるのに今又陸軍が同じ事をやつたと抗議してゐる之に對し英國側では爾後の演習に一切「支那」の語を想定上使用せざる旨を確定し今回の事件を解決する方針だと

つたが、同地の特殊事情に基き鮮銀券を外貨と看做さゞる事、その他相當內地よりも緩和されたものとなす模樣である

北鐵理事會 三日に延期さる
會合延引策に備へ 滿洲國政府側極力警戒す

【新京電話】北鐵讓渡交渉においてソ聯側の過大評價並に所有權の固執は遂に同會議をして停頓の止むなきに至らしめたが一方北鐵内部的改造問題に關し滿洲國は條約上の明文を實行せんとするに對しその決議機關たる理事會の開會を延引するなどソ聯側の同問題に關する眞意は明かに看取されるところである武藤全權薨去の報に赴哈中の森田路線急遽歸京した李紹庚局長は[…]め理事會の開催は三十一日[…]定のところ三日又は五日に[…]れるに至つたが同會議は[…]通り監理局長の權限問題[…]員の實質的折半のことが[…]る筈であるが蘇聯側の最近[…]は樂觀視するを許さゞる[…]り、即ち蘇聯側においては[…]ン交渉の成立は事實上滿洲[…]實權が北鐵に加へられる[…]ため折角の東京會議に多大[…]を與へ、ひいては自國に不[…]結果を惹起するものなり[…]また東京並にハルビン同[…]接なる關係を有し同一歩調[…]て進み蘇聯外交の得意振り[…]定方針で進むことになつて[…]はまた事態の如何に拘らず[…]するものと見られるが、滿[…]かくて暗礁に乘上げんとし[…]の前途は茲に將來に一抹の[…]投げかけてゐる、然しなが[…]側は場合によつては滿洲國[…]鐵の合法的接收を實行する[…]の觀測を下してゐる

海軍特別大演習第二期開始 一日より
海軍省發表

【東京三十一日發國通】六月一日より南方海上に行はれてゐる海軍特別大演習は二ケ月に亘る第一期の演習を終り、八月一日より愈々第二期演習に移り八月半ばには畏くも陛下の行幸を仰ぎ帝國海軍の精鋭は秘技を競ふ事となつたが、海軍省は二期演習開始に當り三十一日左の如く發表した

特別大演習は六月一日開始され各鎭守府各艦隊は夫々獨立又は聯合して演習諸作業を行つたのである、就中永野中將麾下の赤軍第四艦隊其他の臨時編成部隊は比較的短時日中に其の練度を高むる必要上、約二ケ月に亘り引續き旱天炎熱と闘ひ日夜、火の出る樣な猛訓練に從事したが乘組員の士氣極めて旺盛で茲に錬期の成果を收め八月一日より愈々二期演習に入る事となつた、第二期においては小林大將の率ゆる聯合艦隊及び各鎭守府も直接之に加り更に猛烈な訓練演習に從ふのであるが、此の期間一部の演習として橫須賀鎭守府及び赤軍四艦隊は陸軍と聯合して關東防空演習を行ふ事となる、第三期は八月中旬以後帝國海軍の殆んど全兵力參加の下に行はれるのであるがその規模の大なる事蓋し未曾有のものである、此の期間大元帥陛下には御召艦比叡に御乘艦炎熱酷暑の候、燒けつく樣な艦内にて親しく演習の御統裁に當らせ給ふ事は國民と共に誠に恐懼措く能はざるところである、斯くて全艦隊は演習中止後東京灣に集合し八月二十五日橫濱沖に行はれる觀艦式において御親閱を仰ぎ御講評後、本特別大演習を終結さるゝ事になつたのである

菱刈大將赴任期 多分十二、三日ごろ

【東京三十一日發國通】菱刈大將の赴任期は尙ほ未定であるが打合せ其他準備の都合上多分十二、三日頃となる見込みである

北鐵第六次交渉 延期に決定

【東京三十一日發國通】第六次北鐵交渉は八月二日開催に内定してゐたが都合により三十一日滿蘇代表部で協議の結果延期と決定した

外務辭令

【東京一日發國通】一日外務省より左の如く發表された

大使館一等書記官 [illegible]
任總領事天津在勤 栗原正

陸軍定期異動
（夕刊）一日發令さる

【東京一日發國通】一日發令された陸軍定期異動は進級轉補待命等合して總數約二千九百名に上り內宮殿下御五方を始め中將（同相當官）進級十七名少將（同相當官）進級二十八名、大佐（同）百五十五名、中佐（同）三百八十四名少佐（同）五百九十二名、大尉（同）六百七十一名、中尉同二百二十九名、少尉二十名、合計二千九十六名の進級者あり近來稀に見る廣範圍の大異動である、尙將官級の轉補は六十八名、待命依願豫備二十八名で滿洲事變の大立者多門中將、依田少將の勇將二人が共に待命を仰付けられたのは痛ましい氣がする

進級

任中將（各通）
少將 西尾壽造、瀧谷伊之彥、中村濱作、武藤一彥、鈴木美通、佐藤三郎、兒玉友雄、武田秀一、堀丈夫、小柳津正藏、植村東彥、上村友兄、吉富庄祐

任主計總監
主計監 千葉郁治

任軍醫總監
軍醫監 弘岡道明

任少將
（歩兵大佐）平田重三、大賀一男（砲兵）池野松二、小住七五三、（歩兵）戸波辨次、（砲兵）安達十六、（歩兵）岡村元、（砲兵）浦澄江、（歩兵）渡久雄、池田信吉、（砲兵）有田正秀、（歩兵）工藤義雄、（航空兵）鈴木彥象、（歩兵）山口正熙、（航空兵）江橋英次郎（歩兵）伊田常三郎、（砲兵）谷口元治郎、（歩兵）荒川眞郷、佐枝義重、（騎兵）周藤歡一郎、（砲兵）杉生巖、（歩兵）長谷尙作、松村正員、（工兵）木野奈治

任少將（各通）
一等軍醫正 木下福壽

任軍醫監
一等軍醫正 渡邊中

任獸醫監
一等獸醫正 渡邊中

轉補

補砲兵監
野戰砲兵學校長 中將 入江仁六郎

參謀本部附被仰付
中將 佐藤三郎

補第七師團長
工兵監 中將 杉原美代太郎

中華民國公使館附被仰付
中將 鈴木美通

補下關要塞司令官（前電訂正）
中將 兒玉友雄

補近衞師團司令部附
中將 武田秀一

補工兵監
陸軍砲工學校長 中將 岩越恒一

補砲工學校長
下關要塞司令官 中將 中岡彌高

補陸軍野戰砲兵學校長
野戰砲兵學校教育部長 少將 伊東政喜

補朝鮮軍參謀長
兵器本廠附被仰付 少將 渡久雄

補歩兵第六旅團長
歩兵第六旅團長 少將 大串敬吉

補近衞師團司令部附
第十一師團司令部附 少將 三毛一夫

補第十一師團司令部附
近衞歩兵第一旅團長 少將 松田巻平

補陸軍通信學校長
陸軍通信學校長 少將 山田乙三

補參謀本部第三部長
陸軍砲工學校工兵科長 少將 星川久七

補通信學校長
少將 水野泰治

補歩兵第十四旅團長
熊本陸軍教導學校長 少將 太田義三

補歩兵第三十八旅團長
第七師團司令部附 少將 福田袈裟雄

補熊本陸軍教導學校長
少將 伊田常三郎

補第七師團司令部附
歩兵第十九旅團長 少將 田中稔

補第九師團司令部附
少將 松村正員

補歩兵第十九旅團長
少將 長屋尙作

補歩兵第四十旅團長
少將 大江亮一

補航空本部檢查部長
少將 高橋勤二

補對馬要塞司令官
少將 山口正熙

兼補陸大研究部主事
陸大兵學教官騎兵少佐 恒憲王
附騎兵少尉 近衞騎兵聯隊 恒德王
任騎兵中尉（各通） 附騎兵少尉 騎兵第一聯隊 李鍵公

陸軍技術本部第三部長 少將 山室宗武

補野戰砲兵第一旅團長
少將 山田卯三男

補技術本部第三部長
佐世保要塞司令官 少將 平山繁

補野戰重砲兵第一旅團長
少將 浦澄江

補佐世保要塞司令官
兵器本廠附 少將 谷壽夫

補近衞歩兵第二旅團長
參謀本部附 少將 東條英機

兵器本廠附被仰付
少將 佐枝義重

補歩兵第四旅團長
兵器本廠附 少將 磯谷廉介

補參謀本部第三部長
少將 工藤義雄

補砲工學校工兵科長
歩兵第二十七旅團長 少將 平松英雄

補第四師團司令部附
少將 中平田[illegible]六

補歩兵第二十七旅團長
砲兵監附 少將 永持源次

補造兵廠大阪工廠長
少將 河村恭輔

補砲兵監部附
陸軍重砲兵學校教育部長 少將 上村淸太郎

補歩兵第十四旅團長
少將 谷口元次郎

補重砲兵學校幹事
歩兵第二旅團長 少將 山崎定義

補第二師團司令部附
陸大教官侯爵 少將 前田利爲

補歩兵第二旅團長
少將 小住七五三

補工科學校長
歩兵第十四旅團長 少將 服部兵次郎

補歩兵第七旅團長
少將 平田重三

補津輕要塞司令官
歩兵學校附 少將 篠塚[illegible]

補兵器本廠附
舞鶴要塞司令官 少將 中島[illegible]

補習志野學校長
少將 安達[illegible]

補舞鶴要塞司令官
陸軍歩兵學校附 少將 下元[illegible]

補歩兵學校幹事
工兵學校教育部長 少將 手島[illegible]

補工兵學校幹事
少將 江橋[illegible]

補下志津飛行學校幹事、
少將 鈴木[illegible]

補大學校研究部主事兼兵學[…]
主計總監 千葉[illegible]

補糧秣本廠長
主計監 奧田[illegible]

補朝鮮軍經理部長
主計監 平手[illegible]

補近衞師團經理部長
軍醫監 小泉[illegible]

補軍醫學校長
獸醫監 新美[illegible]

補獸醫學校長

待命

第二師團長中將多門二郎、師團長中將佐藤子之助、師團長中將鎌田彌彦、造兵工廠長中將小柳津正藏、村濱作、中將吉富庄祐、[…]業、佐藤直、依田四郎、[…]郎、大内敢多、宮澤浩、[…]弘、山内保次、河村圭三、[…]一男、池野松二、戸波辨次、[…]村元、鈴木彦象、荒川眞郷、[…]藤歡一郎、杉生巖、[…]計總監佐野會輔、軍醫總監[…]憲佐、獸醫總監渡邊滿太郎[…]
待命被仰付（各通）

豫備役

豫備役被仰付
少將 井上乙彥

社說

現内閣の政情と其實績

現内閣は寄合世帶で彈力がなく甚だ力が弱いとは專ら政友會側の批難だが、一般にもさういふ風に考へるものもあつて、協力内閣ではあるが、强力内閣ではないといはれてゐる。吾人は現内閣が官僚と政黨との合作である點に、兎も角も協力を承認するものであるが、其の强力でないといふ點に就いては、議會―政黨に基礎を有せざるために斯かる批判を受くべきものとは認めない。何故ならば政黨―議會の力が弱くて、民政黨は全然與黨の如く追從し、政友會は内輪で賊々を揺れても、議會の解散を賭して爭ふだけの勇氣はなく、僅に國民同盟だけが唯一の在野黨としての色彩を發揮するに過ぎないからである。此くの如き政黨の無氣力は、現在の政黨に、政府の基礎を置く必要がないことを語るものとして、此の變態的内閣が成立したのである。故に、その强力でない事情は自ら他面に存在しなくてはならぬ。

◇

端的にいはゞ寄合世帶であるから、其の組織が强力でないのである。現内閣の構成分子が雜多であるから、自然に交錯狀態を免れず。隨つて何事も徹底的でなく、彈力が乏しいことになることは爭はれぬ。併しながら政黨の力が弱くなりて文武官僚が盛返して來た政情が、各勢力の糾合を欲求し、延いて雜然たる内閣組織を見ることになつた。即ち非常時局の交錯せる政情の結論が斯かる機構の出現を餘儀なくしてゐるのである。其のために弱味があると云はれぬではないが、大體に於て現在の政治的世相が此の鵺的政府の存在に落着く必然性を有してゐるのである。而も此の寄合世帶の弱點は、半面から考察すると、彈力がない代り粘り氣がある。中間的であるがために存在し、各勢力の交錯と掣肘とに依りて、案外持續性を有す可き特殊の强味が認められる。

◇

寄合世帶であるがために、何事も出來ぬといふ譏は免れぬけれども、一面に於て、現内閣の特殊性は、比較的自由な立場にある閣僚の意見を露骨に表現し得る。此れに由りて意外に尖端的なものを有する特質があるを見落してはならぬ。内田外相の焦土外交と、高橋藏相の赤字財政とは、即ち其の代表的のものだ。他の諸政策に亘る内外の問題は姑く措き、此の外交と此の財政とに現内閣の生命がある事が確認されねばならぬ。軍部を重心とする外交及び財政の動向を意識することは、滿洲問題と聯關する國際的情勢に見て當然であつて、現内閣が他のことに弱力であつても、目下の重要政務たる外交と財政とに重點を置いて安坐して居るのは、一種の强力を語る事象とも云へる。畢竟弱力といひ强力といふも、其の實績の如何に歸するので、形式的の組成だけを以て、猥りに批評を加へるわけにはいかぬ。

◇

更に現内閣の變態的存在を容認する狀態―所謂非常時の續く限り、現狀を脱却せざる政黨勢力の還元は期し難いと見ればならぬから、政府は環境による他動的に粘着性を持たせられるので、これ亦一種の强味であらう。故に元老重臣方面の意嚮なるものには、無難な經過を喜ぶ意識をも含むと共に、現内閣を成るべく持續させて、今迄政黨内閣でやらなかつたことをやらして見ようといふ期待もある。政府が政黨には間接的の存在であるに拘はらず、衆議院議員選擧法の改正に熱心なのも、强ち齋藤内務政務次官の手盛りの計畫だけではあるまい。成らうことなら此の機會に―現内閣の手で政界の淨化をやつて見たいといふ意思が動いてゐることが察せられる。

◇

若し夫れ上記滿洲問題と聯關する國際的近勢に處する外交と恰もこれに呼應する財政計畫に至りては、頗る徹底した意圖を有すること、吾人が再三論じた通りである。特に財政上の意圖に就ては、滿洲問題に對し所謂焦土外交の意識を其儘受け入れて、赤字公債增加の限度を知ることが出來ぬといふ點に甚だ徹底的の覺悟を有してゐる。又軍備充實に關しても大膽に大體の計畫を是認してゐるので、此の點に於て弱力内閣必ずしも弱くなく、寧ろ頗る强い意圖を有してゐるやうである。吾人は現内閣を謳歌するものではないが、現時の政情が此くの如き變態的政府の存在によりて、却て効果的の實績を現示し得る期待を持ち、暫く靜觀することを妥當とするものである。

林關東廳警務局長更迭に一頓挫

拓遞兩相の意見對立

【東京特電一日發】關東廳警務局長問題を中心に政府の内部は又も對立的情勢を示して來た、即ち永井拓相は斷く該地に於ける人事刷新の理由の下に林關東廳警務局長を南洋長官に敬遠しその後に臺灣の友部警務局長を入れ、西山財務局長の後には臺灣の殖田殖産局長を轉任せしむる案を以て首相の諒解を求め更に南遞相と協議したところ政友系閣僚の意嚮を代表せる遞相は斷然これに反對したので拓相は一日の閣議でこれを決行することが不可能となりこゝに政友、民政兩系の閣僚は全く對立狀態となつた、永井氏の人事に對しては稍々黨略的なりとの非難が閣僚の間にもあり拓相はしきりに軍部の諒解を求めてこれを決行しようとしてゐるが軍部の意向は林局長更迭を是認してゐるものゝ如くであるがさりとて閣内に波瀾を起してまで決行の必要なしといふにある拓相の立場は重大となつた

堀切書記官長斡旋に努力

結局圓滿に解決せん

【東京一日發國通】永井拓相の作成した植民地官吏異動案は南、鳩山兩相の反對により極めて紛糾してゐるが斯る紛糾に至れる事情は中川總督が就任當時南、永井、中川三氏の間に人事異動は行はぬとの約束をなし前回中川總督の上京した際も同總督の行はんとした人事異動を南遞相が阻止したわけではないか、今回も同樣反對してゐるものである、これに對し永井拓相は全然異動をなさずと約したものでなく不當な異動をなさずといつたのみと主張してゐるが何れにしても口約に縲ひして永井拓相は植民地の異動に就ては拘束された形である一方軍部も林關東廳警務局長の進退につき同局長の退職を主張してゐるとは先般の關東廳警務局の廢止に對し强硬反對したるに對し快からず思つてゐるところより來たものである、而して殖田臺灣殖産局長就任に對しては南遞相は同意したが鳩山文相がなほ承認せぬため同異動が意外の紛糾を來したわけであるが人事が永井拓相の思ふ如く行はれざる時は永井拓相の進退問題を惹起す如き問題なる故堀切翰長の斡旋により結局圓滿解決を見るべしとみられてゐる

であるから約二百萬元の增收といふ譯で非常に好成績をあげてゐる、なほ右稅捐局に對しては三十一日一せいに提獎金（賞與）を交付することになつたが、これは各稅捐局の一ケ年收入豫算額を超過した增收額をその稅局に分配する故王永江氏時代の制度を踏襲したものでいづれも約本俸一ケ月の九割に該當する筈である、右につき三浦副署長は語る

本制度は財政通王永江氏の採用してゐたもので諸稅の徵收能率化にはよい獎勵法ではあるが、官吏の身分から斯かる請負式オーバー徵稅額を分配することは面白くない現象である、特に直接徵稅の衝に當らない監督署がこれを分配することは適當であるとは思はぬ、將來この種の官吏の商人式制度を撤廢したいものと考へてゐるが、大同二年度以降一ケ年の收入豫算額は增大するから結局稅捐局においてもオーバー徵稅率（比較）も減少する結果分配率も自然漸減するものである爲め、各稅捐局長としても比較し提獎金制度を廢止し純然たる賞與制度に改められたいものと自覺し、希望を懷き舊來の惡弊も自ら改竄されて行く傾向にある

國稅徵收機關

【奉天電話】奉天稅務監督署にては國稅の徵收機關として五十八縣下に現在三十八の稅捐局を有してゐるが徵稅の完全を期し且つ事務の能率化を求めるには幾分不便あり、例へば淸原縣と開原縣が一つの開原稅捐局となつて淸原縣で徵收したものを濟海線で奉天に出て開原に聯絡をとるが如き監督署の所在地を通過して事務聯絡に當つてゐるといふ有樣でこれを除くため少くとも一縣一局主義に行かねばならぬとの意見で中央財政部においてもこれを承認し縣によつては一局を設くる必要の無い時は兼用で差支へなきも今後は主義的に交通機關の聯絡により一縣一局を實現する方針で豫算も決定した模樣である

鑛務司

奉天省で設置

【奉天電話】實業部では本年度の豫算を以て鑛務司を設け鑛政、工業の二科を統制することに決定しこれにより愈々新鑛業條令の施行と共に各省に鑛山監督署を開設し鑛務司の直接轄下に置き實業廳の工務科は鑛山監督署に事務を移管することになり近く實施するとなほ有望なる新鑛及び逆產鑛區はこれを國有とし有力なる民間財團に請負採掘せしむる方針であり、滿洲國のゴールドラッシュは新たに生れる產金會社の設立により統一されるはずである

滿洲國關稅收入劃期的增加

八年上半期における成績

滿洲國の對外貿易は國内の軍事工作一段落と共に輸出入とも異常な躍進を示し、これに伴ひ關稅收入も逐月著しい增收を擧げつゝあり關東廳調査の大連稅關收入に就いてこれを見れば八年上半期中の稅收は實に二千六萬七千九百八十九圓と前年の八百七萬一千餘圓に比し十四割八分、一千百九十九萬六千四百五十四圓の大增收を擧げてゐる、これを稅種別に見れば輸入稅は三十一割强一千百十九萬一千餘圓增と素晴らしい增收をあげ、輸出稅も亦輸出の增大につれ約四割、百七十九萬一千餘圓の增收、たゞ轉口稅が昨年七月の滿洲國關稅獨立により支那が外國となつた結果著しい減收を示せるのみである、各稅種別に八年上半期と七年同期とを對照すれば左の如し（單位千圓）

	八年上半期	七年同期
輸入稅	一四、七九三	三、六〇一
輸出稅	四、五二〇	二、七二九
轉口稅	七	一、一六三

	八年	七年
輸稅	一	三
賑災附加稅	七四六	五七三
合計	二〇、〇六七	八、〇七一

尙ほ一月以降の稅收を各月別に示せば左の如くである

	八年	七年
一月	二、八九九	一、四五〇
二月	三、七二一	一、一二七
三月	四、〇三二	一、八二八
四月	二、八二八	一、三九九
五月	三、二四五	一、三二一
六月	三、三四〇	一、〇四三
合計	二〇、〇六七	八、〇七一

拓務省計畫家族單位移民

自衛移民二千二百名

【東京特電一日發】拓務省九年度の滿洲移民計畫としては四百四十萬圓をもつて二千二百名の自衛移民を送ると共に更に家族單位の移民をも別に送る必要を認めてこれに關する計畫を樹てつゝあるまた第一回の移民團に對する住宅建築費及び妻君の渡航費をも計上しこれによつて移民團の生活安定をはかることになつた

海外視察者と留學生決定

滿鐵十一名選拔發表

滿鐵では昭和八年度海外出張者および留學生につき嚴選に嚴選を重ねてゐたが一日の重役會議により左の十一名（出張二名、留學九名）を正式に決定した、なほ出張および留學生は何れも明年二月までには任地を離れ海外に赴くことになつてゐる

●出張者●

歐米八ケ月　鐵道部工務課長技師　郡新一郎

英米獨佛六ケ月　商事部輸出課長參事　弟子丸相造

●留學生●

歐米二ケ年　總務部文書課文書係主任　事務員　板倉眞五

歐米二ケ年　經理部會計課計算係主任　事務員　大山諦

歐米二ケ年　鐵道部營業課　事務員　片桐愼八

歐米二ケ年　鐵道部輸送課　技術員　星名泰

歐米一ケ年半　地方部四平街地方事務所長　事務員　山岸守永

歐米二ケ年　工業專門學校教授　濱田篤一郎

英佛二ケ年　建設局工事課電氣係主任　技術員　塚原憲智二

歐米一ケ年半　經濟調査會第一部第一班主査　事務員　安盛松之助

歐米一ケ年半　撫順炭礦採炭課　技術員　稻葉次郎左衛門

歐米アフリカ一ケ年半

間島鹽價引下

細民救濟の爲

【新京電話】間島地方に於ける鹽價は從來百斤につき國幣十二圓二十錢乃至十三圓五十錢であつたが該地方の住民は主として滿鮮の細民で食鹽購入費が生活費の主要部分を占めてゐる現狀に鑑み吉黑榷運署では民衆の負擔を輕減するため今回大英斷を以て鹽價引下げを斷行した、即ち百斤につき二圓二十錢乃至三圓三十錢を引下げ一律に國幣十圓と決定し八月一日より實施することになつた

獸醫講習所

九月より開所

【奉天電話】滿洲國における獸疫豫防法及び畜產の獎勵指導をなすため奉天實業廳にては豫ての懸案であつた獸醫講習所を開設することに決し、九月から開所日滿兩國人にして多少獸醫に經驗ある者より約三十名を選拔し入所せしめ九ケ月の終了期間で各地に獸醫技手として派遣する方針であるが場所は鐵西滿鐵獸醫研究所の一部を假校舍に借り受け范農務科長所長となり講師には獸醫研究所の各醫師を招聘し講習すると

鐵道は近く平泉迄開通

熱河交通完備

【新京電話】熱河省内治安の著しい恢復に伴ひ交通機關も漸次完備し即ち鐵道は錦州、義州、北票間並びに打北營子、朝陽間は既に開通して居り北票承德間は近く平泉まで開通する模樣であり自動車は奉山鐵路局經營のバスが北票、平泉間の旅客輸送をなして居たが更に七月二十日より平泉、承德間の營業運轉を開始し北票、承德間の旅客運輸は玆に全く完成するに至つた、又同鐵路局では省民の要望により朝陽、赤峰間の九十一哩のバス計畫をなし目下道路の修繕中で取り敢ずトラック三十臺の用意を整へた、尙ほ今回滿洲國では承德より長城線の古戰場古北口を經てバス道を認可したのでこれにより北票、朝陽、凌源、平泉、承德間百九十三哩、承德、古北口、北平間百十哩及び朝陽、赤峰間九十一哩、合計三百九十四哩の自動車道路網が完成する譯である

米童來

三日朝安東着

ビユーロー主催のアメリカンボーイ三名の日滿視察團は三日朝安東に到着するので滿鐵々道部營業課小谷事務員はこれの滿洲案内役として一日午後四時三十分發列車で安東に赴いた

新聞協會一行

【うらる丸三十一日發國通】本日正午神戸出帆のうらる丸にて大連へ向つた日本新聞協會員一同は元氣旺盛、瀨戸内海の絶景を賞しつゝ一日午前七時門司に入港する

自分は斯く信ずる

陸軍參與官　石井三郎

（二）

一面においては政黨政治に對する各方面の認識評價、尠くとも國民一般の偽らざる實感から推して最早この局面においては政黨政治でなければならない、國家と國民が要望する强力内閣、それは衆議院に絶對多數を擁する大政黨に俟たねばならない、といふ極めて自然な歸方に一致しつゝあるが、それとも現前のまゝの情勢を以て、政權が政黨に移動することは國家のためにも又政黨自身のためにも果して幸か不幸か判らない、といつた危惧の念を伴つた觀察に一致しつゝあるが、それは我に判斷を下すまでもなく政機の動きに如實に語られて居る消息に依つて明かであらう。

現下の政局が果して時局の欲求に合一せるや否やはさし措いて何れにせよ立憲治下の議會の大政黨が意思を國政の上に充分に反映せしめ得ない動脈硬化狀態に置き放されてゐることは、健全なる一國の政情とはいひ難いし、國民參政の本義からしても斷じて慶賀すべき現象でないことは事實である、昨今の空氣樣に憂鬱を感じつゝある者、獨り政友會のみではあるまい。

然してこの政黨の深刻なる憔悴遲かれ早かれ何等かの形において打開さるべき、現在は政黨政治再建に達すべき一大試練を意味するものとして明日への希望、期待を繋ぎつゝも、過去一ケ年の受難時代を通じて嘗めしめられた苦味鹹味、痛烈骨身に徹した傷手は、政黨人の心境に一大革命的轉向を促さずには措かなかつたことを信じて居る今政黨に於ける我等の信賴すべき先覺と心ある同志は一齊にこの心胸を抱いて、現實の境地に憐んで居ることがまざまざと感受されるこの自重沈默の同志に對して私は敬意と共鳴を禁じ得ない、故に彼等と共に私の心の光明が輝いてゐるのである。

この深刻にして悲壯なる政黨自らの現狀をすら忘却して、政權を中心として舊態依然たる策謀を事として、一朝事ならずと觀て、一流の宣傳の奥の手を出して、その最も甚だしきに至つては軍部が政黨への政權移動を阻止し、邪魔だてせるかの如く放言する者を生ずる如き恐らくは具眼の黨人の與り知らざるもので、政黨に寄生し、今日まで政黨を誤らしめた周圍者の一部の誤つた忠義立てのこれを爲せるものと察せられるから、隨つて斯かる流說にとり合ふ必要はなきものゝ如くであるが、然も前述の如く苟くも政界の消息渦中に軍部を引入れんとするが如きは容易ならざることで、疑惑の生ずるところ、如何なる危險性を釀すやも保し難いものがあるから、飽まで實相を明かにしてその曲の匡すべきは匡さればならない。

由來軍部そのものに對する觀念了解が政界に於ても、世間一般に於ても今日猶頗る徹底を缺いて居るかの憾みがある、そこに自他の判斷共に重大なる誤謬に陷る根因がある、即ち事變以來喧しくいはれる軍部とは、既に二十年前の山縣、桂時代の如き個人的權力、閥族朋黨とは全然意味を異にしてゐる「軍閥」によつて代表せられた當時の軍部に於ては政權を中心に、時に政黨を懷柔して御用黨たらしめ、時に政黨を政敵として對峙拮抗したが、今日の時代いふところの軍部とは皇軍を一貫せる思想精神を背景とする首腦部の表現的態度、又は皇軍の綜合的意思の主體である。

將校團の集團的威力といふ人もあるが意味は同じく、單なる一時的生命の或は一部局の個人的指揮ではない、そしてこの軍部の意圖は、前述の如く軍人の專門的領域たる國防問題の範疇に於て、國家内外の諸問題に對する重大なる關心の下に、形式的にこそ軍事的に表明せられるが、一念憂國の至情に發するところ、期せずして國民の總意を動かし、大衆の手が軍部に對して一齊に差伸ばされ、思想、教育から失業問題、農村對策の範圍に亙つて陳情が殺到するといふ奇觀を呈し、國民大衆は只管に軍部を渇仰し、支持した、そして宛かも非常時政界の支配實權を獲得せるかの如き觀目を以て觀られる。

だが世の未だ眼の醒めない政治家よ、此「投票を以てせざる國民の總意」がものをいひ「投票を以てせる國民の總意」が斯くも長い假死の狀態に置かれて居るのはどうした譯か？

この睹易き理を解しないで遮二無二焦つてもお互の進路は永久に開かれさうもない、發程において別個の系統を辿つた政治的關心、軍部が政黨と對蹠的位置に立つた當面の相手でないこと最早說明を要を見ないであらう。

八相

投書歡迎　五十行以内　中傷はさらず

滿電バス禮讚

―サラリーマン―

◇滿電の博覽會線バスを心から禮讚する。このバスを生んだことからだけでも滿博は有意義だつたと思ふ。

◇由來譚家屯の山の手ほど交通に惠まれぬ所はない。最近タクシーが値上になり、濱金町も水仙町も同一値段の八十錢といふ不合理な制度になつて以來、私共は馬車や洋車にボラれて我慢するより外なかつた。

◇電車まで歩くのに五分間はタツプリかゝる。夏はよい。が、冬あの北風に向つて五分も歩くことを考へるとゾッとする。それでも休むわけには行かない。私共はサラリーマンだ。タクシーや馬車に每日乘れない。私共はプロだ。

◇こゝにおいてこのバスを心から禮讚せずには居られない。譚家屯住民の喜びを滿電當局者は御存じか。あのバスを永久に續けて頂きたい。現在のやうに隨意の場所で昇降する制度が好いと思ふ。

◇譚家屯住民の方々よ、一つ運動して滿電當局にお願ひしようではないか。

ベンチが必要

三母里晃

◇大連驛のプラットフォームの眞ん中に是非ベンチが五つ、六つ位必要だと思ふ。

◇列車の中に發車時刻迄待つことはとても暑い。――かといつてフォームに出れば立つて居られねばならぬから疲れる。結局涼しく休める場所がないわけだ。

◇プラットフォームの眞中に五つ六つのベンチを置いたとて大して通行の妨げにはならないと思ふ當局の御一考を御願ひしたい

滿技講演會

滿洲技術協會にては鐵道省技師鈴木益廣理學博士が滿洲鐵道視察の途來連を機とし八月二日午後四時より大連ヤマトホテルに於て「軌條の内部の疵を發見する軌條探傷車について」及び「新燒入液（乳化油）によるバネの燒入法について」の題下で講演會を開くと

國幣發行高

【新京電話】（自七月十四日至二十日）單位圓

發行額	一〇九、五五八、七八八
準備	七五、四七七、二〇八
保證	三四、〇八一、五八〇
鑄幣發行額	一七三、四五〇

滿鐵辭令（二日）

農務課農產係主任は橫瀨花七兄氏滿洲國政府に入つてより久しく缺員のまゝだつたが左のごとく秋田縣農事試驗場長足立啓次氏が任命された、なほ奥田直氏の組育事務所轉勤に伴ふ商事部の異動も左の如く發表を見た

技術員を命ず、地方部農務課農產係主任を命ず　足立啓次

商事部用度課調査係主任　事務員　齋藤忠雄

庶務係主任を命ず　同庶務係主任　事務員　小佐厚

第一購買係主任を命ず　用度課　事務員　青柳龍一

調査係主任を命ず　齋藤安市

關東廳辭令（二日）

任關東廳醫院醫員　關東廳醫院醫官　森脇襄治

同　關東廳警察部　松田一彦

看護婦試驗委員を命ず（各通）　關東廳警察部　原田貞一

同　小林貞一

看護婦試驗書記を命ず（各通）　關東廳警察部　隈部續

產婆試驗委員書記を命ず

產婆試驗書記を免ず

看護婦試驗書記を免ず

あめりか丸

二日午前七時二十分大連港外着豫定

人事

▲今井榮雄氏（營口水電社長）一日午前七時列車で着連

▲筑紫熊七氏（滿洲國參議）一日午後四時半列車で新京へ

▲許寶衡氏（滿洲國執政府大禮官）同上

小大觀

アメリカでは、新艦建造、海軍飛機建造、海軍兵增加の案を立て、三十五年までに制限に達する海軍たることへ上げる目論見▲日本海軍の充實計畫、明年度豫算の七億六千萬圓も已むを得ざるわけ▲海軍特別大演習にも氣乘りすれば、東京中心の防空演習にも眞劍になれる▲燈火管制なども戰時氣分を味ふに最も良く、酷暑の候、好滿涼劑たるを失はぬ▲支那でも三年計畫空軍計畫を立て米獨佛伊の諸國から飛行機を買ふさうだが、張學良がパリで十二機を買約したといふのもそれか▲代金は借款によるので、乘り手も序に買ひ入れるのださうだから世話はない▲馮玉祥は、李守信、湯玉麟、何應欽の三方から攻められ、廣東から聲援しても長鞭馬腹に及ばぬ憾みあり▲印度政廳の命令に從はぬ部族印度にあり、政廳空襲を斷行せんとすれば、此等の種族共同線を張りて反英謀議を凝らす▲英國領土たらざる下領も多くあつて、中には日本品を歡迎せんとするものもある▲英國陸軍、支那匪賊團掃蕩の演習を爲す、いつかは實際になるものと思つてゐるに相違ない。

市況（一日）

株式

內地保合　當市ボンヤリ

內地主力株保合を入れ當市もボンヤリ

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
新豆	寄	—	—
	引	—	—
錢鈔	寄	—	—
	引	—	—
東新	寄	—	—
	引	—	—
五品	寄	二七六	二八一
	中	二七八	二八二
	引	二七八	二八一

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	—	二三五	二三四	—
東新	一八七六	一九六	一九七八	一九六
滿鐵新	六六八	六六八	六六七	—

商品

綿糸保合　麻袋變らず

大阪三品後場保合を入れ麻袋も變らず

▲綿糸定期

銘柄	約定期	値段	數量
福助	十月限	一九九〇	五〇
同	十一月限	一九七四	四〇
同	十二月限	一九七九	三〇
同	十二月限	一九七四	四〇
出來高	百六十梱		

▲麻袋定期

銘柄	約定期	値段	數量
麻袋	十一月末	三六五	一〇
同	十二月末	三六五	一〇
出來高	二萬枚		

奧地市況

▲奉天奉票對金票 現物	六〇、〇〇	
▲奉天國幣對金票 現物	九九、八〇	九九、八〇
▲開原國幣對金票 現物	九九、七〇	九九、七〇
▲新京國幣對金票 現物	一〇〇、一〇	一〇〇、一〇
▲ハルビン國幣對金票 現物	一〇〇、〇〇	一〇〇、〇〇
▲安東鎭平銀 當限	一、三七九	一、三七五
先限	一、三八〇	一、三七五
▲安東國幣對金票 先物	九九、八〇	九九、九〇

市場電報

神戸特產

大豆現物	六四〇
先物	五五〇
豆粕現物	一六八
先物	三二〇
滿洲小麥	六六〇
豆油現物	不申

東京株式（短期）

	後場寄	後場引
東新	一九〇四〇	一八九八〇
五品	二七九〇	不申
中	不申	不申
先	二八五〇	不申
豆新	不申	不申
中	二一六〇	不申
先	二二二〇	不申

東京株式（長期）

	東新	鐘紡
寄値	一八八六〇	二二七七〇
引値	一八七二〇	二二七七〇
高値	一八九〇〇	二二九〇〇
安値	一八七二〇	二二七五〇

大阪株式（長期）

	後場寄	後場引
大株	一一〇六〇	一一〇五〇
大新	一一一七〇	一一一七〇
鐘紡	二三二〇〇	二三〇七〇
鐘新	一〇七五〇	一〇七三〇
東株	不申	一八三〇〇
東新	一九〇六〇	一九〇九〇
日糖	八四八〇	八四八〇
郵船	四三二〇	不申
滿鐵	不申	六六六〇
滿鐵新	不申	不申

	鐘新	滿鐵
寄値	一〇六三〇	六八八〇
引値	一〇五四〇	六八七〇
高値	一〇六三〇	六八九〇
安値	一〇五四〇	六八七〇

大阪株式（短期）

	大新	東新
寄値	一一〇二〇	一八八一〇
引値	一〇九三〇	一八八一〇
高値	一一〇四〇	一八八九〇
安値	一〇九三〇	一八八一〇

	鐘新	滿鐵
寄値	一〇六四〇	六九七〇
引値	一〇六二〇	六九七〇
高値	一〇六四〇	六九七〇
安値	一〇六〇〇	六九七〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

神戸期米

限月	後場寄	後場引
八月	二一五〇	[illegible]
九月	二一八六	[illegible]
十月	二二七一	[illegible]

限月	後場寄	後場引
八月	二一四〇	[illegible]
九月	二一八八	[illegible]
十月	二二八〇	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
八月	二二〇三	[illegible]
九月	二二三六	[illegible]
十月	二三〇八	[illegible]

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
八月	二〇七九〇	[illegible]
九月	二〇二八〇	[illegible]
十月	一九八〇〇	[illegible]
十一月	一九六九〇	[illegible]
十二月	一九六四〇	[illegible]
一月	一九五九〇	[illegible]
二月	一九五一〇	[illegible]

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
八月	八一五〇〇	[illegible]
九月	八〇五〇〇	[illegible]
十月	八〇四〇〇	[illegible]
十一月	八〇一〇〇	[illegible]
十二月	八〇二〇〇	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

家庭

滿洲野に早や秋の訪れ
春の花に比べてむづかしい 秋の花の水揚げ法

【暑】い暑いといつてゐるうちにもう滿洲の野には桔梗、女郎、花萩などが秋をもたらしてまゐりました、總じて秋の花は春の花よりも水揚げが難かしく花屋や夜店の花を買つてもなかなかうまく水の揚らないやうなことがあります、これは第一に花の切り時がわるいからで朝の太陽の出ぬ前に切つた花が一番よく水を揚げます、ですから出來るならば朝早く花鋏を持つて花壇や野に出て自分で切ること、若し止むを得ず陽が上つてから切る時はハンカチかタオルを濡らして切つたら直ぐ切口をこの濡れた布に包み、花を陽や風に當てぬやう新聞紙ででも巻いて持つてかへることです

【水】揚げ法は特殊なものを除いては大抵次の方法でうまく揚がります、先づ花を活けやうと思ふ寸法より一寸位長く切り上の方をすつかり新聞や布に巻いておきます、淺い鍋に湯を煮立て湯氣が上の方にかゝらぬやうなるべく花を横にして根元五、六分のところまでその熱湯の中に浸し根元の色の變るのを限度として引上げ手早く水筒か冷水の中に入れます

【そ】して暫くとも二時間以上（理想は七八時間）風の當らぬ暗い涼しい場所にその儘置きますとすつかり水を吸ひ上げて元氣を恢復しますから根元の痛んでゐる部分を切捨てて適當な花器に活けます、よく素人の方が水揚げしたのに揚がらないと申されますがこれは初めに長いまゝ水揚げをして五寸も六寸も上から切捨てたり、水揚げして痛んだ部分をそのまゝ切りもしないでお活けになるからで、はじめにちやんと所要の長さを定め水揚げをなさる事が肝腎です

【か】るかや、女郎花等は所要の寸法に切りアルコールに根元を浸し二三分經つたら引上げて充分倒水をかけてから水筒に入れて元氣の恢復するのを待ちそのまゝ活けます、萩は活けやうと思ふ寸法より一寸五分ほど餘裕を置いて切り根元を鹽でよく叩いてから炭火又は瓦斯の火で黒くなるまで燒き手早く水の中へつけてシユンと音をさせます、これも水筒に入れて暗い風の當らぬ場所に二時間以上おいて根元を切捨てゝ用ひます

【葦】や葭は十分位もアルコールに浸し倒水を充分にかけるのです、蓮はこのごろ最も水揚げの難かしいものですが蓮荷水を水揚げポンプで切口に打込みあさから泥を塗つて切口をすつ

浴衣模様のドレス

太平洋の彼岸ロスアンゼルスでは寫眞の樣な浴衣模様のドレスが大變喜ばれて居ます、浴衣の本場ニツポンで、涼しさうなこの種の織物が利用されなかつたのが、不思議な位です（モデルはリリアン・タスマン孃）

連載漫畫 ニッポン太郎ヨーヨーブユウ傳★一刀研二ゑ　第十九回

ハーイ
ハクジヨウダイ!
イタダ!
コレデモカッ!
ソンナモノデ
ラナラナイゾ

永逗留は殆どない
この頃の市營簡易宿泊所

息詰るやうな蒸暑い室内より快よい星空を眺めて大自然の懐ろに抱かれながら涼しく戸外でやすみたい夏の夜は、ルンペン隊も餘程樂でせう、昨今の大連市營簡易宿泊所の動きを伺つて見ました

一夜の假寢をとつては何處かへ移動して行くものばかりで永く滯在するものは殆んどなく長くて一週間位のものです、宿泊者の多くは二十歳から三十歳の血氣盛りの壯年者で内地から知人を頼つて來たもの、居候故に辛い顔もたまには甘受せねばならない……といつた人たちが割合に多いのです、數年前までは盛夏の候になりますとこゝを利用する者は殆どなく、無料の涼しい野外のベンチその他を求めて過ごした者が多かつたのが

近年は警察側の取締が嚴重なため從つて一泊十錢といつた安價なこゝ宿泊所を利用する者が多く、これまで平均一日二十五、六人宿泊してゐたものが昨今では四十人内外に增加してゐます、八月にもなれば滿博の關係もありもつと增加するものと思はれます

野路に咲く ひるがほの投入

寫眞は野路に咲くひるがほに手近な枯枝を配して投入れたものですが最初ひるがほの切口を沸騰した鹽湯の中に三、四分間浸しておき、逆水をかけて水にすつぽり入れて置きます、次に枯枝にひるがほの蔓を左巻に巻つけて行くのですがこれは蔓の數よりも花の數できめます、三輪又は五輪といふところですが、投入ではあり、殊にこの花は閑雅なおもむきに咲くものですから、三輪位が恰好だと思ひます。

……◇……

この三輪の花の拔び方は却々むづかしく、三輪ともいきいきと生かさればなりません、縫ひ糸のやうな蔓を幾筋も枯枝に巻きつけ、一番長いものを枝の八分目位から下げます、又他の一本の蔓は右手の方に少し延ばし、蕾のところで葉を殘し上を向けてつみます、そこで目ざはりになる葉を切りとりますと、見るからにすがすがしい投入が活け上ります

かりふさげば相當水持ちします。（池の坊馬野雅風氏談）

冷藏庫だからと餘り頼るな
十四、五度で腐敗菌は繁殖 必ず溫度計を入れて置く事

◆…炎暑の候となり飲食物の腐敗が多くなりますので、冷藏庫を利用される御家庭が少くないと思ひます、然し冷藏庫を過信して、それに入れて置きさへすれば安心と思つてゐると大間違ひです。腐敗といふことは、溫度によつて腐敗菌が繁殖し、その成分を分解して起ります。その場合毒素を生じますので、これを食べた場合中毒を起すのであります。

◆…若し冷藏庫が絶對に細菌を發育せしめぬほど冷たければ安心してゐられる譯ですが、冷藏庫の溫度は最もよく冷えてゐる場合でも四度であります。しかしながら火を用ひる臺所にあつて、且つ開閉の多い際にはそれよりもずつと溫度が上つてしまひます、そしてそれが十四、五度にもなつてゐれば腐敗菌は遠慮なく繁殖します。

◆…外界が暑いために、冷藏庫は冷たいやうでも、實はあまり冷たくないことが多いのです、又實際腐敗してゐても、冷たいために臭はないので、それを知らずにゐることがよくあります、冷藏庫へ入れておきながら、中毒患者を出す料理屋や家庭が、夏は多いのを見ても判ります、あまり冷藏庫を過信し、安心しすぎるために起るのであります。

◆…ですから必ず溫度計を入れておいて、これに注意をして頂きたいのです。冷藏庫内の溫度は六七度から十度、それ以上になると冷藏庫に入れておいた處で何の役にも立ちません。又冷藏庫内は常に清潔にしておくこと、氷を絶やさぬこと、氷は必ず上の棚に入れること、排水をよくしておくこと又冷藏庫から取り出した食品はすぐに食べることです。冷藏庫から出したものは、より早く腐敗し易いものだからです。

家庭顧問

夫の籍に入れず心配の人妻

【問】二十一歳の女で昨年秋事實上の結婚をいたしましたが私には妹が一人あるきりで長女ですので實家の相續をせねばならすそのために何時になつても夫の家へ入籍が出來ずに困つてゐます。何とかして入籍をすましたいと思つて役所に手續もしましたがなかなからちが明きません、今に子供でも出來たらと心配してゐますが何とかよい方法はございますまいか（満洲S子）

便法がないわけでもありません

【答】姉妹二人切りの場合には姉は法定の推定家督相續人でありますから、その姉が結婚して夫の家に入籍しようとするには被相續人（即ち戸主）が親族會の同意を得て相續人廢除の訴へを起して裁判所に請求しなければなりません、これはなかなか面倒な方法ですが別に便法がないわけでもありません、それは親戚又は知己の家から相續人でない次男か三男のやうな男の子を貴女の實家に養子として貰ひ受け入籍させることですさうすればその養子が法定の家督相續人となるのでありますから、さうなつた後は貴女も或は貴女の妹さんも結婚して夫の家に入籍されて少しも差支ありません（寺島由松）

胃癌は初期なら治るものか

【問】本年六十四歳の男で少し身體が弱いやうでしたが最近大阪の某病院で診察を受けましたら胃癌との事でした、それも普通の診察ではわからずレントゲンで視てはじめて胃癌とわかつたのです、人の話にきゝますと胃癌は初期のうちなら手術すればよいときゝましたが如何でせうか、それともこの儘置いた方がよいでせうか（奉天一讀者）

現在の最善の方法は手術の外なし

【答】胃癌はその場所、大きさ、性質等に依つて手術の難易もあり手術後の成績も一樣でありません、しかし自然治癒、或は内科的療法に依る治療はほとんど絶望で現在ある最善の方法としては矢張り手術です、しかし小さいものでも惡性のものがあり、大きなものでも良性のものがありますからなるべく早くレントゲン設備のある病院で手術の可否を決定してもらつて治療をおうけなさい（土井三郎）

日本人にむく夏の支那料理
これなら如何ですか

消化器が元氣を失ふ盛夏は一寸不消化物を攝つても身體の健、不健の條件によつては胃腸に早速傷害を來たします、名譽ならざる傳染病患者を出さぬやう、夕の食卓に上るお料理は主婦の手によつて充分吟味され拵へられたものが何といつても欲しいものです、で今日は安全第一を目標として、扶桑仙館の料理長柳運濤氏に日本人に向く極あつさりした支那料理數種を指導して戴きました

烤小鷄（カアオシヤオチー）人數によつて鷄を適宜に求め、先づ鹽水を作つて、暫く浸した後鹽水より取り出し、胡椒鹽に三時間程浸して後火にて燒き、それから最後に醬油をつけて燒きますと色がつき大へん見た目にも綺麗です燒けましたら、適宜に長さ一寸幅二、三分に切り頂く時胡麻油少量をかけます、別に付け合はせとして、醬黄瓜をつけます

醬黄瓜（チヤンホンクワ）胡瓜を鹽でよく洗つて後、一寸位の長さに丸切りし、それから皮だけを一分位の厚さに輪になる樣庖丁できります、次に唐辛子をバタで揚げ、その熱い汁の中に醬油、鹽、砂糖、酢を合はせたものを入れて味加減を見て前の胡瓜を鍋に入れ手早く蓋をして、二、三時間放つておきます、するとカリカリと味もよく、如何にも夏向きの變つた胡瓜料理ができますから、前の烤小鷄と共に皿に盛つて少量の胡麻油をかけて出します

清拌粉皮（チンパンフンピイ）粉皮（フンピイ）と云ふのを求め（支那雜貨屋）、先づお釜に片栗粉をごく薄く溶き、お湯が煮立つて來た時に粉皮をザルに入れたまゝ釜の中に入れて搖す振つてゐますと、ふつくらとなつて來ますから、湯から取り出し、冷水の中に入れ手早く冷します、好みの形にザクザクに或は角なりに切りますね、ハム、豚、ナマコをそれぞれ熱湯を通し、或は柔かになるまで煮、千切りにしておきます、海老（乾）も水に二、三十分程入れて柔かにします、胡瓜、鹽でよく洗つた後、これも千切りにし、前の品物と一緒にして次に述べる汁をかけて供します、汁は醬油、酢、辛子、胡麻油を適宜好みに應じてよく混ぜて上からかけます、盛方は前述の樣に全部をミクスしたものゝ上にお汁をかけてもよいし、豚、鷄、ハム、ナマコ、海老、キユウリをそれぞれ千切りにしておいて配合よく色を取り混ぜて盛り合はせた上から汁をかけても結構です極あつさりとして日本人向きとして好適な支那料理としてお勸めいたします

干拌麵（カンパンメン）支那のウドン適宜を求めて茹でた後水で冷します、豚はさつと熱湯を通して千切りにします乾海老も水に浸け柔かにしておきます、胡瓜を鹽でよく洗つた後、適宜の千切りにします、それから碗におうどんを適宜にとり、その上に豚、胡瓜の千切りにしたものと海老を調和よく混ぜ辛子と、ゴマ油の絞り糟（雜貨屋にあります）を適宜盛つて出します、極あつさりした變つたうどん料理ができ、お子さん方に喜ばれること請合ひです

簡閲點呼の施行で 僞名者續々發覺す
又一人他人の姓名を借りてゐた男
非常時滿洲の一風景

【奉天】僞名居住者を又復發見…奉天管内における本年度の簡閲點呼を施行に際し無屆退去で所在不明のものを奉天署で捜査中であるがその中には實弟の名前を藉りて就職し暴露して本署の留置場に繋がれたもの、外又原籍東京、歩兵二等兵宮本京吉（二三）は奉天松島町に居住屆を出したまゝで無屆退去となつてゐるので原地に照會した處原籍地には本人はゐたが鎌倉から西方に行つた覺えはないといふ返事に始めて奉天に居住してゐた宮本が人の名を藉り居住してゐた事が判り目下同人を捜査中である

最近滿洲に憧れて渡滿した青年で若くて兵役に關係あるものなら比較的就職し易い處から就職の新戰術として他人の名を藉り僞名して滿洲に居住してゐるものが相當多數に上る見込みで目下各方面に手配し調査中である

鴨綠江々口で 武器陸揚説
日滿軍警で嚴重監視

【安東】李春潤匪が鴨綠江々口大東溝附近海岸で武器彈藥を陸揚げ運搬中であるとの情報に接した安東憲兵分隊長金谷鐵一少佐は渡邊通譯及び安東署谷本警務主任一隊と共に現場に急行し折柄の惡天候と闘ひ具に附近状況を偵査して歸來したが

賊匪は風を喰つて逃走したが同匪團數百は鳳城縣第三區方面から安東縣第四區二道溝に移動し二十七日午前六時頃から同午後六時頃迄に竈窪山子の海岸の戎克二隻から相當な武器彈藥を陸揚げし附近村落から馬匹馬車を徴發して大柞木山子方面に移動した、また一説には岫巖縣から鳳城縣第六、第三區を經て大柞木山子から鳳城縣長山子方面に輸送したがその武器彈藥箱には「金陵（南京）工廠造」の紙札が貼つてあつたと

諸般の事情から推して安鳳地區の殘匪等は救國會等小匪團を狩集めるためことさらに豐富な武器彈藥を入手したとする宣傳するトリックではないかとも觀られてゐるが、最近李春潤、鄧鐵梅匪等が馮玉祥と聯絡してゐるとの風説もあるので日滿軍警は引續き注視を怠らず且つ同地方には精鋭を以て鳴る安東守備隊が滿洲國側警備隊と共に嚴戒してゐるから同匪團の蠢動の餘地は有り得ないとされてゐるが安東守備隊長大村大尉以下〇〇名は敵匪捜索のため三十日早朝汽艇〇隻に分乘して鴨綠江の濁流を衝つて同地方面に出動した

新山一味の 匪賊團全滅

【遼陽】遼陽城西劉二堡で自衞團が匪首新山の一團と交戰中との情報に接した城内警務局では王、申兩隊長に部下歩騎兵二百名を引率せしめ出動せしめたが賊團は既に逃走後であつたので附近部落捜査中二十九日午後四時頃凌角泡部落に於て新山、忠臣の一團約三十名と先進騎兵隊が遭遇對峙中午後五時頃後續部隊が到着したので賊團を包圍せるに賊は東大西方に退却を開始せるも太子河で進路を阻止され止むなく賊は頑強に抵抗せるも公安隊の攻撃に堪へ兼ね僅かに三、四名逃走せるのみで他は悉く射殺された賊の死體中には匪首三勝の叔父も交つてゐたといふ討伐隊中にも一名即死の外重輕傷數名を出し内四名は三十日遼陽滿鐵醫院に入院した

王鳳閣匪撃滅

【[illegible]】多年東邊道通化本南方に蟠居して梟雄唐聚伍亡き後の反滿分子の抗日的策動を牛耳り東邊道を攪亂しつゝあつた抗日軍の首魁王鳳閣の率ゆる大刀會匪は、今次東邊道大討伐の最初の血祭りに擧げるべく、春見警備司令官はこれを全滅さすべく松崎部隊及び滿洲國軍臨江寥の各部隊に命じた、一方王鳳閣は通化方面の住民に阿片栽培税を賦課して軍費を強要し兵力挽回を畫策しつゝあつたが、我軍の討伐を早くも感知した彼は部下と共に輯安縣北方老嶺山の密林中に逃入せるを包圍した、王鳳閣は死物狂ひとなつて最後の抵抗をなしたが勇敢な我軍の猛撃に遂に全滅した

撫順不動產會社 更生策成る
債權者との諒解成立

【撫順】滿鐵融資六十五萬圓の元利金年賦償還に關する撫順不動產金融會社の更生問題に就ては既報の如く會社首腦部の總交迭に依り滿鐵本社並に炭礦當局に對し新首腦者より重ねて利率の引下げ及び償還期日の延長方を請願し右により會社自體の更生をはかると共に債務者一同の自覺と負擔輕減により支拂を容易ならしむるやう鋭意努力中であつたが、債權者たる兩當事者においてもその後種々調査研究の結果、會社及び債務者の實情に鑑み無い袖は振られぬといふ事實を認め合理的更生策として

利率は現在の年一割を年八分に引下げ且つ元利償還期限は昭和六年十二月より開始さるべきを向ふ三ケ年間延期し昭和九年十二月より開始する

ことに了解近日中正式決定を見る運びとなつた由である、かくて不動產會社當事者の要求は大體その通り容れられたので、こゝもと會社としてはいよ／＼會社内容の整備充實をはかり明年來の償還期を控…

白熱戰をつゞけ 島末三宅組優勝
全營口庭球選手權大會

【營口】滿洲日報營口支局主催の全營口庭球選手權大會は營口空前の人出を以て三十日午前十時三十分より第一コート（公園）第二コート（小學校）一齊に競技を開始したスタンドに集つたファンの拍手は一ポイント毎に沸き準々決勝戰頃よりは一層白熱化してファンは手に汗を握る接戰に次ぐの大接戰中にも松島正金の態度の嚴正さ容姿の端麗さ一糸亂れず國際飛永の闘將ぶりと技倆の卓絶紫友の計良大橋の流星的奇策と堅實味紫友小井澤の謙讓的素質は興味と沈着を有し島末三宅西方佐藤の四組は斯界の中堅と覇氣滿々同じく晴牧畫大西新界の重鎭しかも兩者が意氣のしつくりと合つた所などは他に見られない妙技で學生會田細田の年少者は割合場所負けせず落着きを見せた一打毎にファンの同情が集まつた、斯くて遂に驛島末三宅組の優勝する所となり上田滿日營口支局長より優勝旗並に優勝杯を授與し目出度く無事終了し藤永元老の挨拶あり次いで選手一同は藤永元老の音頭を以て全營口庭球選手權大會の萬歳と同じく滿洲日報社の萬歳を三唱して散會午後五時二十分、戰績左の如し（寫眞は全營口庭球選手權大會出場選手）

第一回戰
(松山の内)島正金 5—3 紫友(蜂須賀平林)
(柏戸飯谷)國際 棄權 東亞(神平林島)
(三島)宅末驛 5—4 紫友(金澤高木)
(郡中)須島紫友 5—0 郵局(齋井上)
(會細)田田學生 4—0 驛(長勝富山)
(吉花)田田紫友 棄權 驛(川濱崎上)
(大計)橋良紫友 4—3 驛(北坂井爪)
(金李)警察 1—0 驛(田青中山)
第一回戰
(牧大)西蘭驛 4—0 市中(金谷自性植溪)
(飛石)永元國際 1—0 驛(松柳浦川)
(有増)馬田郵局 棄權 水電(橋吉本本)
(佐西)藤方驛 4—0 國際(飯島田島)
(吉佐)成藤三井 4—0 警察(田倉中本)
(小井澤渡)邊紫友 7—6 警察(鶴張原)
(三小)井栗驛 勝不戰
第二回戰
(松山の内)島正金 4—0 國際(柏飯谷戸)
(三島)宅末驛 5—3 紫友(郡中島須)
(會細)田田學生 1—0 紫友(吉花田田)
(大計)橋良紫友 不戰 東亞(伊水の江藤)
(牧大)西蘭驛 7—6 警察(金李)
(飛石)永元國際 6—5 郵局(有増田田)
(佐西)藤方驛 5—4 三井(吉佐成藤)
(小井澤渡)邊紫友 5—4 驛勝(三小井栗)
準々決勝戰
(三島)宅末驛 5—2 正金(松山の内島)
(大計)橋良紫友 4—0 學生(會細田田)
(牧大)西蘭驛 4—0 國際(飛石永元)
準優勝戰
(三島)宅末驛 4—3 紫友(大計橋良)
(大牧)西蘭驛 4—3 紫友(小井澤渡邊)
優勝戰
(三島)宅末驛 4—2 驛(大牧西蘭)

（遠慮なきを期することゝなつた

四平街の 滯貨數量
七月末現在

【四平街】日滿特產聯合會調査に依る去る七月末の當地の滯貨數量は左の如し

品名	專用線	院内
大豆	二七	一五七
高粱	一三八	四三〇
小米	一二二	三三
元米	三	｜
谷子	三	一四五
包米	三七	八三
蕎麥	四三	一二
吉豆	一六	五
小豆	五	二
大麻子	二	｜
芝麻	四一	一二
顆米	｜	二
莫豆	｜	一二
合計	四三七	八九三

神職講究會

【旅順】關東廳内滿洲神職會主催の第十一回神職講究會は八月二十四日より二十六日まで三日間大連沙河口神社々務所に於て左の日程により開催される

△八月二十四日（木曜日）午前九時沙河口神社參拜、同九時卅分より講演及河野神職より沙河口神社々務概要報告、午後大連工場見學、大連神社、金刀比羅神社、忠靈塔參拜

△八月二十五日（金曜日）全國神職會評議員會出席所感、講演、午後滿洲博覽會見學

△八月二十六日午前九時より死歿會員慰靈祭執行會務報告閉會

各地片々

◇瓦房店　此度瓦房店警察署では熱河方面勤務巡査妻帶者五名獨身者十名の志願を募つた處却つて妻帶者の方が志願が多かつた然し何處の奥様も不贊成を稱へ中には警務主任を訪れ志願取消しの襟詰め談判に及ぶ處が主人も負けて居らず主人の命に從へぬ奴は離緣するから是非やつてくれと談判結果してどちらが優勝するか

◇瓦房店　復縣政府では其筋の命により線道兩側五百米突は匪賊の匿れ場所になるから高粱包米の樣な背丈の高いもの〻植ゑつけは罷りならぬと嚴達した處が其の規則に但し豆の中に處々植ゑるのは此の限りにあらずと但し書きがあるので豆と高粱とを一所に植ゑ込んだ其の筋では軍の威信にかゝはるとて三尺も伸びた高粱を切つて仕舞へと嚴命したので村民會議を開いて今年だけは大目に見て貰ひたいと歎願する事になつた、一方滿鐵會社では線道に沿つた部落の村長さんを警備會議の名で倶樂部に集めて御晝飯を出して其上折詰一箱與へた、村長さん生れて初めての光榮として折詰を片手にぶら下げて歸つて往く中途に村民總動員で待ちぶせして高粱包米の問題はどうなつたと詰問談判する積りで往つたがどうも偉い人が多くて何にも言へなかつたと謝罪する、コンナ意氣地なしめがそんな事で村の代表の價値があるかと拳固を五つ六つ喰つた上折詰を土足で踏みにじつた、村長さん折角家族に折箱を見せて喜ばせようと持つて歸つたのも水の泡

◇撫順　炭礦庶務課主催夏期講演會は二日午後七時より東七條小學校講堂に於て開催さるゝが、講師は前早稻田大學教授法學博士副島義一氏にして君主制の特徴と變も非常時日本の特殊政體に關し長廣舌を振ふ筈であるが會費無料多數來聽を歡迎すると

◇奉天　滿洲國の治安確立によつて各種貿易は益々進展しつゝあるが東亞煙草工場に於いても最近煙草の賣行き良好にて附屬地を除く滿洲各地への輸出は一ケ月二萬五千本入二千箱約三十萬圓に上り今後益々增加する筈である、他方東亞の競爭會社である英米トラストは尚滿洲に確固たる地盤を有する關係上東亞を凌ぐ事數倍にして一日約四百箱の製品を輸出しつゝあり金額も九十萬圓を突破するの狀態である

◇奉天　海城縣長に新任した瀋陽警察廳尹永順警務科長は本日午後發はさにて赴任したが驛頭には日滿官民多數の見送りがあつた

奉天軍力戰及ばず 學生聯盟軍大勝す
奉天で對抗相撲大會

【奉天】全國學生相撲聯盟對全奉天の相撲大會は三十一日午後三時半から奉天驛土俵に於て開催されたが、學生團は關東、關西の各大學專門學校から選り出された猛者連揃ひでしかも大連における對滿洲軍との相撲大會に滿洲軍を屠つた強豪、奉天側でも各チームで選拔を行ひ選り出された猛者揃ひそれに秘策をこらしての對戰に頗る興味をそゝり觀衆多數押しかけ何れも手に汗を握らしたが學生軍の力戰に奉天軍の惡戰も及ばず團體勝負に於て十四對四で學生軍大勝し個人勝負では東醫の藤岡君が優勝し入賞者には夫々賞品が授與され午後七時頃解散した、その成績左の如し

▲團體勝負（〇印勝）

學生軍	奉天軍
〇大野（名高商）	藤原（警察）
〇井原（大商大）	務島（市中）
入江（慶大）	〇黑澤（警察）
〇龜山（大正大）	西野（市中）
〇高田（同大）	佐藤（醫大）
加地（日體）	〇成田（警察）
〇長谷川（日醫大）	竹林（市中）
〇田畑（日大）	中村（同）
〇菅村（龍大）	千葉（守備）
大神（中大）	〇板倉（教研）
伊澤（農大）	〇森本（警察）
〇田中（關學）	伊藤（守備）
〇古部（日大）	木下（市中）
〇保篠（大高醫）	奥村（同）
〇木村（關學）	安田（警察）
〇頴川（拓大）	岡野（市中）
〇藤岡（東醫）	古野（醫大）
〇大澤（明大）	小山（警察）

▲個人勝負　一等藤岡（東醫）二等頴川（拓大）三等古部（日大）四等伊澤（農大）五等大澤（明大）

鞍山チーム 快勝す
對鐵嶺庭球戰

【鞍山】全鞍山對鐵嶺對抗庭球試合は絶好のテニス日和に惠まれ三十日午前十時半より猿公園コートに於て開催された、鐵嶺軍の最近の躍進振は見るべきものがあり、全奉天、全撫順と對抗して彼軍を惱ました、強チーム鞍山軍は緊張して之と對陣す、試合開始と同時に鐵嶺内倉組の當り物凄く鞍山を一掃せんと肉迫す、鞍山石井、久德の奮戰に不戰二勝を殘して鞍山チーム勝つ

全埼玉對州外 劍道戰擧行
三日奉天道場にて

【奉天】全埼玉軍對州外軍の劍道試合は來る三日午後三時から奉天道場に於て盛大に擧行されることゝなり州外軍の意氣物凄く必勝を期してゐるので接戰が期待されてゐる兩軍のメンバー左の如し

▲全埼玉軍（五段）間中、濱下、北村、堀内、小島、梅澤、藤崎、加治、鎌倉、高橋、早川、栗原、平井、宮内、諸貫、山本、原島、菅原（四段）強瀬、茂木、荒船（三段）濱田、野口、富田、大塚

▲州外軍（新京）竹村、中村、古川、佐藤（奉天）黑岩、可兒、山守、佐藤、岩崎、野中（撫順）守屋、佐藤、安齋、根北、藤川、本村（范家屯）久元（四平街）黑田、北島（開原）佐藤（鐵嶺）横山（安東）石橋、加藤（遼陽）久保、諏訪（鞍山）柴崎、増田（營口）甲田、竹内（瓦房店）高橋（蘇家屯）嶋の澤

妾を虐待して 留置さる

【奉天】原籍平安南道、奉天大東區長安街朝鮮料理店主人嚴順永（四〇）は原籍地に於て飲食店營業中であつた金英愛（二〇）を毎月手當二十圓の約束で妾となし本年三月同人を奉天で料理店を開業の計畫で來奉し爾來女の所持品を賣つて宿泊料に充て漸く本年五月大東區に料理店を開業し調子よく行くやうになつたので嚴は密かに妻子を呼び寄せその後金を虐待し毆打暴行を加へるので金は二十九日領署に告訴を提起し嚴は直に傷害罪として留置され目下取調べ中である

人妻と駈落

【奉天】廣島市役所税務署書記補平井定夫（二七）は公金二百圓を拐帶し美貌の人妻同市小網町貸座敷業獄六妻伊藤菊榮（二〇）及び伊藤初子（一七）の兩名と共に無斷家出し渡滿の形跡ありとて目下各署に手配捜査中である

靖安將校暴行

【奉天】三十日午後三時頃北市場大戲院において靖安軍少尉王崇山（二〇）は同院のボーイ二名を拳銃にて毆打重傷を負はしめたので目下同地憲兵分隊に引致取調べ中である

營口觀測支所增員

【營口】營口觀測所は曩に同所員杉山英雄氏旅順に轉出となり缺員補充として大連本所より淸水幸次郎氏增員は新京支所より野本氏赴任することゝなり野本氏は二十八日午後五時二十二分着任した、淸水氏は二十九日着任した

佐藤氏逝く

【撫順】撫順炭礦老虎台採炭所勞務手佐藤猶作氏は昨夏九月十五日の匪賊襲撃當夜勇敢にも坑口に止まつてこれを死守しなだれを打つて押し寄せた匪賊團の槍襲に立ち全身百數十箇所の重輕傷を負ひながらも奇蹟的に一命をとり止め爾來滿鐵撫順醫院に於て加療中であつたが、その後十ケ月餘手當の甲斐もなく二十七日午前六時永眠した、炭礦では二十八日午後三時殉職社員として久保炭礦長以下參列老虎台採炭所倶樂部に於て鄭重なる葬儀を營んだ

遼陽片々

元陸軍通譯官木村愛香氏は二日急行で離遼大連神山町東することになつた▲小學校重高訓導の愛息良君（五つ）は二十九日夜赤痢で夭折三十一日午後四時から西本願寺で葬儀が營まれた▲乘馬會は滿洲事變後一時解散して居たが今回更めて組織することになり一日元師團司令部馬場で發會式を擧げた▲遼陽奉天間に一日から十五日迄納涼列車を運轉することになつた遼陽發は午後五時五分（二十九列車）奉天六時三十五分着奉天發八時四十分（十八列車）十時五分着で汽車賃三等往復五割引奉天に約二時間あつて滿蒙百貨店でアイスクリーム、紅茶、コーヒー、蜜豆の内一品を無料で提供すると▲小學校では卅一日朝全生徒の中間登校をやつたが成績頗る良好であつた▲熊岳城温泉觀海參加宣寬は船野衞生婦附添ひ三十一日朝出發した

りん病藥の最高權威

リベール

利比兒

服藥初日 尿道に潜む無數の淋毒菌に對し直ちに殺菌作用を行ふ

二日目 黴菌は著しく破壊されてゐるそれ故膿も痛みもみごとに止る

三日目 大部分の菌は完全に破壊されてゐる

四日目 菌の破片を散見するに過ぎず

五日目 痕跡を認めず心配御無用この通りに氣味のよい程よくなる。

REBAIL

The Most Effective and Reliable Medicine for Acute and Chronic Gonorrhoea.

内服數時間後に靑き尿を出し尿道の淋菌死滅し放尿と共に排泄す因て『うみ』去り痛み忽ち消散す

淋疾に感染してよりその症候顯はるゝ期間は凡そ二日乃至八日間にして八日以上の潜伏期を見るものは甚だ稀である。始めは尿道口よりネバネバした白色粘液樣の濃汁を分泌しその際痒みを感じ後灼熱を覺ゆる。その分泌物には已に多數の淋菌を含み之を顯微鏡にて檢すれば膿球と言はず上皮細胞内と言はず淋菌の密集せる有樣をありありと見る事が出來る人體内に於けるこの黴菌の繁殖力は恐らく吾人の想像も及ばない程旺盛なものでこの恐ろしい黴菌が尿道の奥へドシドシ傳播して淋毒性諸症を誘發する。而して症狀の進むに從ひ尿道に炎衝を起しその刺戟により疼痛を感じ不眠に陷ることあり。又尿道より毒素を吸收せらるゝがため發熱三十八、九度に昇ることあり。婦人が淋病の毒を傳染されたならば第一子宮の内部を侵されて盛んに膿が出る。稍あつて子宮内膜炎、子宮體炎を起し更に進んで喇叭管炎、卵巣炎などを惹き起し婦人病の原因となり永くその病氣で惱まされる。又一方尿道へ來た淋病の黴菌は直ちに膀胱炎を起し、膿が出たり血が出たり度々小便に通つたりして遂に腎盂炎、腎臟炎等を患つて重患に陷る事がある。又淋病の毒が眼に入れば大人、小兒の差別なく風眼と言ふおそろしい眼病を患ひ、遂に失明してしまう人がある。お產の時に母親の淋病が充分に治りきつてゐなかつたため其の毒が生れた赤ん坊の眼に入つて風眼を患ひ、取り返しのつかぬ盲目にして了つた例は實に數限りもない程である。

リベールは効力絶大

服藥翌日の爽快さ　五日の試服でキット滿足

特製**リベール**は現代治淋藥の第一人者として内地は勿論海外諸國に到る迄絶大の信用を博しつゝあり特製**リベール**の内服は淋病菌ゴノコッケンに恰も熱湯を注ぐに等しきもので化學的に最も微妙なる配劑によつて調製したる内服藥なるが故に腸粘膜よりの吸收作用極めて速く膀胱内に入つて强力殺菌性尿と化し放尿時みごと殺菌作用を行ふを以て今迄憂鬱なりし患者も服藥翌朝より譬へ難き爽快なる氣分を感ずるに至る。その藥効の說明は玆に千萬言を費すよりも多くの體驗者の實話若くは五日分の試服に由つて事實を知られよ。

本劑の特徴は

一、服藥翌朝尿は藍色に變じ强き**リベール**臭を放つて排泄す此時速くも顯著なる効果を自覺す。

一、今迄尿道に繁殖しつゝあつた無數の淋毒菌はこの恐るべき殺菌力を有する尿に由つて悉く洗ひ出されてしまふ因つて危險なる尿道洗滌の必要なし。

一、特製**リベール**の藥効を最も確實に識るためにはその尿を採つて顯微鏡にて黴菌檢査を施されるのが一番捷徑である服藥後黴菌がズンズン滅びゆく面白い現象が眞に患者を滿足せしめる。

一、異國人種より傳染したる病毒は極めて猛毒性を有し頑固なるが故に在來の治淋藥にては寸効なし、この場合特製**リベール**は物凄くこの猛毒性淋菌を殺滅す。

洗滌の危險

淋病に惱まされた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば

一、尿道より分泌する膿を逆に尿道の奥へ押込むため、黴菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り疼痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。

二、患者の尿道は劇しくたゞれてゐるから錐で刺す樣に痛むその上更に藥物を注入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却つて以前より劇しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。

三、ゴム管やスポイトを、たゞれた尿道へ挿入し尿道の血管を突き破り出血せしめ震ひ上つた人もある。

四、藥物を强く尿道へ注入し黴菌諸共膀胱内部へ押し込み、淋毒性膀胱炎膀胱カタル等を起して取り返しのつかぬ目にあつてゐる人も少くない。

以上自家尿道洗滌は百害あつて効果の微弱なるものであるから最も注意を要する。

藥價

五日分	二圓
七日半分	三圓
十三日分	五圓
廿七日分	十圓

發賣元 大阪市東區南久太郎町二丁目 竹村製劑所
藥劑師 竹村幸次郎
振替大阪三六〇七

内地海外到る處の藥店に販賣す

颱風圏内 (65)

畑耕一作
山田喜作畫

二重の風景畫(十二)

「あの女?はゝゝ。僕はどうも到るところであの女のことを訊かれるな。さつきも或る夫人から質問された。そして僕の答へはその夫人を怒らせた。お前にも、滅多な答へはできないな。嘘でもついて置くかな」

晨也は煙草に火をつけた。

「大將に女の連れがあるなんて、僕にははじめてゞす。かうして長い間、大將の配下に使はれてゐながら……」

戸山は腑に落ちぬ顏をした。

「僕にだつて、女の道連れはあつていゝじやないか。いや、女のはうが面白い。可愛くつていゝ。お前達と道連れになることは、すつかり疲れてしまつたよ」

「で、あの女は?」

「つまり道連れさ。この旅行だけの道連れなのか、それともこれから一年、三年、五年の道連れなのか——一生の道連れなのか、それはわからない。が、僕にはいゝ道連れなんだ。信ずべき——愛すべき——道連れさ。はゝゝ。嬉しい難有い、お安くない道連れさ!はつはゝゝゝ!」

戸山は苦笑した。

「いや、わかりました。大將。無論、そんなことだらうと思ひました。だが、今までの大將には、こんな艶つぽい話は微塵もなかつただから、ちよつと不思議に思つたですが……。いや、それはいゝです。大將として、そんなこと位あるのが、當然で……むしろ、今までに浮いた話のなかつたのが、大將として可怪しいといへば可怪しい位で」と、戸山はまたあたりに氣を配つたが「しかし、大將。お前達と道連れになることは疲れてしまつたつて仰有るのは?」

「飽きたのだ。一言でいつて煩さくなつたのだ」

「えツ大將?」

「あゝ、嫌だな。大將だとか首領だとか——そんな言葉で呼ばれなければならない僕は、自分ながらふつ〳〵愛想が盡きる。お前が報告者として、昨日の仕事を手柄顏に御注進に來る……僕は、そんな話を聞きたくはないのだよ。實は今時の新聞だつて、すこしも讀んではゐないのだ。苅部が狼狽して東京へ歸つた。——それだけで、十分わかつてゐる。獲物は、いゝやうに、みんなで分配すれば……」

「それはいけません。大將あつての我々で……」

「また、大將か。こゝにゐる間は天岸晨也な人間らしくして置いてくれ。あの計畫で成功したなら、お目出度うと、僕はお祝ひの言葉を諸君に呈すれば足りるだらう」

「いや、いけません。それは變です。僕達は、大將にこそ、お目出度うを申しあげたいのです。そして、すぐにも次の計畫を立てゝ頂きたいのです」

「次の計畫?——僕はそんなに豐富な智惠袋を持ちあはせてはゐないよ」

「あの、いつか描いて頂いた地圖——あの土地を利用する仕事のはうは、着々と進んでゐるのですが大將の——お嫌でも、僕はかう呼び馴れてゐますから、どうかさういはせてください——大將の、命令一下すぐにもあの最後の手段にうつるつもりなんですが——」

「あゝ、あれか。あれは、ちよつと待つて貰はう。僕として、あの土地は、ほかのことに使ひたいのだ」

「えツほかのことに?あゝして、家まで建てたのですが?」

「うむ。あの家も、ちよつと、ほかに使ひたいことがある」

「なに、お使ひなさるのです?」

「僕の隱遁する場所に——な」

「えつ、大將、それはほんとうの心持で、さう仰有るんですか?」

「歸つてみなにいつてくれ。僕は疲れた——と」

戸山はスツと立ちあがつた。

「大將!東京へ歸りませう!あなたはそんな人じやないのだ。あんな女と一緒にゐられるから、こんな、大將らしくもない、變なことばかりいはれるのです!」

第廿五回 滿日特選碁戰

先番 四段 小島春一
先々先 三段 渡邊英夫

—【4】—

●三五タの十一の處劫とる
○三八ヨの十一の處劫とる
●四七チの四　○四八チの六
●四九への四　○五〇ホの四
●五一リの五　○五二への三
●五三ロの三　○五四ロの二
●五五ハの二　○五六ニの三
●五七イの二　○五八ヌの七
●五九ヌの六　○六〇ルの六
●六一トの六　○六二ニの八
●六三リの七　○六四ロの五
●六五ロの七　○六六ニの九
●六七ロの一　○六八ヌの八

當局者の感想

白曰く　四十八は先づこんなものでせう
白曰く　五十二以下には少しく思ひ違ひがあつたのです
黒曰く　五十九、六十一で此黒は取られない自信がありました
白曰く　六十四では只六十六にのびる方が本當かも知れません

新刊紹介

▲支那政治組織の研究(及川恒忠選)

本文一千五十一頁の大册子、見ただけでもガツチリした書籍である、慶應義塾大學望月基金支那研究會の發行で、篤學者及川恒忠教授の選著に係ると云へば、内容の慥な事は云はずして知る、支那を知る事が今の日本にとつて肝要であることは申すまでもありません、一人でも多くの人が支那に正しい認識を持つ事を希ふ所から本書を脩選上梓したものでありますと選者のはしがきにあるが、その宣言通りに此書は支那の正確な知識を與へるに十分だと云へば本書の價値は明白である、最初には地理概説を陳べ、次で民國政治史篇、憲法史編、國會史編、政黨史篇、政治組織篇、司法制度篇、陸軍篇、海軍篇、財政史篇と篇を重ぬる十、各篇清末時代の状況より着筆して各時期を分ちて各期に就きて詳説してある、事實の叙述、考證、統計、法文等必要に應じて頗る詳密に或は論評し或は資料を蒐集してある、凡そ支那の事は政治憲法法律制度財政陸海軍政黨の各部に涉りて實に複雜極まるものである、殊に現在の國民政府にありては黨部政部軍部の關係が甚だ混雜してゐる、しかも法令が朝令暮改せられるのみでなく、生きてゐる法令でも實際は必ずしもその通りに行はれてゐるわけでなく、或は停止されたり變形されたり又は處により人によりて取扱を異にされたりしてゐる、故に書いたものばかりで見ても容易に解らぬのみならず、書いたものばかりでは實情は分らない、必ず實際がどうなつてゐるかを見れば、支那の實情といふものは分らない、此書は此點にも注意して、普れく書いたものについて調べ上げてあると共に實情につきてもその相違の點を指摘してある、斯様に支那の實情を多くの人に知らせたいといふ事に力を入れてある、而して殊に親切にも附録として八十一頁の地名字典を附してあるが、ローマ字對照であるから便利此上なし(發行所東京市麴町區丸ノ内三丁目六番地啓成社、定價金六圓)

けふの放送

大連 JQAK 八月二日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時(一)相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)(二)講演(十一時五分奉天より)滿洲文化史、奉天圖書館衛藤利夫
▲午後零時十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース
▲午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)ニュース
▲午後六時　ニュース
▲六時三十分子供の時間、子供の新聞、童話「鳥のこつんだ話」高田茂
▲英語講座　テキスト其の一(第五回)大連第一中學校小林茂
▲ヴアイオリン獨奏　(一)ラルゴーヘンデル作曲(二)ミヌエツト調、ベートーペン作曲、滿鐵音樂會後藤一
▲筑前琵琶　加茂の宵月(木戸孝允)法上山野浦旭蓬奏
▲新講談　「有松屋美代吉」櫻川宇太助
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK 八月二日

▲(六時三十分)講談「潛水士」石原正義▲(七時)獨唱と管絃樂「獨唱」淡谷のり子、「コロナ」オーケストラ、「指揮」紙恭輔(一)メトロ、ボリス、グローフエ作曲(二)獨唱二つ(イ)「タンゴジユリアン」ドナート作曲北村季晴譯詞(ロ)「三日月娘」ノーウス作曲森岩雄譯詞(三)「ブルーアゲン」グローフエ編曲(四)獨唱二つ(イ)「なつかしのキヤロライナ」ワーレン作曲北村季晴譯詞(ロ)「戀のフランス人形」朽木綱博作曲(五)「みんないつしよに」紙恭輔編曲▲(七時三十分)哥澤(一)「新曲新造千代春」伊東深水作詞、哥澤芝金作曲(二)「お月さん」唄哥澤芝泰光太夫、三味線哥澤芝香▲(七時四十五分)連續ラヂオドラマ(第二回)「人形の家」(ヘンリツク、イプセン作森鷗外譯「所へルメルの家」トルワド・ヘルメル(友田恭助)クログス・タツト(東屋三郎)その妻ノラ(田村秋子)ランク(瀧輪欣司)同息子(小川猛)アンヌ・マリイ(毛利菊枝)同娘(同千里)女中(月野道代)リンデ夫人(杉村春子)出演築地座

満洲日報　八月二日發行

外地人事異動に關し兩相の意見對立
堀切翰長打開策に努力

【東京二日發國通】臺灣、朝鮮兩總督府、關東、南洋兩廳に亘る植民地の人事異動は一日の閣議で決定さるべきであつたが、前臺灣總督たる南遞相の横槍から異動案の閣議上程に一頓挫を來し、その決定を延期するの已むなきに至り、今や植民地人事異動を中心に閣內の意見は片や永井拓相、片や南遞相及び之を支持する鳩山文相等によつて對立し何等かの妥協點を見出さゞる限り、次回の閣議上程も覺束なき狀態に陷つたのみか、これをこの儘に放任する事は永井拓相の面目問題から聽ては進退問題にも關する重大性を持つに至つた、右問題については鳩山文相も政黨的立場から臺灣總督府の人事異動に關する限り南遞相の主張を支持する旨言明してゐる、一方政府首腦部の意向としては人事問題をこの儘何日迄も曝し物として置く事は出來ないので、次回の閣議迄には何とか打開策を講ずることゝし專ら堀切翰長がその衝に當り夫々關係方面の諒解を求めることゝなつたが、その成行きは非常に重要視されてゐる（寫眞永井拓相（上）と南遞相）

南遞相の反對理由
拓相職を賭し原案主張

【東京二日發國通】政府は永井拓相より提案されたる植民地人事異動案に對して南遞相が强硬に反對し鳩山文相また遞相を支援してゐるのでこれを閣議に諮る場合には閣議紛糾を見る惧れがあるので、四日の閣議迄持越しその間において南、鳩山兩相の諒解を求めた上決定する方針であるが、南遞相が臺灣警務局長友部泉藏、殖産局長殖田俊吉兩氏の異動に反對し居る理由は、首相は組閣當時植民地人事異動はなるべく行はぬ旨を言明し、なほ永井拓相並びに中川臺灣總督も南遞相に對し臺灣の人事には手を觸れぬ旨を言明し居るにもかゝはらず、突如としてこれを行はんとするは不都合なるのみならず、殖田局長の轉任は同氏が臺灣行政上に關する凡ゆる問題を政友會に漏洩するとの理由を以て左遷するは怪しからぬと稱してゐるも事實は南遞相が總督時代の腹臣たる友部、殖田兩局長の轉任される事を嫌ひ單なる感情により反對してゐるとは明かであるが、永井拓相がこの異動案を作成するに當つては宇垣、中川兩總督、武藤前關東長官、菱刈新關東長官、山本內相ら各關係者と合議の上決定したもので關係外の一、二閣僚から反對があつても植民地人事は拓務大臣の權限と責任において行ふもので如何なる反對あるとも飽迄原案を主張し、萬一閣議紛糾し拓相の案が通過せざるが如き場合には永井拓相は職を賭する決意を有してゐる政府としては主管大臣たる拓相の案を支持しなければならぬ立場にあるが、圓滿主義の齋藤首相が果して如何なる裁斷を下すかは注目されて居る

趙欣伯院長歡迎宴

目下上京中の滿洲國立法院長趙欣伯氏を主賓として內田外相は三十一日午後零時半より外相官邸において歡迎の午餐會を催した【寫眞は前列向つて右より丁公使、內田外相、趙欣伯氏、荒木陸相の諸氏】

國際通信會議で決定の重大案件
中尾監理課長歸朝談

昨秋マドリッドにおいて開催された萬國電信會議、國際無線電信會議に關東廳を代表して出席中であつた關東廳遞信局監理課長中尾國次郎氏は去る五月アメリカ經由歸朝今日迄例の滿洲電信電話會社設立に伴ふ電氣通信令公布に至るまで種々中央當局と打合中だつたものだが、二日入港あめりか丸にて歸連、船中語る

昨年六月末大連を出發して印度洋廻りでマドリッドへ向つた、日本側の出席者は遞信、陸海軍、外務各省等より約二十名だつた、會議は九月から十二日迄今迄に無い永い會議であつた、會議の內容は非常に細かいところ迄亘るが、その二、三重要なものを摘出すれば、今迄

電信條約 と無線電信條約の二つの條約に分けられたものを一つに纏めるといふので、論議の後漸く一つの條約に纏めることにした、この問題なぞ隨分會議を賑はしたものである、そしてこれに關してはアメリカ、カナダの如き電信の民營のところに承認しなくても可いといふ事で折合をつけたわけである、次に投票權問題でこれは前回のワシントン會議で問題になつたものだが、今度のマドリッド會議まで持越されたもので今度も大分ゴタ／＼があつて結局條約としては決定を見なかつた、そしてその會議だけではある程度植民地の投票を認める事にした、そして今一つ問題になつたのは

電信料金 はいづれも金フラン換算の問題で金フランに決定しすべてこれに換算する事になつてゐるがイギリス側から猛烈な留保案が出て結局留保する事になつた、次に無電の隱語が今迄十字と五字になつてゐたものを五字のみにした、最後に用語の問題で會議はすべてフランス語でやつてゐたが、今後會議は英佛兩語とし文書のみを佛語にする事に協定がなつた滿洲國に關しては全然話が出なかつた、しかし滿洲國が獨立として行く以上、加入する事が必要であらう、そんなわけでアメリ[illegible]しい旅だつた、歸りはアメリカ經由だつたが東京に着くと例の

電信令の 公布等で樞密院會議が濟むまで居れとの命令だつたので豫定より歸連が遲れたわけだ

港灣監督權問題は政治的解決か
滿鐵、總督府の主張點

北鮮鐵道の移管に關する鮮鐵對滿鐵の交涉が一段落を告げたことは朝刊所報のごとくであるが、右は難關の一たる納附金問題の妥協が成立しただけで他の難關たる港灣問題は依然として

未解決で あり、殊に兩者の主張の開きは大きいため移管問題全體が解決して調印に至るまでにはなほ相當の時日を要し、八月一杯には到底見込みがないと見られてゐる、港灣問題に對する兩者の意見の開きは朝鮮側は港灣に關する監督權は廣汎なる範圍に亘つて朝鮮總督府の手に保留されねばならぬとするに對し滿鐵側は鐵道が移管され營業上の必要に應じて經營される以上、港灣もこれと同樣の便宜が得られねばならず、徒らに總督府の行政的監督に縛られては移管の意義を喪ふに至る——といふにありこれは財政上の問題でなくて主義上の問題で、しかも兩者とも今までの論爭において

相讓らな かつた點であるから、結局政治的解決をなすより他に方法なしと見られてゐる、從つて村上理事は四日夜一應歸連するが、滿鮮鐵道會議のすみ次第再び石原參事、總積技師らを伴つて京城に赴き、今度は港灣の所管局たる財務局と主として折衝を續け妥協點の發見に努むる筈である

調印迄にはなほ時日を要す
關鐵道部參事語る

村上理事を助けて北鮮鐵道移管交涉に當つてゐた滿鐵々道部參事關弘氏は交涉の成果を報告すべく二日朝京城發飛行機にて歸連した、同參事は語る

まだ調印したわけでなく難關の納附金問題その他が片づいたといふ程度であるが、一日纏つた限度で一寸一段落の形なので、一日總督の招宴があり、二日午後は滿鐵側が招き返すことになつてゐる、雄基の兩港は新舊施設とも無料で滿鐵に貸附けられることになつたがこの際の監督權問題についてはなほ兩者の主張に相當開きがあるので今度はこの方の折衝にかゝることになつてゐる、從つて村上理事ら一行は再び京城に行くことにならうが、現在纏つた限度の詳細の取極めもこれからで調印までにはなほ相當時日を要するものと考へてゐる

なほ村上理事は石原參事、總積技[illegible]

政黨聯立協定論有力
無任所大臣問題は一頓挫

【東京特電二日發】政友會の一部に起れる鈴木總裁無任所入閣による局面打開策は黨內の一致を見ず重大關係ある樞府方面は無任所大臣の設定を全く無意味なりとして反對してゐるので、この問題は[illegible]聯立協定論が優勢となつた、卽ち今日の時局に處し政黨は先づ政策の協定を行ひこれによつて提攜[illegible]否とはこれを第二義となし、以て政黨の更生を期する外なしといふのであつて、既に政民兩黨の少壯有志は來る八日會合してこれを討議すべく二日歸京せる鈴木總裁も結局この大勢に動かされるに至[illegible]殊に無任所官制の決定に[illegible]となり、これに代つて政黨[illegible]治の效用を期すべく入閣さ[illegible]は大體の諒解成り政友會の[illegible]られてゐる

親米排日派の活躍
于學忠と結び黃郛追出を策し
張學良起用を運動

【上海特電二日發】國民政府內部には宋子文の歸國を前にして親米排日派が活躍を開始し、黃郛を首班とする北平政務整理委員會がさきに天津暴動事件の巨魁を日本の抗議により釋放したとて、これを國辱として黃郛彈劾に決定した、これと共に宋子文系は學良の部下于學忠一派と密接の關係を保ち黃郛を追ひ出して學良を後釜に据ゑる運動を續けてゐる一說によれば廬山會議において學良起用を決定しこれを空軍總司令に任命す[illegible]とに內定したともいふ

擔架に乘り借家へ
淋しい多門將軍

【東京特電二日發】今回の陸軍大異動の中に滿洲事變に武勳を輝かした多門第二師團長及び依田第三十八旅團長が惜まれながら淋しく勇退した中にも多門中將は先頃から任地の仙臺で胃潰瘍を病み病床に在るが、待命發令と共に二十日官邸を引き拂ひ擔架に乘つて借家に落ちつき一月餘り靜養の上舊部下の戰死者の遺族を歷訪して訣別をなし九月末東京に移住するといふ（寫眞は多門將軍）

參事、技師登格者
三十七名決定

[illegible]格決定三日社報を以て發表されることゝなつた、卽ち本年度參事登格二十一名、技師登格十六名、計三十七名である

▲參事登格者

[illegible]

▲技師登格者

[illegible]

滿鮮夏姿 （7）
文並に書

かうした貧民窟は、內地も朝鮮も、共通點を多く持つてゐる。到底、道學者たちの理想通りに救はれる道はないのだ。

貧民窟の近くにある林の中の、斜面にある泥水の瀦には、鮮人の子供たちが裸で入つて戲れてゐた。そして、あたりの木蔭では、落ちた林檎を板の上へ並べたのや、朝鮮餅など賣る女たちが大地に坐つてゐた。私たちを見ると、多分、買つてくれといふらしく、やたらに呼びかけた。

暑さに眼はクラ／＼するほどだつた。女たちの呼ぶ聲をあとにして、大邱公園の方へと行つたが、こゝでも、何も見ることができなかつた。が、公園の高臺に立つて市街を見下したとき、何故、朝鮮も臺灣のやうに、市街家屋建築法によつて、一定の統一の下に置かないのかと考へた——同じ新しい文化を直譯して移入するからには、それだけの度胸を以て、市街の近代化を見たいものだとも考へさせられる。

釜山にしろ、大邱にしろ、傳統を失うたしまりのない、そして、「美」といふものが沒却されてゐるではないか——。

私は公園から歸ると、もう市街も見たくなかつたので、ごろり[illegible]書寢した。夕方、また、[illegible]て來て、いくらか涼しくなつ[illegible]にほつとした。

[illegible]

東天紅 （159）
田中純
林一三 畫

[illegible]